

文化芸術交流事業に必要な経費

文化協力事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 文化協力（派遣）

2. 催し等事業費

- (1) 文化財保存（主催）
- (2) 文化財保存（助成）
- (3) 文化財保存（主催）（AC）
- (4) 文化財保存（助成）（AC）
- (5) 文化財保存（主催）（中東）

文化協力事業費

1. 人物交流事業費 (1)文化協力(派遣)

主にODA対象国における現代の文化・芸術・スポーツなどの活動を振興し、諸分野の人材育成を支援するために、専門家の派遣および招へいを行なう。

合計額 21,354,172円

	事業名	氏名	人数	国	期間	事業内容
1	舞台技術指導 (フィリピン)	シナーグ・アーツ財団	20	フィリピン	06.03.13～ 06.03.26	シナーグ・アーツ財団(松本直み代表)と共催して、フィリピン(マニラ)で、日本およびブルネイを除くアセアン加盟9カ国の舞台技術者15名に対して、専門家5名の指導による舞台技術ワークショップを実施
2	演劇指導(バン グラデシュ)	木村 進次(す わらじ劇団代 表)	2	バングラデ シュ	06.08.08～ 06.08.22	木村進次(すわらじ劇団代表)他1名をバングラデシュ(ダッカ)に派遣し、バングラデシュ国立芸術院にて戯曲『米百俵』上演のための演劇指導およびワークショップを実施
3	ピアノ調律師 (グアテマラ)	斎藤 雅顕(サ ウンドウェーブ 技術部員)	1	グアテマラ	05.07.02～ 05.07.17	斎藤雅顕(サウンドウェーブ技術部長)をグアテマラ(グアテマラシティ)に派遣し、国立劇場および国立音楽院にてピアノの調律および現地調律師への技術指導を実施
4	美術品修復・保 存(ボスニア・ ヘルツェゴビ ナ)	川村 明子(山 領絵画修復工 房)	1	ボスニア・ヘ ルツェゴビナ	06.02.05～ 06.04.21	川村明子(山領絵画修復工房)をボスニア・ヘルツェゴビナ(サラエボ)へ派遣し(06/2/5～06/2/11現地調査、06/3/14～06/4/21事業実施)、ボスニア・ヘルツェゴビナ美術館所蔵の美術品の修復、サラエボ芸術学院生への技術指導を実施
5	柔道指導(ギニ ア)	石村 大祐(総 合警備保障株 式会社)	1	ギニア	06.02.02～ 06.04.01	講道館推薦の石村大祐(3段)をギニア(コナクリ)に派遣し、現地柔道家等に対する柔道指導を実施
6	空手指導(ケニ ア)	松江 肇(日本 空手松涛連盟)	1	ケニア	05.12.01～ 06.02.28	全日本空手道連盟推薦の松江肇(松涛館流3段)をケニア(ナイロビ/モンバサ他)に派遣し、現地空手家に対する空手指導を実施
7	音楽・楽器指導 (ザンビア)	岡部 マリー ローレンツ(フ ルート演奏家)	3	ザンビア	05.10.15～ 05.12.15	岡部マリーローレンツ(フルート演奏家)他2名をザンビア(ルサカ)に派遣し、音楽指導者養成校Evelyn Hone Collegeにて楽器演奏指導を実施

2. 催し等事業費 (1)文化財保存 (主催)

海外の無形および有形の文化財保存に協力するため、専門家の派遣・招へい、国際共同研究、専門家会議、セミナー・ワークショップなどを実施する。

合計額 9,702,531円

	氏名	現職	国	都市	期間	受入団体	事業内容
1	赤澤 泰	鴻池組社員	カンボジア	シエムリアップ	05.04.01～ 05.04.30	日本政府アンコール遺跡救済チーム (JSA)	赤澤泰 (鴻池組) をカンボジア (シエムリアップ) に派遣し、JSA (日本国政府アンコール救済チーム) の一員として、アンコール遺跡の保存修復作業指導を実施
2	中村 誠一	マヤ考古学研究者	グアテマラ	グアテマラシティ/ ティカル/ キリグア	05.07.11～ 05.10.10	グアテマラ文化・スポーツ省	中村誠一 (マヤ文明研究者) をグアテマラに派遣し、ティカル遺跡およびキリグア遺跡の保存修復活動のための実地調査および保存計画策定指導を実施
3	中村 誠一	マヤ考古学研究者	ホンジュラス	テグシガルパ/ コパン	05.10.12～ 05.12.10	ホンジュラス国立人類学歴史学研究所	中村誠一 (マヤ文明研究者) をホンジュラスに派遣し、コパン遺跡の保存修復活動および修復技術指導を実施

2. 催し等事業費 (2)文化財保存 (助成)

海外の無形および有形の文化財保存に協力する日本の機関が実施する国際共同事業に対し経費の一部を助成する。

合計額 4,018,910円

	事業名	団体	国	期間	事業内容
1	舞踏デジタルアーカイブ	立命館大学アトリサーチセンター	ナイジェリア	05.11.20～ 06.03.30	ナイジェリアより伝統舞踊を伝承する国立舞踊団所属ダンサーを招へいし、舞踊動作をモーションキャプチャしデジタルアーカイブ化する事業に対して助成

文化協力事業費

2. 催し等事業費 (3)文化財保存(主催)(AC)

アジアの有形・無形の文化財を保存・振興する国際的な共同作業を企画実施・支援する。伝統を現代に生かすことを目的とした様々な国際共同研究、専門家派遣、現地調査、およびワークショップなどを実施・支援する。

合計額 1,270,710円

	事業名	国	期間	事業内容
1	タンロン遺跡 (ベトナム)	ベトナム	06.02.27～ 06.03.02	今泉隆雄(東北大学大学院教授)、坪井善明(早稲田大学教授)、上野邦一(奈良女子大学教授)をベトナム(ハノイ)に派遣し、タンロン遺跡発掘・保存支援のための事前調査を実施

2. 催し等事業費 (4)文化財保存(助成)(AC)

アジア各国の文化振興支援を目的とした国際共同作業に基づく会議・ワークショップ・セミナー・研修などに対し助成を行なう。

合計額 5,147,545円

	事業名	団体	国	期間	事業内容
1	バンテン遺跡	バンテン遺跡研究会	インドネシア	05.06.01～ 06.03.31	インドネシアのバンテン州ティルタヤサ離宮遺跡と南東スラウェシ州プトン王城遺跡の保存のためにインドネシア研究者と共同で調査する事業に対して助成
2	アジア遺跡都市 トライアングル	奈良まちづくりセンター	マレーシア	05.04.01～ 06.03.31	タイ・チェンマイの市民組織と奈良まちづくりセンターがマレーシア・ペナンの町並み調査および保存提案を行なう事業に対して助成
3	ネパール文献修復	アジア文化財保存修復会	ネパール	05.07.01～ 05.08.17	ネパール・アサ古文書館所蔵貝葉写本の保存修復活動および現地関係者への保存技術ワークショップを行なう事業に対して助成

2. 催し等事業費 (5)文化財保存(主催)(中東)

中東の有形・無形の文化財を保存・振興する国際的な共同作業を企画実施・支援する。伝統を現代に生かすことを目的とした様々な国際共同研究、専門家派遣、現地調査、およびワークショップなどを実施・支援する。

合計額 9,671,642円

	氏名	現職	国	都市	期間	受入団体	事業内容
1	MOHAMMAD Nader (他14名)	情報文化観光省/現地NPOスタッフ/陶工	アフガニスタン	瀬戸/常滑/愛媛(砥部)/大分/福岡/東京	05.07.11～ 05.07.22	各地の陶芸家・陶芸組合	アフガニスタンよりイスタリフ焼の陶工13名、情報文化観光省役人1名、現地NPOスタッフ1名を招へいし、日本の陶芸関係者との交流、日本の焼き物産地の視察の機会を提供

文化芸術交流事業に必要な経費

文化事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 文化人・グループ短期招へい

2. 人物交流事業費（日中交流特別事業）

- (1) 21世紀日中交流特別事業（人物交流・招へい）

3. 催し等事業費

- (1) 日本紹介のための文化人派遣（主催）
- (2) 日本紹介のための文化人派遣（助成）

4. 催し等事業費（日中交流特別事業）

- (1) 21世紀日中交流特別事業（催し・主催）
- (2) 21世紀日中交流特別事業（催し・助成）

5. 文化資料事業費（日中交流特別事業）

- (1) 21世紀日中交流特別事業（文化資料）

文化事業費

1. 人物交流事業費 (1)文化人・グループ短期招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家等との意見交換などの機会を提供する。

合計額 50,557,319円

	氏名	現職	国	期間	事業内容
1	SARUMPAET, Ratna	ジャカルタ・アーツ・カウンシル代表	インドネシア	05.03.30～ 05.04.14	舞台芸術関係者との意見交換、日本文化体験等の機会を提供
2	TOHA-SARUMPAET, Riris	インドネシア文学者協会会長	インドネシア	06.01.23～ 06.02.04	児童文学関係者等と意見交換、日本文化体験等の機会を提供
3	VARAVARN, Kasama	タイ教育省事務次官	タイ	06.02.10～ 06.02.18	教育関係者等との意見交換、小・中学校等教育機関の視察、日本文化体験の機会を提供
4	PHAM THI, Thanh	ベトナム文化研究保存開発研究センター副所長	ベトナム	05.08.19～ 05.09.02	日本の能、歌舞伎関係者と面会し、日本の伝統文化を調査、日本文化体験等の機会を提供
5	TRUONG, Hoang Chuong	ベトナム文化研究保存開発研究センター所長	ベトナム	05.08.19～ 05.09.02	日本の能、歌舞伎関係者と面会し、日本の伝統文化を調査、日本文化体験等の機会を提供
6	LE, Tung Minh	アンザン省人民委員会副委員長	ベトナム	06.03.07～ 06.03.21	文化、教育、農業技術・研究関係者と面談、日本文化体験等の機会を提供
7	OTA, Simadri Bihari	インド考古学調査庁主任調査官	インド	06.03.31～ 06.04.13	文化財関係者、環境行政関係者、考古学者、街づくり関係者等との意見交換、日本文化体験等の機会を提供
8	HUSSAIN, Agha Masood	リーダーズ・パブリケーションズ編集長	パキスタン	05.10.16～ 05.10.29	国際問題研究者等と意見交換、講演会の実施、日本文化体験等の機会を提供
9	IMAM, Ali	バングラデシュ国営放送ゼネラルマネージャー	バングラデシュ	05.10.01～ 05.10.15	放送局等訪問、日本文化体験等の機会を提供
10	WHITE, Te Taru	ニュージーランド博物館テ・パパ マオリ・リーダー	ニュージーランド	06.03.26～ 06.04.02	博物館関係者との意見交換、日本文化体験等の機会を提供
11	TAYLOR, Geoffrey E.	トロント国際作家祭ディレクター	カナダ	05.11.06～ 05.11.20	編集者、作家等の文学関係者と意見交換、日本文化体験等の機会を提供
12	ASHIDA CUETO, Carlos	カリージョ・ヒル現代美術館館長	メキシコ	05.10.16～ 05.10.30	美術関係者との意見交換、日本文化体験等の機会を提供

	氏名	現職	国	期間	事業内容
13	MONTEIRO LORENCATO, Arnaldo Marcilio	アブリル出版社 ヴェージャ/食 文化評論家	ブラジル	05.11.06～ 05.11.30	食文化専門家との意見交換、現代日本の食文化・ 食習慣を視察する機会を提供
14	UPTON, Graham	オックスフォード・ブルックス 大学副学長	英国	06.01.16～ 06.01.27	教育行政関係者、大学関係者との意見交換、日本 文化体験等の機会を提供
15	GRAESSLIN, Karola	ブラウンシュバ イク美術連盟館 長	ドイツ	05.03.20～ 05.04.01	現代美術館関係者・作家との交流、プロジェクト 企画相談、日本文化・美術視察の機会を提供
16	WOLFF, Francis Dider	パリ高等師範学 校哲学科主任教 授	フランス	05.10.25～ 05.11.06	哲学研究者との意見交換、ワークサロン参加、京 都・奈良での日本文化体験等の機会を提供
17	FAYZULLAEV, Alisher Amanullaevich	世界経済外交大 学第一副学長	ウズベキスタ ン	05.09.14～ 05.10.28	心理学および政治学研究者との意見交換、講演会 の実施、京都・奈良での日本文化体験等の機会を 提供
18	AUEZOV, Murat Mukhtarovich	カザフスタン国 立図書館館長	カザフスタン	05.10.01～ 05.10.14	文学関係者や平和運動関係者、中央アジア研究者 等との意見交換を行ない、広島・京都・奈良での 日本文化体験等の機会を提供
19	BUCIU, Dan	ブカレスト国立 音楽大学学長	ルーマニア	05.09.09～ 05.09.23	音楽関係者との意見交換、日本文化体験等の機会 を提供
20	PELEVIN, Viktor	作家	ロシア	05.03.20～ 05.04.03	文学関係者等と意見交換、日本文化体験等の機会 を提供
21	BARMAK, Siddig	バルマック フィルム/映画 監督	アフガニスタ ン	05.08.17～ 05.08.29	映画関係者との意見交換、アフガニスタン支援団 体との交流、京都・奈良での日本文化体験等の機 会を提供
22	REZOK, Souad	文化省芸術局局 長	モロッコ	05.10.10～ 05.10.25	日本における芸術教育制度の視察、文化関係者との 意見交換、日本文化体験等の機会を提供
23	MAAS, Michael, George	アート・スケー プ劇場C.E.O	南アフリカ	06.02.09～ 06.02.23	舞台芸術関係者との意見交換、日本文化体験等の 機会を提供
24	TEMBE, Joel Mauricio das Neves	モザンビーク国 立歴史資料館館 長	モザンビーク	05.11.28～ 05.12.12	歴史資料保存専門家との意見交換、モザンビーク 支援団体との交流、講演会の実施、日本文化体験 等の機会を提供

文化事業費

2. 人物交流事業費（日中交流特別事業）	(1)21世紀日中交流特別事業（人物交流・招へい）
----------------------	---------------------------

従来、日本研究や日中文化交流に関わりのなかった中国の文化人・知識人などを日本に招へいすることにより、中国において新たな日本への関心と友好意識の促進を図る。

合計額 14,483,905円

	氏名	現職	期間	受入団体	事業内容
1	馬蘭	黄梅劇女優/ 演出家	05.07.19～ 05.07.29		黄梅劇の著名な演出家・女優である馬蘭を招へいし、今後の日中文化交流について意見交換を行なった。また日本の演劇関係者との面談や劇場見学などを通し、日本文化に対する理解を深める機会を提供
2	曹秀榮 史曉成 畢霞 趙昌林 卜冬梅 遲英杰 曾琰 靳飛	天津市政治協 商會議副主席 天津市政治協 商會議副秘書 長 天津市政治協 商會議事務局 長 天津市政治協 商會議委員 天津市政治協 商會議委員 天津市政治協 商會議委員 天津市政治協 商會議國際交 流中心主任 天津市政治協 商會議委員	05.10.16～ 05.09.26		天津市政治協商會議副主席ほか7名を招へいし、日中交流団体や天津市との交流事業を実施している地方自治体を訪問、人的ネットワーク形成の一助とした
3	王效賢	中日友好協会 副会長	05.09.23～ 05.09.30		歴代中国指導者の通訳を務め、日中国交正常化当時の現場を支えた人物の一人である王效賢を招へいし、同女史の半世紀を越える体験を講演会などを通して語る機会を提供した。また関係者と日中文化交流に関して意見交換を行なうと共に、日本の社会・文化の状況を視察

	氏名	現職	期間	受入団体	事業内容
4	于基汾 汪永茂 朱邦泰 項曉寧 馬志剛 朱紅 雷淑容 朱愛根	南京市政治協 商會議副主席 南京市政治協 商會議副秘書 長 南京市對外文 化交流協會副 會長 南京日報報業 集團編集委員 南京市對外文 化交流協會副 秘書長 南京電視台新 聞中心制片人 揚子晚報社特 約記者 南京市政治外 事主任科員	05.12.15～ 05.12.22		南京市政治協商會議に所属するジャーナリストを招へいし、国内メディア関係者との活発な意見交換を行なった。また、国内各地を訪問し、日本社会の現状を直接体験する機会を提供

3. 催し等事業費	(1) 日本紹介のための文化人派遣（主催）
-----------	-----------------------

海外に日本の文化人やスポーツ専門家を派遣し、日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップなどを行なう（音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く）。

合計額 92,969,397円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	宮内 信江	いけばな宮内流 家元	ベトナム	05.12.05～ 05.12.17	在ベトナム大使 館/在ホーチミ ン総領事館	ダラット・フラワーフェスティ バル等において生花のレク チャーおよびデモンストレー ションを実施
2	竹内 孝次	テレコムアニ メーションフィ ルム代表取締役 社長	シンガポール /ブルネイ/ベ トナム/マ レーシア	05.11.17～ 05.12.03	在シンガポール 大使館/在ブル ネイ大使館/在 ベトナム大使館 /マレーシア大 使館/クアラル ンプール日本文 化センター	アニメに関するレクチャーおよ び作品上映を実施
3	倉斗 得夫 奈良 久司	茶道裏千家業躰 茶道裏千家業躰	カナダ	06.01.22～ 06.02.01	トロント日本文 化センター/在 カナダ大使館	茶道のデモンストレーションを 実施
4	佐々木 康人 杉原 芳彦	財団法人池坊華 道会 財団法人池坊華 道会	カナダ	06.01.23～ 06.02.03	トロント日本文 化センター/在 モントリオール 総領事館	池坊推薦の華道専門家による生 花に関するレクチャーおよびデ モンストレーションを実施

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
5	安達 以乍牟 榎本 千陽 中山 周	アダチ伝統木版 画技術保存財団 理事長 アダチ伝統木版 画技術保存財団 摺師 アダチ伝統木版 画技術保存財団 学芸員	米国	05.09.080 ～ 05.09.27	在シアトル総領 事館/在デン バー総領事館/ 在ポーランド総 領事館/在サン フランシスコ総 領事館	浮世絵版画のレクチャーおよび デモンストレーションを実施
6	渡邊 信一郎	アニメーション 監督	米国	06.02.07～ 06.02.15	在アトロイト総 領事館/在 ヒューストン総 領事館	アニメに関するレクチャーおよ び作品上映を実施
7	国方 みちる 中嶋 誠子 YOSHIKO MITCHELL	池坊シカゴ支部 師範 池坊シカゴ支部 師範 池坊セントルイ ス支部池坊師範	米国	06.03.09～ 06.06.16	在シカゴ総領事 館	池坊推薦の華道専門家による生 花のデモンストレーションを実 施
8	石川 光久	プロダクション IG代表取締役 社長	米国	06.03.19～ 06.03.26	在マイアミ総領 事館/在デン バー総領事館	アニメに関するレクチャーおよ び作品上映を実施
9	石田 洋二 佐伯 孝晴 松田 勇人 目黒 大作	大阪府警察天王 寺警察署 山口県剣道連盟 理事 奈良市教育委員 会指導主事 秋田県剣道連盟 会長	エルサルバド ル/ホンジュ ラス/グアテ マラ	05.11.30～ 05.12.14	在エルサルバド ル大使館/在ホ ンジュラス大使 館/在グアテマ ラ大使館	全日本剣道連盟推薦の剣道専門 家による剣道のデモンストレー ションおよび指導を実施
10	神谷 哲史 田中 将司	おりがみはうす 折紙専門家 イラストレー ター	エルサルバド ル/ニカラグ ア/パナマ/ト リニダード・ トバゴ共和国	06.01.26～ 06.02.10	在エルサルバド ル大使館/在ニ カラグア大使館 /在パナマ大使 館/在トリニ ダード・トバゴ 大使館	折紙のレクチャーおよびデモン ストレーションを実施
11	荒川 通 樹村 茂樹 奈須 和夫 渡邊 純一	全日本空手道連 盟相談役 大阪府空手道連 盟常任理事 三重県空手道連 盟副会長 有限会社八正道 代表取締役社長	コスタリカ/ コロンビア/ パラグアイ/ ベネズエラ	05.10.13～ 05.11.01	在コスタリカ大 使館/在コロン ビア大使館/在 パラグアイ大使 館/在ベネズエ ラ大使館	全日本空手道連盟推薦の空手専 門家による空手のデモンスト レーションおよび指導を実施

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
12	石黒 育	有限会社動画工房代表取締役	ウルグアイ/ コロンビア/ ブラジル	05.07.13～ 05.07.28	在ウルグアイ大使館/在コロンビア大使館/サンパウロ日本文化センター	アニメに関するレクチャーおよび作画ワークショップを実施
13	大木 敏幸 森 彩琳	草月会師範	デンマーク/ エストニア/ リトアニア	05.09.19～ 05.10.10	在デンマーク大使館/在エストニア大使館/在リトアニア大使館	生花のデモンストレーションおよびワークショップを実施
14	小嶋 新太 三戸 範之 猿渡 琢海 廣川 充志	日本体育大学教員 秋田大学教員 JRA日本中央競馬会 了徳寺学園	クロアチア/ セルビア・モンテネグロ/ ボスニア・ヘルツェゴビナ	05.11.27～ 05.12.10	在クロアチア大使館/在セルビア・モンテネグロ大使館/在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館	講道館推薦の柔道専門家による柔道のデモンストレーションおよび指導を実施
15	大山 隆盛 谷岡 史浩 竹内 龍作	近畿大学学生 近畿大学学生 アイシン精機株式会社	チェコ/ハンガリー/ブルガリア/トルコ	05.05.27～ 05.06.14	在チェコ大使館/ブタペスト事務所/在ブルガリア大使館/トルコ大使館/在イスタンブール総領事館	日本相撲連盟推薦の相撲専門家による相撲のレクチャーおよびデモンストレーションを実施
16	丸山 正雄	株式会社マッドハウス取締役	ハンガリー/ ルーマニア/ ロシア	06.02.01～ 06.02.14	ブタペスト事務所/在ルーマニア大使館/在ロシア大使館/在サンクト総領事館	アニメに関するレクチャーおよび作品上映を実施
17	山下 泰裕 他	東海大学教授	ロシア	05.06.27～ 05.07.05	極東国立総合大学/在ウラジオストック総領事館	東海大学と共催して、約80名の武道専門家による柔道・剣道・空手・合気道・薙刀・居合道のレクチャーおよびデモンストレーションを実施
18	大橋 瑛子 大橋 栄二	日本の風の会 日本の風の会	ロシア	05.09.02～ 05.09.14	在ハバロフスク総領事館/在ユジノサハリンスク総領事館	風のレクチャーおよびデモンストレーションを実施

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
19	安住 敏克 信川 貴洋 山本 英雄 山田 繁樹	宮城県中新田高校教諭 スバルヶ丘学園神戸第一高校教諭 全日本空手道連盟強化委員 -	イエメン/オマーン/サウジアラビア	05.05.08～ 05.05.22	在イエメン大使館/在オマーン大使館/在サウジアラビア大使館	全日本空手道連盟推薦の空手専門家による空手のデモンストラーションおよび指導を実施
20	佐藤 重徳 土屋 秀人 津山 捷泰 長友 憲一郎	沖縄剛柔流空手道協会支部事務局長 有限会社ウエイスタッフ 全日本空手道連盟常任理事 大阪府空手道連盟常任理事	クウェート/バーレーン	06.02.16～ 05.02.24	在バーレーン大使館/在クウェート大使館	全日本空手道連盟推薦の空手専門家による空手のデモンストラーションおよび指導を実施
21	黛 円	黛まどか事務所所属俳人	バーレーン	06.04.02～ 06.04.07	在バーレーン大使館	シェイク・イブラヒム文化センター、バーレーン王国主催、同国皇太子後援事業である「詩の家」のオープニングセレモニーに併せて、詩の朗読会や他国参加詩人との詩のメドレーを実施
22	荒賀 正孝 大出 敏夫 奈須 和夫 野澤 幸洋	京都府空手道連盟事務局長 埼玉県空手道連盟技術本部長 三重県空手道連盟副会長 全日本空手道連盟糸東会副理事長	スーダン/エチオピア	05.11.16～ 05.11.25	在スーダン大使館/在エチオピア大使館	全日本空手道連盟推薦の空手専門家による空手のデモンストラーションおよび指導を実施
23	川和田 実 清水 裕正 津山 克典 横道 正明	日本空手協会 日本大学空手部監督 全日本空手道連盟常任理事 国土館大学空手道部女子監督	モロッコ/ガボン/セネガル	06.02.28～ 06.03.14	在モロッコ大使館/在ガボン大使館/在セネガル大使館	全日本空手道連盟推薦の空手専門家による空手のデモンストラーションおよび指導を実施

3. 催し等事業費 (2) 日本紹介のための文化人派遣 (助成)

海外において日本の文化人やスポーツ専門家が日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップなどを行なう事業に対し、助成を行なう（音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く）。

合計額 44,828,188円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	西田 豊子	NPO法人アートインAsibina 理事長	韓国	05.04.27～ 05.05.08	韓国芸術総合学 校演劇院	日本の児童青少年演劇に関する講座と、作品『ねこはしる』に関する作品研究講座、体験ワークショップの実施
2	住友 文彦	－	インドネシア	05.07.16～ 05.07.31	ルアンプル (JRT)	OKビデオは、2003年にインドネシアで初めて開催された国際ビデオフェスティバル。2回目となる今回は、インドネシア国立美術館にて、インドネシア国内および海外における現在のビデオアートの流れを紹介。新進の作家に展示とコラボレーションの機会を与え、また日常生活で増加し続ける映像に対し、観客がビデオアートを通して批判的な理解力を高めることを目的とした。主催者であるルアンプルから招へいを受けたアーティストトークとレクチャーでは、日本から1名の作家が彼の作品について、日本を含めたアジアのビデオアートの最近の動向について講義し、質疑応答、ディスカッションを行なった
3	飯尾 千絵	－	インドネシア	05.09.14～ 05.09.28	インドネシアバ ンドン市役所	絵本の読み聞かせと絵の制作による子供達の心の支援。2005年2月、バンドン市で豪雨によりゴミの山が崩壊し105人が死亡40人が行方不明になった事件が背景
4	松本 實	有限会社ウエスト企画専務	ラオス	06.10.23～ 05.10.28	在ラオス大使館	日本・ラオス外交関係設立50周年の機会にラオス国民に対して日本の伝統衣装である和服を紹介することによって、日本の芸術、習慣、文化に対する理解を深め、日本への親近感を高める。またラオスの民族衣装と競演も行う
5	福島 光加	－	インド	05.11.27～ 05.12.04	いけばなインターナショナル/ デリーチャプター	在インド大使館およびニューデリー事務所共催の日本文化月間において、生け花愛好家および一般インド人に対して生け花デモンストレーションおよび、ワークショップを実施

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
6	阿部 悦子	NPO法人アジア文化交流協会 理事長	パキスタン	05.03.15～ 05.03.22	在パキスタン大使館/パキスタン教育省	イスラマバード、ラホールの大 使公邸、公共機関等において、 茶道、華道、書道の実演と指導、 展示ほか日本の紹介行事を実施 した。同時にパキスタン・日本 の児童による交流絵画展を開催
7	木村 正彦	盆栽作家	オーストラリア	05.08.15～ 05.08.26	オーストラリア 盆栽協会	シドニー盆栽会が実施するオー ストラリア盆栽協会盆栽セミ ナー大会においてデモンスト レーション、ワークショップ、 技術指導を行なった
8	天童 大人	日本ペンクラブ /詩人	ニュージーラ ンド	05.11.01～ 05.11.08	詩学教育基金	外国からの詩人28人と11人の ニュージーランドの詩人により ウェリントン市内で展開された 国際詩祭。テーマは国際平和と 調和
9	竹中 健司	－	米国	06.03.10～ 06.03.21	Edinboro大学	日本の伝統木版画の制作技術・ 技法・道具について技術的指導 を行なった。対象者は大学教 授、芸術家、学術家、学生など。 浮世絵木版をはじめとする日本 独自の印刷文化「水彩多色木版」 について紹介
10	高嶺 剛	－	米国	06.03.22～ 06.03.31	ANTHLOGY FILM ARCIVES	映画監督ジョナス・メカスが主 宰するアメリカ・ニューヨーク のAnthology Film Archive にて高嶺剛（映画監督）の全作 品を紹介する上映会。作品上映 と監督本人およびコーディネー タによるライブ上映、ティーチ インなどを実施。Anthology上 映後、「キネマ倶楽部第六回 （イェール大学）」ノースキャロ ライナ大学での巡回上映
11	石戸 謙一	珠算学校経営者	グアテマラ	05.11.20～ 05.11.27	石戸・キーラそ ろばんスクール	第8回グアテマラ珠算大会の運 営指導、珠算指導者講習の開催、 珠算教育文化に関するマスコミ の取材
12	田村 さと子	帝京大学文学部 国際文化学科教 授	ドミニカ	05.04.23～ 05.05.02	サントドミン ゴ・ブックフェ ア2005常任委員 会	日本の現代詩（長歌・短歌・俳 句の歴史と作品）および現代詩 （第二次大戦後の『荒地』以降の 作品）について講演を行なった。 また招待を受けた世界各国の詩 人たちによる朗読会で自作詩を 日本語で朗読した（スペイン語 訳はスペイン語を母語とする詩 人によって朗読された）

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
13	岩切 裕子	社団法人日本版画協会運営委員	メキシコ	05.08.01～ 05.08.13	メキシコ・グアナファト大学	2005年「グアナファト日本版画フェスティバル」文化活動の一環としてグアナファト大学主催により下記事業が行なわれた。 ①メキシコ-日本inグアナファト現代版画交流展を開催②各種版画技法による、実製作者による講演とデモンストレーションおよびワークショップを実施③小林敬生-木口木版画展をアロンティガ・デ・グラナディート美術館において開催
14	稲垣 進一	国際浮世絵学会常任理事	メキシコ	05.08.18～ 05.09.03	メキシコ国立図書館	20世紀初頭のメキシコ詩人タブラーダが収集した浮世絵コレクションを保有するメキシコ国立図書館の人達に浮世絵に関する知識を伝えた。また、ジャポノロジストおよびキュレーターのための講義を行なった
15	イネス サンミゲル	帝京大学文学部国際文化学科教授	コロンビア	05.10.27～ 05.11.10	南西コロンビア出版会/Valle大学人文学部	南西コロンビアの出版社とValle大学教授が協力して読書と出版の奨励を図り展示会を毎年開催。本展示会の主要なプログラムは以下の4項目 ①日本とその文化：日本文化の豊かさと日本における出版の質と量の両面の呈示②地方文化：南西コロンビアの経済的文化的発展とその文化的アイデンティティ③Valle大学創立60周年④詩人かつ作家であるホルヘイサアクスの関する国際セミナー開催
16	白石 かずこ	詩人	チリ	05.10.15～ 05.10.27	チリ世界詩人祭委員会	世界各地から詩人を招き、詩のレクチャー・ワークショップ等を行なった
17	笹川 堯	財団法人全日本空手道連盟会長	ブラジル	05.04.17～ 05.04.28	ブラジルパラ州社会振興本部	ブラジルパラナ州スポーツ文化教育庁およびブラジル日本空手協会の協力のもとで指導を行なった

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
18	時友 尚子	染色家	アイスランド /エストニア/ リトアニア	05.09.19～ 05.09.29	アイスランドテキスタイル協会	日本の染めの伝統技法と変遷、発展の過程のサンプルを示し実演も交えて講義。様々な染色法を解説、それらの技法をミックスして表現の幅を広げ、深味を出す染法も講義、実演した。多様な絞り法を指導、併せて草木染法の種類、色だし法を講義し絞りの布を用いた草木染を体験させた
19	中嶋 貞治	新宿割烹中嶋代表取締役	イタリア	05.05.26～ 05.06.03	イタリア日本文化協会	「式包丁」を音楽に合わせて披露し、伝統ある日本料理の技術の奥行きと美しさを見せた
20	山崎 和樹	染色家	イタリア	05.09.23～ 05.10.09	アルテ・ジャポネ	着物を中心とした染色作品の展示、絞り染め技法および草木染めのセミナーを行なった。茶道デモンストレーション、日本舞踊実演
21	原田 広美	－	イタリア/英国/オーストラリア/フランス	05.10.04～ 05.11.01	ケント大学/シチリアダンス協会	第1回ロンドン舞踏フェスティバルとなった「DAIWA International Butoh Festival」の視察。また、その一環としてケント大学でのレクチャー、およびシチリア・ダンス協会における「国際舞踏アカデミー」の開設を記念するためにパレルモ大学と提携して行なわれた「Butoh and New Butohセミナー」でレクチャーを行なった。平行して、次世代の舞踏の形成に貢献するためのワークショップをロンドン、パリ、ウィーンで実施
22	松永 光	財団法人日本武道館理事長	イタリア	05.11.23～ 05.11.29	イタリア・ナポリ・ジャパンウィーク実行委員会	日本文化の紹介と、日本と開催国との友好親善・相互理解を目的に、イタリア共和国のナポリ市で開催された「第30回ジャパンウィーク2005年イタリア・ナポリ」に、日本武道代表団を編成・派遣した。日本武道の真髄を披露するとともに(演武会開催)、ナポリ市を対象にワークショップ(武道体験会)や地元の武道団体等との交流指導稽古等を行ない武道を通じて国際親善に寄与

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
23	足立 晋作	株式会社名鉄 エージェンシー 情報開発事業局 部長	英国	05.07.05～ 05.07.12	大英博物館	からくり人形師九代目玉屋庄兵衛の「茶運び人形」が、大英博物館に収蔵されることから、寄贈セレモニー・基調講演「自分でつくれるからくり」のワークショップを実施
24	中島 勝乃利	陶芸家	オーストリア	05.07.07～ 05.08.07	クロンシュタット地区/オーストリアインスブルック市文化部	オーストリア政府、チロル州、インスブルック市文化部の協力により、インスブルック市において開催された第一回目の国際陶芸シンポジウム。日本-EU年公式事業としてオーストリアにて登録。日本、イタリア、ロシア、ハンガリーなど7カ国より著名な作家10名を招待、7名の作家が参加。現地製作、ワークショップおよび作品展示を行ない、陶芸への認識を深め、社会における芸術の建設的な立場を築いた。現地の作家のみならず青少年および一般観客のワークショップ参加や、展覧会においてはアジアからの唯一の参加国である日本の作家たちが、伝統的な陶芸技術を背景とした先駆的な日本の現代陶芸を紹介
25	もとみや かをる	-	オーストリア	05.10.28～ 05.12.02	在オーストリア大使館/MAK (ウィーン応用美術館)	修復再生の作品を発表している現代美術作家が、2005年11月、オーストリアのウィーン (応用美術館/オーストリア博物館協会)とチェコ共和国のプラハ(国際文化交流センター)において、日本の伝統的な修復技法「金継ぎ」とその特殊な哲学、および背景としての茶道など日本文化を紹介する講演や実演を行なった。また日本-EU文化交流年の一環として、11月にウィーン(ポルシア宮ギャラリー)で行なわれた日本現代美術展で、現代美術に応用した金継ぎの作例を紹介

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
26	増山 士郎	-	オーストリア	06.02.11～ 06.03.01	MAK現代美術館	オーストリア有数の優れた美術館で、様々なジャンルのアーティストによるMakNiteというイベントでの出展。今回Makの招待を受け、ドイツ滞在中に制作した「Parky、Party」を出品。大掛かりなセットを導入しての観客参加型パフォーマンスとなった
27	鈴木 春朝	社団法人全日本書道連盟理事/ 書道家	キプロス/ギリシャ/ドイツ/エストニア/ハンガリー	05.04.27～ 05.05.16	在ハンガリー大使館/在フランクフルト総領事館	日本における書の歴史、文字を題材として、毛筆と墨を使い、造形および精神的芸術としての書を理解してもらおうように漢字・かな作品のデモンストレーションおよび参加者のワークショップを行なった
28	春山 勇 藤沢 一就	- -	キプロス/ギリシャ/ドイツ	05.09.28～ 05.10.11	在ギリシア大使館/キプロス囲碁協会	ギリシャ、キプロス、ドイツへの囲碁文化普及促進
29	所 鳳弘	白鳳古式くみひも道主宰	スイス/ドイツ/フランス	05.10.14～ 05.11.01	在ストラスブール総領事館/アルザス日本学研究所	10月下旬に在ストラスブール総領事館、欧州議会等が日-EU市民交流年の目玉事業として、上記展示会を欧州議会他で開催。本展示会に参加し、着物、組紐、染色等に関する講義・デモンストレーションを行なった。この前後に、ドイツ（ケルン）、スイス（バーゼル）およびフランスの他都市（ミュールーズ/メッス/ブザンソン等）でも講演、ワークショップを行なった

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
30	高見 義雄	-	スイス/フランス	05.11.10～ 05.11.20	サークル・スイス・ジャポン	フランス（リヨン/グルノーブル/シャンベリー）およびスイス（ジュネーブ）の各大学において、アニメ講演会を実施した。講演では、日本のアニメと他の相違、日本のアニメの動向、日本の各代表アニメ作品の製作過程、特殊技術、作品の特徴等について分析的に説明した。また、フランス、スイスの若年層の日本のアニメに対する関心の中身についても適宜把握し、質疑応答の中で有益なアドバイスをを行った。講演は日本語で行ないフランス語通訳をつけた。講演時間は1時間半、質疑応答を30分程度行った。講演場所は、リヨン大学、グルノーブル大学、サボア大学、ジュネーブ大学の講堂（約300人～500人収容）を利用。本件講演会開催にあたっては、リヨン出張駐在韓事務所およびジュネーブ総領事館が協力
31	宮島 登	折紙専門家	スペイン	05.05.11～ 05.05.15	スペイン折り紙協会	ヨーロッパ全土およびアメリカ等から例年100名以上の愛好家に参加する4日間の国際コンベンションを通じて100を超える折り紙教室が行なわれた。申請者は海外からの招待作家として参加し、3～4作品の講習と作品の展示を現地にて行った
32	山井 教雄	-	スペイン	05.09.20～ 05.09.30	スペインレイダ市	スペインカタロニア州レイダ市で2005年9月15日から10月15日にかけて行なわれたピエンナーレのゲスト国漫画家として参加。FECO JAPAN会員作品の展覧会を開くとともにコンファレンスにおいて広く一般に日本独自の漫画文化を紹介

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
33	ミタニ タツヤ	-	スペイン	05.10.04～ 05.10.22	カーサ・アジア	「現代まで継承された日西両国の伝統文化を交差させて新たな創造力の獲得、またそれによって両国民に伝統継続の意志力を呼び起こす」ことを交流の芯柱に、今年もバルセロナにて和紙版画展覧会を開き和紙漉き、和紙刷り木版画、和紙と織物の講演等を行ない、自国の文化を伝えると同時に異文化理解を図った。アジア・フェスティバル(Casa ASIA主催)等、複数
34	たなか 牧子	カジュ・アート・スペース主宰/染色家	ドイツ	05.07.23～ 05.08.07	トラーベ・アート・フェスティバル2005実行委員会	ドイツ、ストーンマーン郡リュウベック市において開催される「Trave Art Festival 2005」に鎌倉市の芸術非営利組織「カジュ・アート・スペース」より7人の美術家が参加。現地の芸術家との交流を深めることを目的とする講演会、ワークショップ、展示などを行ない、それぞれの分野における日本の文化を紹介
35	風 繩子	-	ドイツ	05.08.09～ 05.09.05	ハンブルク美術工芸博物館	書の講義と実技指導・第7回、主催ハンブルグ美術工芸博物館 1)日本の書-村木享子の書道講座 東洋の文字文化について講義し、書の実技指導を行なった 2)村木享子による大字揮毫(中筆から巨大筆まで使用)は、書藝術の生成プロセスを最も端的にヨーロッパ市民に伝達主催独日協会

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
36	山崎 朋子	-	ドイツ	05.10.17～ 05.10.28	ケルン日本文化 会館	ケルン日本文化会館、ベルリンの森鷗外記念館、デュッセルドルフ、ボーフムおよびミュンヘンの3大学（ドイツ5カ所）にて講演・朗読・ディスカッション・を行なった。「サンダカン八番娼館」とその時代背景および大正時代に貧困にあえいで天草地方から南方に出稼ぎに出た「からゆきさん」の実態を女性史の観点から解説し、執筆の動機について語ることが講演の主な内容であった。ディスカッションにおいては、ドイツの戦争責任のとり方、女性学、移民労働者への対応など、特にドイツの若い世代との意見交換の機会となった。拙著を映画化した作品『サンダカン八番娼館・望郷』も上映
37	武田 洋平	東海大学平和戦略国際研究所助教授	ドイツ/ウクライナ	06.01.04～ 06.01.15	Dream Come True Foundation/ドイツフイフタツハ観光協会	日本との文化交流が疎らな辺境国の人々に日本の民衆文化を伝え、世界平和構築の一助にした「日本文化週間」を開催。日本映画の上映、日本の音楽を歌・ヴァイオリン・ピアノで紹介、日本および日本文化に関する文化講演会、日本に関する書籍の展示、ワークショップを通じて、現地の人たちとの交流、日本の家庭料理を紹介
38	鈴木 光司	作家	ドイツ	06.03.17～ 06.03.24	パリ日本文化会館/ケルン日本文化会館/ローマ日本文化会館	ケルン日本文化会館ならびにミュンヘン（ミュンヘン独日協会とケルン文化会館の共催）において『らせん』の朗読会を行ない、パリ日本文化会館とローマ文化会館においては講演会も開催。パリの講演会には映画『リング』上映も実施
39	加藤 史子	桐華流日本きもの指導者協会副理事長	ノルウェー	05.05.20～ 05.05.25	ノルウェー大使館	日本文化と深くかかわる形としての「きもの」をショー形式で紹介。形の中に込められた「日本の心のあり方」も伝えた

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
40	中村 美知生	京都市立志野高等学校教諭	ノルウェー	05.10.01～ 05.10.09	アスケル市芸術協会	日本・ノルウェー国交樹立100周年記念事業の一環で、日本文化紹介のために「漆芸・木版画・銅版画・謄写版画・書」によるデモンストレーションと5人の作品展示を実施し、日本芸術の現況を紹介
41	藤原 智子	記録映画監督	フランス	05.12.05～ 05.12.12	パリ日本文化会館	本年度国際交流基金のフィルム・ライブラリーが購入した藤原智子監督『ベアテの贈りもの』の上映会および同監督による講演会をパリ文化会館にて2回開催
42	小川 静枝	詩人	ベルギー	05.08.31～ 05.09.12	在ベルギー大使館広報文化センター	ベルギーで2年に一度開催される世界大会。2005年度は設立50周年特別行事が企画され、各国を代表する世界中の詩人が集まり、詩を通して各国の文化を紹介する催し。今年度24回大会は、50周年の特別事業を企画した事もあり、前回は上回る出席者があった
43	カタルジーナ・スヴェルツカ	－	ポルトガル	05.10.19～ 05.10.21	在ポルトガル大使館	オランダ、ライデン大学の日本食文化研究者であるカタルジーナ・スヴェルツカをポルトガルに招き、同テーマに関する講演を通じて当地における日本食、日本文化全般に対する更なる理解の浸透を図った
44	新井 康弘	財団法人少林寺拳法連盟	ウクライナ/ロシア	05.06.30～ 05.07.13	少林寺憲法モスクワ支部	少林寺拳法の一般公開デモンストレーション、会員に対する技法・理念の指導
45	香取 琴水	－	スロバキア	05.11.20～ 05.11.27	在スロバキア大使館	「日-EU市民交流年」のイベントとして、水墨画の展示場において、水墨画の師範が参加し、講演、実演、指導を行なった(展示作品数は約100点)
46	堀江 恭子	美術評論家	チェコ	05.06.13～ 05.06.23	チェコ国立歴史博物館/在チェコ大使館	日本-EU市民交流年の公認行事として、在チェコ大使館の協力を得て、日本の伝統芸術である書道・日本画の展示、茶道のデモンストレーション等を実施

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
47	宮田 利男	日本将棋連盟専門棋士七段	チェコ	05.07.12～ 05.07.23	ヨーロッパ将棋連盟	ヨーロッパ将棋界最大のイベント「ヨーロッパ将棋選手権大会」に将棋専門棋士を派遣し、日本の伝統文化のひとつである将棋を外国に紹介した。初の東欧への派遣
48	南 宏	熊本現代美術館館長	チェコ	05.09.02～ 05.09.09	プラハ国立ギャラリー	2003年よりチェコ共和国の首都プラハで始まった国際美術展の第2回目の今回、日本人として初めてビエンナーレ展キュレーターに申請者が選ばれ、日本人アーティストも初めての参加となった。他2人のアーティストが講師として日本の現代文化を語るセミナーを開催
49	堀 武昭	財団法人日本ペンクラブ常務理事	チェコ	05.11.15～ 05.11.21	チェコ日本人クラブ/チェコ・日本友好協会	現在活躍中の作家をプラハに派遣し、現代日本文学についてのワークショップを開催。文学を通じ文化交流を図った。現地では日本人クラブカレル大学の協力を得て、講演会、座談会およびワークショップ形式で文学交流を行なった。講演会はチェコの日本人会のメンバーを対象に「私が作家になった理由」をテーマに実施。座談会はチェコの作家と日本の作家が「文学が国際化に果たす役割」をテーマに討論した。ワークショップはカレル大学の日本文学専攻の学生を対象に日本人作家が自著一冊を選びそれについて解説する方法をとり質疑応答を中心に進めた
50	武安 義光	財団法人全日本剣道連盟会長	ハンガリー/ ルーマニア/ トルコ	05.07.14～ 05.07.26	ハンガリー剣道連盟/アンカラ剣道クラブ	ハンガリー共和国、ルーマニアとともに講習会・稽古会を実施し、正しい剣道・居合道の定着を図った。初心者の多いトルコ共和国アンカラ市では、演武会、講習会を開催し、普及を図った
51	観世 榮夫	能楽師	ポーランド	05.06.19～ 05.06.26	ワルシャワ演劇大学	国際演劇大学祭においてヨーロッパ各国の演劇大学で行なわれている演劇活動の発表、シンポジウムやワークショップを行なった

文化事業費

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
52	橋本 白道	陶芸家	リトアニア	05.06.10～ 05.09.10	リトアニア NPO大地のか けら	リトアニア、アメリカ、エスト ニア、ノルウェーなどからの参 加者とともに穴窯焼成のワーク ショップを行なった。できた焼 物に日本料理を盛り付けて総合 的な日本文化を紹介
53	河内 國平	美術刀剣刀匠	リトアニア	05.06.15～ 05.06.20	リトアニア共和 国カウナス市	リトアニア国立ヴィタウタス戦 争博物館の前庭に日本刀の鍛冶 場と演武場を設営し、鍛刀実演 と解説、武道家による居合斬の デモンストレーションを行なっ た。博物館内、および会場の各 所に現地の花を用いて生け花展 示を行なった
54	清水 柳一	演出家	ロシア	05.05.14～ 05.05.29	国立オムスク大 学出版会/ノボ シビスク北海道 文化センター	西シベリアの大都市オムスク、 ノボシビルスクの大学で日本文 学の講演会を行なった。『銀河 鉄道之夜』をロシア語と日本語 で朗読した。宮沢賢治の生涯、 作品についての解説を行ない、 文化・思想・文学・演劇・アニメな どの面において作家を位置付け た
55	遠藤 清光	富士地区鳶工業 連合会会長	ロシア	05.07.05～ 05.07.11	日本・ロシア友 好協会サンペテ ルブルグ	日ロ修好150周年を記念した石 碑が日ロ両国で建立されるにあ たり、日本文化の粋である鳶職 人のはしご乗りをロシアで披露
56	江原 吉博	—	ロシア	06.03.12～ 06.03.24	オムスク国立大 学	ロシア国立オムスク大学におけ る、現代日本文化および文学紹 介のためのレクチャー。村上春 樹の作品を取り上げ、日本にお ける人気の秘密と時代性との関 係を考察。ロシアの若者たちに 好まれる理由についても併せて 考えた。作品の背景となった日 本の社会を反映する映像作品や ドキュメントも映写。日本の時 代風俗紹介も併せて行なった
57	山本 清右衛門	財団法人現代人 形劇センター評 議員	オマーン	05.11.30～ 05.12.07	在オマーン大使 館	日本の「からくり人形」の伝統 文化について、そのアイデア、 仕組みを人形の実演・解説を手 作り教室によって紹介。オマー ン日本友好週間（テーマ：環境 と技術）の参加プログラムとし て実施（主催：在オマーン大使 館/オマーン日本友好協会）

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
58	石本 寛治	日本トルコ民間交流協会会長	トルコ	05.05.31～ 05.06.08	在トルコ大使館	茶道パフォーマンスと抹茶お手前。折紙作品展示と折紙パフォーマンス、折紙教室。木目込み人形作品展示と製作パフォーマンス、貝根付製作教室。生け花展示と体験教室。着物ショーと着付け体験教室。書道作品展示、デモンストレーション、体験教室
59	竹林 広美	和服リメイク作家（ファッションデザイナー）代表	トルコ	05.08.03～ 05.08.17	イスタンブール文化観光局	国立イスタンブール美術ギャラリーにて、着物と着物リメイク作品の展示および着付けデモンストレーションを行ない、今現在の日本衣文化を紹介
60	堀口 弘治	社団法人日本将棋連盟	トルコ	05.11.23～ 05.11.29	在トルコ大使館	将棋専門棋士を海外に派遣し、日本の伝統文化のひとつである将棋を外国に紹介したトルコ共和国における初の実施事業。具体的には在トルコ大使館が毎年秋に日本文化の紹介事業を主催していたが、その一環として将棋専門棋士が訪れ、現地の人達に「将棋」を紹介し、普及に努めた。実施内容は、将棋の入門講座、指導対局、現地日本人への将棋の指導

4. 催し等事業費（日中交流特別事業）

(1)21世紀日中交流特別事業（催し・主催）

日中双方の社会において、広い範囲で両国市民の新たな相互認識や友好関係を促進するため、講演会・交流会などの催しを実施する。

合計額 3,094,863円

	事業名	都市	会場	期間	事業内容
1	『新中国に貢献した日本人たちⅡ』出版記念会、報告会	北京 天津	北京外国語大学/人民大学 南開大学	05.09.20～ 05.09.24	第二次大戦後の中国において、社会的インフラ整備、技術指導、人材教育等の分野で活躍した日本人を、彼らと深いかわりをもった中国人の文章により紹介した書籍『新中国に貢献した日本人』の第二巻出版を記念し、①戦後の日中交流を支えてきた両国の関係者（中国側：唐家セン・国務委員を含む）が一堂に会し、絆を確認する場としての出版記念会を実施すると同時に、②書籍で取り上げられている日本人6名と中国側関係者を報告者に据えた講演会を、北京市内、天津市内の計3カ所で開催し、中国国内であまり知られていない、これら日本人の存在・活動を知らしめた

文化事業費

	事業名	都市	会場	期間	事業内容
2	在日中国留学生ネットワーク	東京	国際交流基金本部会議室/東京国際交流館	05.10.01～06.03.31	日本にいる中国留学生が日中交流に貢献できるような仕組み作りを試みた。具体的に留学生の意見を事業に反映できるように留学生と意見交換を行ったり、中国春節に日本人と留学生が一緒に餃子を作ったり、相互理解を深めた
3	坂中英徳講演会	東京	国際交流基金国際会議場	05.10.27	出入国管理行政一筋の道を歩んできた坂中英徳（前東京入国管理局長）が在日中国人と日本人が共生していく道筋について、自らの行政官としての体験から得られたことを語る講演会を実施

4. 催し等事業費（日中交流特別事業）	(2)21世紀日中交流特別事業（催し・助成）
---------------------	------------------------

日中双方の社会において、広い範囲での両国市民の新たな相互認識や友好関係を促進するため、講演会・交流会などの催しに対して助成する。

合計額 1,638,392円

	事業名	助成団体	都市	期間	事業内容
1	視覚障害者訪日研修	天津市視覚障害者日本語訓練学校	京都/兵庫/大阪/神奈川/東京/群馬/埼玉/岩手	05.10.01～05.10.11	天津市視覚障害者日本語訓練学校に所属する日本語能力試験2級以上の生徒4名と引率者2名による対日理解促進を目的とした訪日研修事業。滞在中、日本に関する一般情報について理解を深めると同時に、日本の身障者に対する福祉政策について知識を得た
2	卓球青少年交流	日本中国友好協会	中国北京市	06.03.31～06.04.04	日中国交正常化前の1956年に東京で開催された世界卓球選手権大会に参加した中国選手と日本選手との間の交流が本年度で50周年となることを記念し、当時の選手たちが北京において交流試合を実施した。さらにこの卓球を通じた交流を次代に繋げるため、日本のトップクラスの小学生選手も訪中し、同世代選手との交流を行なった

5. 文化資料事業費（日中交流特別事業）	(1)21世紀日中交流特別事業（文化資料）
----------------------	-----------------------

日中双方の社会において、広い範囲で両国市民の新たな相互認識や友好関係を促進するため、文献資料およびデジタル・映像メディア等を作成・編さん・出版・配布する。

合計額 5,841,821円

	番組名	放映日	回数	事業内容
1	中国語オピニオンサイト	05.11.11～ 06.03.31	週1回更新、 21回掲載	共同通信社が作る日本で唯一の中国語ニュースサイトである「共同網」の中に「中国語オピニオンサイト-心心相印-」を開設。日本の各界の識者や知日外国人が各自選んだテーマに基づき、中国の一般市民に日本のありのままの姿や日本人のものの考え方などをサイトで紹介
2	日本音楽紹介ラジオ番組	06.01.01～ 06.12.31	全52回放送 予定	レーベルを問わず日本の流行音楽（以下J-pop）の音楽素材の提供が可能なPROMICと国際交流基金の共同事業。J-popと日本の流行情報を紹介するラジオ番組を制作し、日本の最新文化に関する情報に接する機会が少ない中国国内地方都市の放送局に無償提供して放送。重慶市、成都市、山東省、雲南省、無錫市、寧波市、湖南省、江西省で放送
3	日本紹介TV番組『日中夢工房』	06.03.29放送	60分番組	日本側スタッフ（有限会社メディア戦略研究所）が中国国内での取材・ロケを行ない、中国側制作スタッフ（五州伝播中心）が日本国内での取材・ロケを担当。日中の若者の現状を比較紹介した。番組は東京と北京をインターネット回線で結び、両国の識者が討論しながら進行。日中両国のテレビで放送され、放送された番組はDVD化し、日中友好団体や国際交流基金の国内外の事務所に配布

文化芸術交流事業に必要な経費

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 中学高校教員交流（招へい）
- (2) 市民青少年交流（指導者交流）
- (3) アジア青年文化奨学金（中等教育プログラム）（AC）
- (4) 開高健記念アジア作家招へい（AC）
- (5) 文化交流企画運営補助ボランティア

2. 催し等事業費

- (1) 市民青少年交流（主催）
- (2) 市民青少年交流（主催）（中東）
- (3) 市民青少年交流（助成）
- (4) 市民青少年交流（助成）（AC）
- (5) 市民青少年交流（助成）（中東）
- (6) 異文化理解ワークショップ（中東）
- (7) 異文化理解ワークショップ（AC）
- (8) 異文化理解ワークショップ

1. 人物交流事業費 (1) 中学高校教員交流 (招へい)

諸外国の中学校・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わっている者をグループで招へいし、研修・視察の機会を提供する。

合計額 156,560,524円

グループ名	国	人数	期間	事業内容
1 中高教員グループ (第1)	インドネシア	5	05.06.22～ 05.07.05	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供
	シンガポール	3		
	フィリピン	5		
	マレーシア	5		
	カナダ	5		
	キプロス	3		
	ギリシャ	2		
	アラブ首長国連邦	3		
	イラク	3		
	オマーン	2		
	カタール	3		
	バーレーン	1		
	エジプト	5		
	スーダン	3		
	エチオピア	3		
	ガーナ	3		
	カメルーン	3		
	ケニア	3		
	2 中高教員グループ (第2)	エルサルバドル		
キューバ		3		
グアテマラ		3		
コスタリカ		3		
メキシコ		5		
アルゼンチン		3		
ウルグアイ		3		
エクアドル		3		
ブラジル		5		
アゼルバイジャン		3		
アルメニア		3		
ウズベキスタン		3		
カザフスタン		3		
キルギス		1		
グルジア		1		
タジキスタン		3		
ロシア		5		
アルジェリア		2		
アンゴラ		3		
ウガンダ		3		

市民青少年交流事業費

	グループ名	国	人数	期間	事業内容
3	中高教員グループ(第3)	カンボジア タイ インド スリランカ オーストラリア トンガ ニュージーランド アイスランド アイルランド イタリア 英国 オーストリア オランダ ドイツ フランス スロベニア ハンガリー	3 5 5 3 5 3 3 2 3 5 5 3 3 5 5 3 5	05.11.16～ 05.11.29	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員(主として社会科、国際理解教育)等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供
4	中高教員グループ(韓国)	韓国	26	05.10.05～ 05.10.18	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員(主として社会科、国際理解教育)等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供
5	韓国派遣日本教員事前研修	日本	20	05.10.25～ 05.11.09	韓国国際交流財団との相互交流プログラムの一環として、日本の中学・高校の社会科教員の韓国研修の渡航前オリエンテーションを実施

1. 人物交流事業費 (2)市民青少年交流(指導者交流)

市民青少年交流分野で指導的立場にある内外の専門家を少人数のグループで派遣または招へいし、調査・視察・意見交換等により関係者間のネットワーク形成と、同分野の新たな交流を促進する。

合計額 9,993,883円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	インド・ブータンまちづくりグループ(派遣)	インド ブータン	アーメダーバード チェンナイ デリー ニューデリー ボンダイ シェリ ティンブーパロ プナカ		05.12.25～ 06.01.09	平成16年度に実施したインド・ブータンまちづくり専門家グループ招へいのフォローアップとして、日本においてさまざまな分野でコミュニティ活性化とにぎわいづくりに取り組むまちづくり専門家をグループで派遣し、関係者との意見交換と現場視察、セミナー等への参加を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
2	EUまちづくりグループ (派遣)	スペイン	バルセロナ		06.03.23～ 06.03.28	平成16年度に実施したEUまちづくり専門家グループ招へのフォローアップとして、日本において市民主導のまちづくりとコミュニティ活性化に取り組む専門家をグループで派遣し、関係者との意見交換と現場視察、セミナー等への参加を実施

1. 人物交流事業費 (3) アジア青年文化奨学金 (中等教育プログラム) (AC)

アジア域内の将来を担う人材育成を促進するため、アジア各国と日本の高校生の交換留学事業を行なう。
合計額 13,498,995円

	事業名	国	人数	期間	事業内容
1	アジア青年文化奨学金 (中等教育プログラム) (AC) 招へい	韓国	4	05.04.01～ 06.03.31	アジア各国の青少年同士の相互理解促進のため、韓国・インドネシア・タイ・フィリピン・マレーシアの5カ国から第10期生として各国4名、合計20名の高校生を招へい。留学生は、一般家庭にホームステイしつつ日本の高校に通学。招へい期間は原則11カ月
		インドネシア	4		
		タイ	4		
		フィリピン	4		
		マレーシア	4		
2	アジア青年文化奨学金 (中等教育プログラム) (AC) 派遣	韓国	2	05.04.01～ 06.03.31	アジア各国の青少年同士の相互理解促進のため、日本人高校生を第9期生としてインドネシア・タイ・フィリピンに各2名、マレーシアに3名、第5期生として韓国に2名、計11名を派遣。留学生は各国の一般家庭にホームステイしつつ高校に通学。派遣期間は原則11カ月とするが、派遣時期は各国の学期制度に合わせるため国によって異なる
		インドネシア	2		
		タイ	2		
		フィリピン	2		
		マレーシア	3		

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 (4)開高健記念アジア作家招へい (AC)

日本では紹介されることの少ないアジアの文学を一般市民へ紹介するとともに文学関係者間の交流を促進するため、アジアから作家を招へいし、日本各地で講演会などを実施する。

合計額 5,701,770円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	第15回 「仏ダドゥル・ホワ・ミロン」	バングラデシュ	仙台市 東京 大阪市 広島市	仙台文学館 国際交流基金国際会議場 大阪国際交流センター小ホール ひろしま国際センター交流ホール	06.03.10～ 06.03.23	財団法人仙台市市民文化事業団 財団法人大阪国際交流センター 財団法人大阪21世紀協会 財団法人ひろしま国際センター	作家の故開高健の遺族からの寄付金により、バングラデシュの作家を招へいし講演会を実施
2	第16回 「丁雲(ディン・ユン)」	シンガポール	-	-	05.04.01～ 06.03.31	-	作家の故開高健の遺族からの寄付金により、シンガポールの作家を招へいし講演会を実施(平成18年度事業の準備)

1. 人物交流事業費 (5)文化交流企画運営補助ボランティア

日本との文化交流活動を主たる業務としている海外の非営利団体へ市民ボランティアを派遣し、企画運営補助業務を行なう。

合計額 9,797,261円

	氏名	国	期間	受入機関	事業内容
1	兼崎 妙	マレーシア	05.05.17～ 06.05.16	マレーシア日本語協会	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行なうボランティアを公募・人選のうえ、派遣
2	岩崎 優子	ドイツ	05.03.30～ 06.03.29	ベルリン日独センター	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行なうボランティアを公募・人選のうえ、派遣
3	山崎 夕佳	エジプト	05.05.10～ 06.05.09	エジプト日本語教育振興会	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化するため、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行なうボランティアを公募・人選のうえ、派遣

2. 催し等事業費 (1)市民青少年交流（主催）

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と国際交流を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家を日本から派遣または招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。

合計額 15,515,409円

	事業名	国	都市	期間	事業内容
1	アジアNPO派遣	韓国 インドネシア タイ	ソウル ジャカルタ ボゴール バンコク	05.08.21～ 05.09.02	アジア各国におけるNPOの活動状況およびNPOを取り巻く環境等について把握するため、日本からNPO関係者を派遣し関係者・機関との意見交換・活動見学等を実施
2	コミュニティ主導の国際協力・日欧交流プログラム(招へい)	イタリア	名古屋/滝川市(北海道)/札幌/横浜/東京	05.07.09～ 05.07.17	日欧のコミュニティレベルでの国際交流・国際協働に関する実務者の対話促進のため、EUから関係者を招へいして日本各地でセミナーを財団法人日本国際交流センターと共催で実施
3	日・EU青少年セミナー参加者グループ派遣	英国	ロンドン	05.11.22～ 05.11.26	日・EU市民交流年事業の一環として青少年の育成・学校外教育をテーマとしたシンポジウムに日本側参加者を派遣

2. 催し等事業費 (2)市民青少年交流（主催）(中東)

中東地域を対象として、文化分野における市民・青少年レベルでの国際交流を促進し、相互理解を深めるため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家をグループで派遣または招へいし、意見交換、セミナー、シンポジウム、ワークショップ等を実施する。

合計額 11,905,916円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	中東女性・市民団体交流(派遣)	アラブ首長国連邦 イラン エジプト	アブタビ テヘラン カイロ	General Womens' University アッザーラ大学 ザーイド大学	05.09.15～ 06.09.26	中東各国における女性に関する問題に取り組んでいるNPOの活動状況およびNPOを取り巻く環境等について把握するため、日本から女性ジャーナリストやNPO関係者を派遣し関係者・機関との意見交換・活動見学等を実施
2	中東女性・市民団体交流(招へい)	アラブ首長国連邦 エジプト	東京 埼玉 名古屋	リバティーホール NWEC(国立女性教育会館) 名古屋国際センター	06.03.15～ 06.03.28	「中東女性・市民団体交流(派遣)」のフォローアップとして、女性の社会参加と次世代を担う青少年交流の指導者育成等に携わる関係者を招へいし、日本側の同様な活動に携わる関係者との情報・意見交換を実施。また、中東文化を紹介する一般公開パネルトークを実施

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 (3)市民青少年交流 (助成)

日本と海外の市民レベルにおける相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 38,217,086円

事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
1 「であいフォトエッセイカフェ」プロジェクト	韓国 中国 オーストラリア ニュージーランド カナダ 米国 英国 ドイツ	05.04.01～ 06.03.31	財団法人国際文化フォーラム	海外の中高校生（米国/オーストラリア/ニュージーランド/カナダ/英国/中国/韓国/ドイツなど）が制作した自分についてのフォトエッセイを「であいフォトエッセイカフェ」ホームページに掲載する。応募者のなかから10名を日本（沖縄）に招へいし、日本理解を深めるとともに日本の高校生と共同プロジェクトを実施
2 地球子ども村2005	韓国 中国 全世界区分困難	05.08.08～ 05.08.15	特定非営利活動法人 地球子ども村	2005年「愛・地球博」開催を契機に、「地球市民」として自覚を持ち、地球規模で考え行動できるよう日本、中国、韓国など世界各国（十数カ国）の子どもたちの参加者（約80人）を対象にホームステイや自然体験、交流活動を通じて国際理解を進めるとともに、それを支援する大人の国際理解力を高めるため大人向け国際理解教育を実施
3 はばたけ21未来の子どもたちへ	中国 ロシア	05.08.22～ 05.08.28	はばたけ21の会	ロシア（ハバロフスク/ウラジオストク）、中国（ハルビン）および新潟県（小学校5・6年生：10・11歳）といった環日本海地域の子どもの国際交流活動。自然の家（妙高村）で共同生活を通して相互理解を図ると共に、「環境」等をテーマにした子ども自然会議の開催、各国の文化交流を実施し、児童の国際性を養うことを目指した。実施にあたっては、企業・行政・市民が一体となってボランティアスタッフとして協力
4 国際学生シンポジウム	フィリピン オーストラリア カナダ 米国	05.05.17～ 05.05.22	清泉女子大学	清泉女子大学国際交流センターおよび地球市民学科が中心となり、アメリカ、カナダ、オーストラリア、フィリピン等の大学生参加を得て、「環境教育」をテーマにシンポジウムを実施。各国の事情、醸成を理解しあい、世界的視野を広げ、相互に学び取った事柄を各々の国、地域社会で適用することを目指して、共同生活を通じ情報交換および課題の討論を実施
5 トークアジア	アジア地域区分困難	05.11.03～ 05.11.06	国際学生団体 アジアン	アジア6カ国に持つカウンターパート（ボランティア活動団体）から代表者を招へい、日本の大学生、高校生との対話セミナーを開催し、市民青少年が主体的かつ多角的に開発教育を論じる場を創出。アジアのよりよいパートナーシップ構築のための3日間のセミナーの他、料理大会等交流会も開催

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
6	アース・シンポジウム イン ジャパン	カナダ	05.06.18～ 05.06.30	アースシンポジウム イン ジャパン 実行委員会	カナダで毎年開催されている芸術と社会とのかかわりなどをテーマにしたワークショップ「アース・シンポジウム」の日本版を開催。シンポジウム主催者ジュディス・マーキューズら5名を招へいし、横浜、名古屋、東京で小中高生を対象に、社会性・自立心の育成を目的とした演劇ワークショップを開催
7	アート活動を通じた精神障害者の自己実現と社会復帰に関する国際交流活動	米国	05.10.19～ 05.12.31	財団法人たんぼぼの家	米国で精神障害者のアート活動を推進しているNPOのスタッフおよびアーティスト計5名が来日し、現状と意義につき意見交換を行ない、作品の展覧会および講演会を実施
8	創立15周年記念HIA講演と俳句大会	米国	05.11.13～ 05.11.15	国際俳句交流会	助成対象団体の創立15周年を記念し、リー・ガーガ(米国「モダンハイク」編集長)および有馬朗人による講演を実施。参加者との意見交換・懇談会等も実施
9	日・中米外交関係樹立70周年記念・ハイチ・ダンスワークショップ2005	ハイチ	05.11.17～ 05.12.01	ハイチ友の会	ハイチから3名のアーティストを招へいし、写真展のギャラリートークの他、京都の大学・中学校および新宿村スタジオでダンスと太鼓のワークショップを実施
10	演劇の社会的な役割についての国際交流－国際オルタナティブ演劇祭2005参加事業	メキシコ	05.11.16～ 05.11.25	路上演劇祭 Japan実行委員会	メキシコシティで毎年開催されている演劇の社会的な役割についての情報交換・技術交換・相互理解のプログラムである「路上演劇祭」の日本版実行委員会のメンバー15名が、メキシコの演劇祭に参加し、日本(世田谷区)における市民参加型路上演劇祭とまちづくりの成果を伝えるワークショップを開催。日本からはワークショップの指導者を中心としたメンバーが参加
11	第8回フェスティバルドジャポンにおける文化交流ワークショップ	ブラジル	05.07.17～ 05.07.24	財団法人ならまち振興財団 奈良市音声館	奈良でわらべうた教室を通じた市民交流・世代間交流を展開している助成対象団体の職員や劇団員7名が、サンパウロで開催された「日本祭り」に参加しわらべうたを通して日本文化を紹介。併せてブラジル日系人社会におけるわらべうたの調査を行なった。「日本祭り」はブラジル社会での日本文化の融合をテーマにした市公認事業であり、3日間で45万人超が参加
12	カルタを通じた日本語学習と文化交流	ブラジル	05.10.01～ 05.10.14	ユネスコ・がんばろい大牟田の会	「カルタ発祥の地」とされる福岡県大牟田市に所在し、カルタ遊びを通じた日本語学習、日本文化の紹介を広く内外で行なっている助成対象団体の団員10名がサンパウロなど数カ所で日系人を含んだ参加者に対して、カルタの紹介、カルタ作りワークショップを行ない、日本語を通じた日本文化の紹介と遊びの体験交流を実施

市民青少年交流事業費

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
13	日伊青年演劇交流：ローマKyogen一座日本ツアーとシンポジウム	イタリア	05.09.14～ 05.09.30	日伊青年演劇交流実行委員会	ローマ大学で日本語や日本文化を学ぶ学生が、関根勝（早稲田大学教授）の指導により、ルネッサンス期のイタリア即興喜劇を翻案した狂言を稽古し、その成果を東京や大阪など各都市の能楽堂において発表。あわせて伝統演劇に関するワークショップやシンポジウムを日本の大学生とともに実施
14	マテーラ/バジリカータ日本伝統文化祭2005	イタリア	05.09.22～ 05.09.29	日本生活文化交流協会	日-EU市民交流年事業。南イタリア・バジリカータ州マテーラ市、ポテンザ市を助成対象団体（1989年設立以来日本の生活文化を総合的に体験し日本人の素顔を伝える事業を世界各地で実施）の会員約80名が訪問し、大学等で茶道、華道、書道、香道、折り紙、人形的生活文化を総合的に紹介
15	障害のある人達を含むダンス国際交流第1回世界大会参加事業	英国	05.04.03～ 05.06.20	特定非営利活動法人みやぎダンス	英国、ドイツ、スリランカ等世界7カ国から障害のある人・ない人がともに活動するダンス団体が集う大会に、日本から唯一の団体として招へいを受け、身体表現に関するワークショップや作品発表を実施。また、一部メンバーは大会の2カ月前からロンドンに滞在し、ロンドンのダンスチームと共同作品の制作を行なった他、市内ダンス団体、芸術団体の活動視察や意見交換等を実施
16	「日-EU市民交流年」記念広島舟入・欧州高校生交流推進事業	英国 フランス	05.05.06～ 05.05.17	広島舟入・欧州高校交流推進委員会	広島県の高校生が、ストラスブールの欧州議会を会場として開催される「ユーロスコラ」に参加し、EU加盟国から参加する高校生と「平和」を軸としたテーマについて議論した。また、フランスおよび英国の高校を訪問し、文化紹介や意見交換を実施
17	日本の伝統文化「てまり」を通じた英国との交流	英国	05.05.15～ 05.05.22	特定非営利活動法人日本てまり文化振興協会	在英国大使館の協力により、大使館ギャラリーやロンドン近郊の中学校において「てまり」の制作講習および展示を実施
18	「ウェールズグラウンドワークトラスト&グラウンドワーク福岡共同プロジェクト2005」	英国	05.05.22～ 05.05.29	特定非営利活動法人グラウンドワーク福岡	英国で生まれた、地域・行政・企業を結ぶコミュニティ環境改善活動である「グラウンドワーク」の国際協働の一環として、福岡を拠点として活動するNPOが、ウェールズからグラウンドワーク実践者や小中高生を招き、グラウンドワーク活動に関する学校でのワークショップや、地域住民を招いてのシンポジウム、活動現場視察等を実施
19	英国バクストン国際人形劇フェスティバル青少年派遣事業	英国	05.07.23～ 05.08.01	財団法人札幌市青少年女性活動協会	英国で開催される「バクストン国際人形劇フェスティバル」の招へいを受け、札幌市内で人形浄瑠璃を学ぶ青少年を派遣し、現地で開催されるワークショップにおいてイギリスの青少年と共同で作品制作と発表を行なった。また、人形浄瑠璃の上演を通じ日本の伝統文化を紹介

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
20	日英グラウンドワーク連携 -環境・まちづくり活動人材育成・交流拠点形成事業	英国	05.09.01～ 06.03.31	特定非営利活動法人グラウンドワーク三島	行政・市民・企業の連携により環境改善・青少年育成活動を展開する助成対象団体が、全国研修センターの設置に向け、英国パートナー団体等と意見交換・ワークショップを実施。相互に渡英・渡日して先進事例、研修カリキュラム、教材作成、人材育成等を学びあう体験学習型まちづくり活動の日英NPO協働事業
21	ハイムーン環境まんが展および講演会・ワークショップ	英国	05.10.06～ 05.10.20	J.E.E.日本環境保護国際交流会およびnew letters from Kyoto (NLK)	日本における環境問題・活動を発信し市民レベルでの交流を図るため、英国ケンブリッジで環境問題をテーマに「ハイムーン（高月紘京都大学環境保全センター名誉教授の筆名）漫画」等の展示、まんが教室・ワークショップ・講演会等を開催して建築・芸術文化から環境問題を考察
22	日本とオーストリア、ドイツ間の音楽文化交流	オーストリア ドイツ	05.11.02～ 05.11.09	柏葉会関係者および音楽研究会会員から成る合唱等アンサンブル	東京大学の合唱団OB・OGを中心とするメンバーが、オーストリア・ドイツで現地のプロ演奏者を迎えての合唱自主公演を実施
23	日独ユース・ファッション交流プロジェクト「日独伝統の素材と技法」	ドイツ	05.04.01～ 06.03.31	日独ユース・ファッション交流プロジェクト事務局	「日本におけるドイツ年」事業として、東京ドイツ文化センターの提案に基づき、日独の服飾・衣装文化を学ぶ学生が10月に相手国を相互に訪問し、講義や実習プログラム参加、伝統繊維産地見学等を行なうとともに、訪問で得た成果を踏まえた作品制作・展示を翌年3月に両国で同時に実施
24	ブレーメン・ナゴヤアートプロジェクト2005 “site scenes” 記念シンポジウム「都市を超えるアートプロジェクト」	ドイツ	05.09.02～ 05.10.02	ブレーメン・ナゴヤアートプロジェクト実行委員会	文化によるまちづくりを展開し、芸術によるコミュニティ活性化をめざし、ブレーメンと名古屋の若手作家が16組のペアを組んで共同作業を行ない、市民参加型交流を行なうアートプロジェクト 日独の芸術によるまちづくり専門家によるシンポジウム「都市を超えるアートプロジェクト」も開催
25	2005日独子どもセミナー（受け入れ）	ドイツ	05.10.17～ 05.10.28	沖縄県ユースホステル協会	ドイツザクセン州の青少年50名を沖縄に招へいし、日本の子どもたちとのユースホステルや民宿での共同生活・自然体験活動を通じて交流。ドイツと日本の子どもたちが日本の自然体験活動を通じ、相互に文化や価値観の違いを学び交流
26	フィンランドとの合同教員研修事業「アントレプレナー精神あふれる授業・学校運営」	フィンランド	05.11.26～ 05.12.05	特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター	京都市を中心に、青少年の社会参加と起業家精神醸成をめざすアントレプレナー教育を実践している助成対象団体が、小学校・中学校の校長等現場教員を引率して、フィンランドで他のヨーロッパ諸国の教員との合同研修会に参加するとともに、教育省等の関係機関を訪問

市民青少年交流事業費

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
27	「日-EU市民交流年=鬼島太鼓2005」	フランス ルクセンブルク	05.07.04～ 05.07.12	鬼島太鼓	長野県木島村を拠点に活動する「鬼島太鼓」が、在ルクセンブルク大使館および在ストラスブール総領事館からの招きにより「日・EU市民交流年」の記念事業として小学校や障害者施設等で和太鼓演奏・交流会を実施。また、ヴィルツ市で開催される「ヴィルツ音楽祭」からの招へいを受け、演奏を実施
28	音だま言だま Franco- Japonais	フランス	05.10.05～ 05.10.19	音だま言だま プロジェクト	東京を拠点に、音楽と言葉によるワークショップ活動を行なっている指導者が、フランス各都市の市立センターや日本人学校を会場として、主に子ども達を対象とした「音遊び」や「リトミック」のワークショップ(30人～50人規模)を行なった。また、フランスの詩を日本語に翻訳しピアノによる弾き語りコンサートも実施
29	2005市民・青少年 国際体操文化交流 フォーラム	デンマーク	05.10.06～ 05.10.25	デンマーク体操クラブ・アンセル	「日・EU市民交流年」を機に、市民が気軽に参加できる体操文化の発展を期して、その発祥の地であるデンマークの名門教育機関Vesterlund Ungdomsskole校から41名の学生を招へいし、東京・大阪等国内各都市において地域のクラブ、学校(自由学園/玉川大学等)と合同ワークショップを実施した。また、大阪では広く市民が参加する体操フェスティバルに参加
30	ラジオ・ブリッジ京都- プラハ2005	チェコ	05.04.01～ 05.10.31	京都三条ラジオカフェ(特定非営利活動法人京都コミュニティ放送)	京都とその姉妹都市であるプラハのコミュニティ放送ラジオ局(いずれもNPO)が交流を目的に子供達が相互に訪問し、一般家庭にホームステイをしながらラジオ番組制作を学んだ。仕上げとして、両国の子供達が実際に番組を製作し、相手国の放送局でそれぞれ放送。子供達を支える大学生ボランティアの協力により一連の動きを音と映像で記録し発表した
31	チェコ共和国中央ボヘミア地方小町村コミュニティと日本のコミュニティとの交流	チェコ	05.05.13～ 05.08.28	日本チェコ友好協会	日本からの訪問者受入れを活発に行なっているチェコの地域から、日・EU市民交流年を記念して代表団約20名を招へいし、東京(町田市/調布市)、静岡(御殿場市)、長野(松本市)等複数の市町村で、植樹等の市民活動への参加、工場・学校見学、ホームステイ等を行なうとともにチェコについて紹介する市民講座や交流会を実施。また、8月に山梨(韮崎市)の少年サッカーチームを派遣
32	日本ハンガリー青少年の合唱音楽による交流の1週間	ハンガリー	06.03.20～ 06.03.30	日本ハンガリー友好協会	助成対象団体は2000年からハンガリーの作曲家を記念した全国規模の合唱コンクールを開催。日・EU市民交流年を記念して、同コンクールで金賞を受賞した日本の高校の合唱部などから成る合唱団をハンガリーに派遣し、小学校での同世代の合唱団とのコンサート、セミナー、ワークショップなどを行なった。また、折り紙等の紹介やホームステイも実施

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
33	日本ブルガリア大学生文化交流プログラム	ブルガリア	05.07.30～ 05.08.16	セッションハウス企画室・日本ブルガリア大学生文化交流実行委員会	身体表現を通じて市民交流を実施している助成対象団体がブルガリアの国立演劇・映画アカデミーからのダンス専攻の学生および講師10名を招へい。学生は、日本のダンスの創作・トレーニング方法をワークショップなどで学び、美大生なども含んだ日本の学生とダンス作品を創作。また、講師はワークショップを行なうとともに早稲田大学などでもブルガリアの舞台芸術についての特別講義・講演会を実施
34	2005年度サラエボ国際文化交流	ボスニア・ヘルツェゴビナ	05.08.01～ 05.08.31	2005年度サラエボ国際文化交流実行委員会	サラエボの芸術活動を再興することを目的に「文化の再耕」をテーマとして、日本、ボスニア・ヘルツェゴビナ、ドイツなどの学生10名がサラエボに滞在し、サラエボの町を記録する写真、ビデオ作品、インスタレーションなどを製作。また、市民の協力を得つつ、参加者と住民が芸術の役割などについて討論するシンポジウムを開催。作品のカタログは日本語・英語・ボスニア語で作成
35	日本・ラトビア指揮者交流プロジェクト	ラトビア	06.01.16～ 06.01.23	日本・ラトビア音楽協会	日本・ラトビア両国の優れた合唱指揮者が自国の合唱曲を相手国の青少年に指導し、青少年レベルの国際相互理解を促進するという提案がラトビアの国家的行事「歌の祭典」の時に発表され、それを受ける形で平成17年度は日本からラトビアへ派遣
36	日露交流の原点をたどる	ロシア	05.05.15～ 05.07.01	特定非営利活動法人日本・ロシア協会	日露修好150周年を記念し、条約締結のため寄港した船による交流にちなんで下田からニコライエフスクにヨットで航海を行なうなど一連の記念事業を実施。モスクワでは記念講演、パネルディスカッション、メッセージ交換、展示会等を開催
37	第17回日本・ロシア学生会議	ロシア	05.08.08～ 05.08.26	日本・ロシア学生会議実行委員会	日露で相互に開催されている日本・ロシア学生会議の第17回をハバロフスク、ウラジオストクにて開催。日露あわせて約20名で討論、スポーツを通じた交流、ホームステイ等を行なった。講師として、サルキノフ（山梨学院大学教授）、下斗米伸夫（法政大学教授）などを招へい
38	全ロシア青少年文化スポーツ交流フェスティバル	ロシア	05.08.25～ 05.08.30	秩父郷土芸能研究会	日露修好条約締結150周年を記念してノヴォシビルスク市のロシア・日本協会が開催するフェスティバルにて15名が和太鼓を演奏。フェスティバルではスポーツ、旅行、コンサートなど余暇活動をテーマとするプログラムが生まれ、ロシア内外からの青少年が参加
39	2005年度日本JCロシア友好の会 ロシアミッション	ロシア	05.09.11～ 05.09.17	日本JCロシア友好の会	「北方領土返還要求運動」に関する事業を継続して実施している民間団体が、モスクワ大学を中心としたロシア人学生と日本人学生の交流や国会議員が交流するイベントを開催

市民青少年交流事業費

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
40	ガーナ三角ベース普及プロジェクト	ガーナ	06.02.04～ 06.02.19	特定非営利活動法人アフリカ野球友の会	ゴムボールを使用しての簡略版の野球ゲーム「三角ベース」の遊び方を、デモンストレーションを通じてウガンダの青少年に紹介し、現地の多くの青少年が野球に接することができる機会を提供するとともに、スポーツを通じた日本・ウガンダ双方の国民の相互理解の促進を図る交流事業を実施
41	GIS（地理情報システム）活動を推進するための市民・NGOの国際交流	ケニア	05.10.30～ 05.11.05	財団法人国際湖沼環境委員会	ケニア・ナイロビで開催される第11回世界湖沼会議に参加し、広く海外の参加者と交流。また同時期に、ナクル市のGISを見学し、ナクル湖の視察、周辺住民・NGOとの交流および意見交換を実施
42	タンザニア女性との草の根交流を通じた手工芸品事業の推進	タンザニア	05.08.07～ 05.08.21	タンザニア・ポレポレクラブ	公募する参加者6名がタンザニアを訪問し、手工芸品作成についての情報交換、洋裁教室・生活向上の運動グループの見学等を実施
43	グローバル・クラスルーム2005 in ケープタウン	南アフリカ	05.07.01～ 05.07.14	グローバルクラスルーム実行委員会	南アフリカで開催されるグローバル・クラスルーム（世界各国の高校生によるフォーラム）に日本の高校生12名が参加し、「過去の共有、未来の構築」というテーマのもとで10日間に渡り討議、発表を行なった。フォーラムには日本のほか南アフリカ、英国、チェコ、ドイツ、スウェーデンの学校が参加し、毎年各校持ち回りで開催
44	Wanakio 2005～市民社会とアート国際ネットワーク～	全世界区分困難	05.04.01～ 05.12.31	特定非営利活動法人前島アートセンター	戦後60年を迎える2005年、那覇の中心市街地で、アジア、ヨーロッパのアーティストやキュレーターを招き、製作過程を重視したまちの中のアート展、ローカルコミュニティや地域文化についてのシンポジウムおよびワークショップなどを市民対象に行なった。文化活動による国際交流と市民社会の発展を図るため、まちの中で芸術家と市民による実践的・創造的プロジェクトを実施
45	アーティスト・イン・レジデンス 美濃・紙の芸術村	全世界区分困難	05.09.01～ 05.12.31	美濃・紙の芸術村実行委員会	世界各国の芸術家を公募、うち5名を招へい。ホームステイ、出身国の文化・社会の紹介、小中学校での国際理解・芸術ワークショップ、市民協力による創作と発表を通じ、市民青少年の異文化理解と交流を促進
46	世界学生会議5th ステージ	全世界区分困難	05.12.01～ 05.12.07	世界の若者による対話－RING実行委員会	イスラエル・パレスチナ・イラク・米国・ドイツ・韓国等から若者を招へいし、京都でパネルディスカッション・講演会・展示・交流会・分科会等を通じて世界の諸問題の理解を深め、若者同士のネットワーク構築を図った。助成対象団体は、2003年に「世界学生会議」を改組、同会議と対話プロジェクトRingを年間各1回交互に開催

2. 催し等事業費 (4)市民青少年交流(助成)(AC)

日本とアジア諸国との市民・青少年の相互理解と友好親善を促進するため、同趣旨の文化交流事業を行なう団体に事業実施経費の一部を助成する。

合計額 19,594,530円

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
1	日韓子どもシンポジウム 2005	韓国	05.04.01～ 05.12.30	日韓子どもシンポジウム実行委員会	公募で選ばれた日本(福岡)と韓国(釜山)の子ども達各10人が、相互のホームステイやキャンプ、両国の文化体験活動を行ない、その成果を10月に釜山で開催したシンポジウムで発表。日韓両語の報告書を作成
2	日韓農楽交流 -ワーク ショップと名古屋公演、訪韓交流会	韓国	05.05.03～ 05.08.18	ノリパン	韓国伝統芸能(サムルノリ)を愛好する一般市民15名が中心となって、韓国の生活文化を継続して学習・紹介している助成対象団体が、5月に韓国から講師を招き、愛知県春日井市でサムルノリのワークショップを開催。ワークショップ受講者と講師により、名古屋で公演を実施。8月には受講者が訪韓の上、韓国側講師他と公演をソウルで実施
3	ブラボー!	韓国	05.05.27～ 05.07.31	サイト エー	東京およびソウルで実施される交流展示事業に付随するシンポジウム。作家、商店街代表者、キュレーター等が「日本×韓国」、「地域×美術」、「美術×国境」、「創作×地域」をテーマに講演
4	「空飛ぶ車いすIN韓国」	韓国	05.06.01～ 05.12.01	空飛ぶ車いすを応援する会	アジア各国に車いすを修理して寄贈している活動を支援している助成対象団体が、寄贈した車いすの活用状況確認のため、修理活動を行なっている高校生を韓国に派遣。福祉施設を訪問して地元高校生と一緒に修理。また、日本から寄贈した車いすの韓国での利用者とボランティアを日本に招へい、日本で修理を担当している高校生を訪問。アジアからの利用者の声や輸送ボランティアのレポートも作成
5	日韓伝統文化交流 韓国伝統風物チームの招請	韓国	05.07.22～ 05.07.26	特定非営利活動法人翔青会	青少年交流活動を幅広く行なう助成対象団体が、福岡県指定無形民俗文化財黒崎祇園山笠祭において、釜山から小・中・高校生を含む40名を招き、韓国伝統芸能サムルノリを上演し、交流。中学校や教育施設の訪問、意見交換も併せて実施
6	「韓国の友だち、アンニョンハセヨ!」 -小学生ホームステイ交流 2005-	韓国	05.07.26～ 05.08.01	特定非営利活動法人多言語広場 CELULAS	多言語をキーワードに異文化理解プログラムを展開する助成対象団体が、日韓友情年を機に、東京都内の小学5・6年生35名と小学校教師5名を公募し、韓国の小学生のいる一般家庭で4泊5日(各家庭に1人)のホームステイと、日韓青少年交流ワークショップを実施。また韓国人留学生や在日韓国家族と事前、事後活動・勉強会を実施
7	日韓野外伝承遊び大会と会議	韓国	05.07.29～ 05.08.07	社団法人青少年交友協会	ソウルに日本の子ども達・学者・専門家・指導者を派遣し、日韓の野外伝承遊び(素朴な民俗芸能を含む)を紹介する「日韓野外伝承遊び大会」を開催。また、併せて青少年と専門家の交流を深めることを目的に、学者・専門家などによる「日韓野外伝承遊び会議」を開催。その後、天安、釜山でも「野外伝承遊び大会」を開催

市民青少年交流事業費

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
8	第5回日韓高校生交流キャンプ	韓国	05.08.01～ 05.08.31	社団法人日韓経済協会	日本と韓国の高校生各50名計100名が日本に集まり、自国の観光・文化を売り込む企画をチームごとに作成し、発表する研修プログラムを通じて、意見交換・相互交流を実施
9	第21回日韓学生フォーラム	韓国	05.08.04～ 05.08.18	第21回日韓学生フォーラム	日本メンバー（日韓学生フォーラム）と韓国メンバー（韓日学生フォーラム）のメンバー各20名が沖縄で2週間合同合宿し、分科会での意見交換、フィールドトリップや、全体討論会を実施。両国文化紹介や現地での文化体験、スポーツイベント等も実施。共通言語は英語。事前活動として、週一回の各地勉強会、合宿も開催。反省会、報告書作成、各地で年間活動報告会も開催
10	日韓ユースボランティアキャンプ	韓国	05.08.06～ 05.08.10	財団法人福岡YWCA	韓国・晋州市の中高生30名と、福岡近隣の中高生20名が、事前学習を実施した上で福岡の福祉施設で、共同作業を通じて相互理解を深めるために合同のボランティア活動を実施
11	good！日韓友好交流ボランティアワークキャンプ2005	韓国	05.08.28～ 05.09.10	グッド！	韓国の過疎の農村で日韓の大学生等約30名(日本側14名)が共同で農作業・共同生活を行ない、村の高齢者とも交流を持った
12	青森ねぶた韓国公演共同実施事業	韓国	05.09.24～ 05.09.25	2005年青森ねぶた韓国公演実行委員会	日韓外交正常化40周年および青森・ソウル便就航10周年を記念し、青森ねぶたを韓国で公演。公演に先立ち、韓国でハネト、囃子方の講習会を行ない、実際の公演の際には、講習を受けた韓国からの参加者と青森からの参加者も共演
13	OMURA室内合奏団 韓国公演～海を渡る音色にのせて～	韓国	05.10.01～ 05.10.31	財団法人大村市振興公社	韓国大邱市の「テグ・フィルハーモニーオーケストラ」、[慶北大学オーケストラ]と長崎県大村市の「OMURA室内合奏団」が大邱で合同演奏会を実施。併せて近隣の学校等でのアウトリーチも積極的に実施
14	ハンマウム文化祭2005	韓国	05.10.12～ 05.10.22	特定非営利活動法人狭山市ハンマウムの会	サムルノリ・ソゴの演奏、詩の朗読、ファッションショー、韓国民話劇上演、展示、茶会を含む「文化祭」を日韓相互で開催
15	日韓青年人權ワークキャンプ	韓国	05.12.24～ 05.12.27	国際交流青年実行委員会	日本の大学生約20名が韓国晋州市を訪問、見学や意見交換を通じ、韓国の大学生と同和問題、性差別問題を含む人權問題を相互に学びあう活動を実施
16	第6回青少年の主體的なまなごしを活かした日韓草の根交流	韓国	06.02.16～ 06.02.22	あじあの芽	日韓の若者計30名がソウルおよびその近郊で7日間、合宿形式で交流の課題を発見し、現地見学や討論を実施。共通の未来への提言を作成。ホームステイも実施

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
17	International Business Contest for Students OVAL BEIJING	中国	05.04.01～ 06.03.31	OVAL BEIJING 実行委員会	日中韓の現地の学生を対象にしたビジネスプランコンテストを、8月に北京で開催。学生が各国から一人ずつの3人一組になり、一週間にわたって、共通のテーマに沿って国際ビジネスプランを作成。プラン策定の過程で相互の特性を理解、尊重し生かし合う思考を体験し、交流を深め、国際的視野を持った学生を社会に輩出することを目的に実施
18	日中高校生社会貢献交流事業	中国	05.06.20～ 06.03.31	財団法人日本青少年研究所	助成対象団体は、日本全国の高校生を対象として、ボランティア活動やクラブ活動で活躍する高校生を奨励し、表彰、交流会を行なう「いきいき活動奨励賞」事業を実施している。この最優秀賞受賞者8名が中国を1週間訪問し、日本と中国の高校生の社会貢献に対する意識を高め、相互理解と友好を図るため、その活動を発表、交流を実施
19	2005 ユネスコ東アジア子ども芸術祭	中国	05.07.27～ 05.08.01	社団法人日本ユネスコ協会連盟	舞踏・音楽・伝統芸能等の舞台芸術を通じた相互の文化への理解促進を目的として、マカオで開催される東アジア子ども芸術祭に、伝統文化を披露できる子どもチームを派遣し、公演および参加者との交流を実施。参加者は、東アジア5カ国1地域（大韓民国/中華人民共和国/朝鮮民主主義人民共和国/マカオ=準加盟/モンゴル/日本）の子どもたち
20	第24回日中学生会議中国開催	中国	05.08.16～ 05.08.30	日中学生会議	日中相互開催の学生会議。今回は、中国（北京/上海）で約50～60名の日中の学生が参加。5つの分科会に分かれ、講師の講演会を交えた事前勉強会を実施し、日中間のみならず様々なテーマについて率直かつ詳細な討論を実施。政府関係機関や企業等の協力を得て、実際に現場を体感するフィールドワークも併せて実施。両国の伝統文化を体験できるプログラムも実施
21	中国日本映像コンテンツ共同制作研究会の開催	中国	05.09.01～ 05.12.31	特定非営利活動法人横浜アートプロジェクト	コンテンツの日中共同制作を通じて、日中相互に連携を図ることで効率よい教育現場を達成し、映画・映像教育をさらに充実させることを目的とし、日中の映画教育界の発展、さらには日中の文化交流・発展に寄与するため、北京と横浜で映像コンテンツ共同制作研究会、横浜で「第4回横浜学生映画祭～横浜国際映像芸術祭2005」、中国日本映像コンテンツ共同制作シンポジウムを実施
22	アジアみらい青年フォーラム2005	中国 カンボジア タイ ベトナム ミャンマー	05.09.03～ 05.09.19	特定非営利活動法人アジアみらいネットワーク	タイ（チェンマイ）に日本、カンボジア、中国、ベトナム、ミャンマーなどの青年・学生が集い、アジアにおける共通の課題（平和/環境/開発/HIV/貧困/国際協力）をテーマにワークショップや施設・学校訪問、交流事業等を行ない、若きリーダー育成を念頭に、アジア共通の抱える課題を解決することを目的に実施
23	日中青少年近未来社会創造交流スクール事業	中国	05.09.10～ 05.09.16	特定非営利活動法人日中環境経済センター	日本（静岡県）と中国の大学生12名による中国浙江省杭州市内における6日間の近未来社会像づくり提案のための自主プログラムを主体とした合宿研修と、同提案発表シンポジウムの開催。日中いずれも参加者は公募により、環境問題や地球資源などのテーマで討議

市民青少年交流事業費

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
24	日中ユース水 フォーラム 2005 札幌	中国	05.10.28～ 05.10.29	特定非営利活 動法人日中新 世紀協会	日中の大学生による両国の水環境・水問題の合同 フォーラム。事前に課題を設定、調査過程をインター ネットで情報交換し、フォーラムでは問題改善に向け て討議・発表・フィールドワーク等を行なった。問題 を打開する斬新なアイデアを導き、水分野を越えた 様々な世界で次世代リーダーとなる人材育成につなげ る。2004年の第1回北京開催を受けての実施
25	児童による平 和のでっかい 絵・メッセ ージ交換交流事 業	インドネシア	05.05.01～ 05.10.31	社団法人広島 青年会議所	被爆60年を迎える2005年、広島市の小学校の児童とイン ドネシア・南スラウェシ州の小学児童との間で、平 和をテーマにした教育機関、交流を図るため、「平和の でっかい絵」交換により、平和の重要性を学び、その 成果をそれぞれにフィードバックすることを主眼とし た。平和のイメージを作品（絵）にして、相手国にも 展示。双方の児童が相互に派遣・招へい。展示時期は 日本8月、インドネシア9～10月
26	東南アジア理 解講座	インドネシア タイ フィリピン ベトナム マレーシア ミャンマー	05.10.01～ 05.11.27	財団法人京都 府国際セン ター	市民を対象とした、インドネシア、タイ、フィリピン、 ベトナム、ミャンマー、マレーシアに関する文化講座 の実施
27	「ロボテック ワークショップ 」inシンガ ポール2005	シンガポール	05.11.17～ 05.11.21	芝浦工業大学	シンガポール在住の日本人およびシンガポールの子ど もたちを対象に、芝浦工業大学オリジナルのミニロ ボットの製作を通して「モノづくりの楽しさ」を体験 させた。シンガポールの要望に応えセミナーを開催し た。セミナーは2日間開催され、芝浦工業大学電気工 学科教授の講演、ロボット製作、競技会等を実施
28	タイ・日本青 少年交流事業	タイ	05.04.01～ 06.03.31	特定非営利活 動法人国際交 流の会とよな か	タイの中学生・高校生を招へいして日本（大阪府）で 国際会議を開催した。また、日本の中学生・高校生を タイへ派遣し、タイでも国際会議を開催。テーマは、 「平和と環境」。タイ・日本の青少年の交流を深め、国 際理解を促進
29	日タイ市民青 少年交流プロ ジェクト「ア ジア自然学 校」	タイ	05.06.01～ 06.03.31	特定非営利活 動法人コミ ネット協会	日本国内に在住する10代（13歳～19歳）を対象に、東 アジアの南北に位置する日本とタイでの環境教育ワー クキャンプをとおして、より豊かな国際的感覚を、環 境という視点を取り込みながら醸成し、次代を担う感 性豊かな人材育成を目指す。帰国後に日本で10月に開 催される日タイ環境成果を教育フォーラムで報告
30	チェンマイ・ タイ青少年民 族舞踊団国際 理解普及事業	タイ	05.09.20～ 05.10.12	特定非営利活 動法人プロ・ ワークス十和 田	タイの青少年民族舞踊団を招へいし、主に同舞踊団の 公演をとおして、青森、岩手県の小学生、中学生、高 校生と国際交流を行なった

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
31	ベトナムにおける日越大学生交流イベント、北部山岳少数民族との文化交流体験	ベトナム	06.03.07～ 06.03.18	特定非営利活動法人ICA文化事業協会	日本の青少年と日本のNGO（ICA文化事業協会）がベトナムの山岳地帯に住む少数民族とスポーツ、民族ダンスの交流をとおしてネットワークの拡大を図るとともにワークショップ、共同植林を実施
32	日本とモルディブの環境・自然対話プロジェクト	モルディブ	05.05.28～ 06.03.18	対話プロジェクト	富山国際大学との協力により、両国の環境・自然教育指導者と学生が、ITを活用した対話や、相互訪問により、地球的規模の課題を共有し理解を深める事業。また、訪問時に撮影した映像を使って環境・自然教育用映像教材を作成し、それを活用して双方で活動
33	国際理解講座「ひろしまアジア塾」開催事業	全世界区分困難	05.05.18～ 06.03.01	財団法人ひろしま国際センター	アジア・太平洋地域の政治・経済・文化・歴史等について大学教官等専門的な講師による定期的な講義・ゼミを行なった。また、NGO・NPOの実務にふれ、NGO活動を推進するリーダー的人材の育成を図った

2. 催し等事業費 (5)市民青少年交流（助成）（中東）

日本と中東の市民・青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 3,173,000円

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
1	イスラエル・パレスチナ・日本「平和をつくる子ども交流プロジェクト」	イスラエル パレスチナ	05.07.29～ 05.08.12	特定非営利活動法人聖地のこどもを支える会	イスラエル、パレスチナの高校生計10名を日本に招へいし、東京、広島、長崎で日本の高校生と「中東和平」、「原爆と平和の問題」などについての討議を実施。在京イスラエル大使館、パレスチナ代表部双方が後援
2	ピース・キッズ・サッカー2005	イスラエル パレスチナ	05.08.17～ 05.08.28	特定非営利活動法人ピース・キッズ・サッカー	イスラエル、パレスチナの15歳前後の子供各6名を日本に招へいし、日本の中高中生と10日間の共同生活の中でサッカー、それぞれの文化の紹介、ゲームを通じた異文化理解ワークショップを実施。日本での共同生活により交流・対話を重ねることで多様な価値観を尊重しあう姿勢を身に付けることを目指した
3	イスラエル・パレスチナ・日本の市民交流事業～草の根の活動からみえる紛争地の平和・人権・健康	イスラエル	05.11.01～ 05.11.15	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター（JVC）	人権と保健医療の視点から活動を続けるイスラエル・パレスチナのNGOの関係者を日本に招へいし、市民や学生が広く参加できるシンポジウム、交流会などを開催。イスラエル・パレスチナ相互の信頼醸成にもつながる彼らの活動を日本社会にも紹介し、紛争地の人道状況や平和を求める市民の声を日本で広く知ってもらうとともに、平和・人権のために日本の市民が果たす役割について共に考える機会を提供

市民青少年交流事業費

	事業名	国	期間	助成対象者	事業内容
4	日本とトルコで東西文化ほんもの体験プログラム連携事業	トルコ	05.10.21～ 05.11.22	子どもの美術教育をサポートする会	トルコの文化芸術教育普及に関わっている若い専門家を日本に招へいし、滋賀県の小学校や地域での活動に参加しながら、日本の子供たちにトルコの文化伝統を紹介。その後、日本からの派遣も行ない、トルコの子供たちと交流

2. 催し等事業費 (6) 異文化理解ワークショップ (中東)

中東諸国の歴史・文化・国際関係などに関する理解を促進するため、中東諸国の知識人や日本人専門家を講師に迎えた講演会、ワークショップまたは連続講座を開講し、また、展示会を開催する。

合計額 10,909,364円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	中東・イスラーム理解セミナー (宮城県)	イラク	仙台市	せんだいメディアテーク	05.07.05	宮城県/外務省	日本国内の中東理解促進のため、在京イラク大使および中東地域研究者により講演会を実施
2	中東・イスラーム理解セミナー (埼玉県)	イスラエル	浦和市	国際交流基金日本語国際センター	05.11.25	さいたま市/埼玉県/外務省	日本国内の中東理解促進のため、在京イスラエル大使および中東地域研究者による講演会を実施
3	中東・イスラーム理解セミナー (山口県)	トルコ	山口市	ニューメディアプラザ山口 (NPY)	06.02.11	山口県国際交流協会/日本国際連合協会/山口県/外務省	日本国内の中東理解促進のため、在京トルコ大使および中東地域研究者による講演会を実施
4	中東理解講座	中東地域区分困難	東京	国際交流基金国際会議場 日本教育会館	05.04.01～ 06.03.31	－	当該地域の社会・文化・芸術等に関する基本的な知識・情報を体系的に提供することを目的として、一般市民向け講座を実施
5	アラビアンナイト大博覧会	中東地域区分困難	東京	国際交流基金フォーラム	05.12.22～ 06.01.31	国立民族学博物館	中東の社会・文化事情やその歴史的背景についてのより深い関心と正確な理解を促すことを目的とした展覧会、欧米・日本におけるアラビアンナイト物語の受容と変容そして流用の具体例を網羅的に展示。虚構と現実の違いに焦点をあてながら、中東イスラム世界の一般的イメージと、そのイメージから読みとれる、とくに日本における異文化認識について検証

2. 催し等事業費 (7)異文化理解ワークショップ (AC)

アジア諸国の歴史・文化・国際関係などに関する理解を促進するため、アジア諸国の知識人や日本人専門家を講師に迎え、講演会、ワークショップまたは連続講座を開講し、また、展示会を開催する。

合計額 31,052,805円

事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1 アジア理解講座	アジア地域区分困難	東京	国際交流基金国際会議場 日本教育会館 U.S.エデュケーション・ネットワーク	05.04.01～ 06.03.31	アジア各国の社会・文化事情やその歴史的背景などについてのより深い関心と正確な理解を促し、かつ、当該地域の社会・文化・芸術等に関する基本的な知識・情報を体系的に提供することを目的として、一般市民向け講座を実施
2 アジア理解講座出版	アジア地域区分困難	-	-	05.04.01～ 06.03.31	アジア理解講座で行なわれた講義内容を『異文化理解講座シリーズ』（山川出版社）として書籍化。本年度はシリーズ第5巻『「規範」からの離脱－中国同時代作家たちの探索』を刊行
3 第8回漫画展	アジア地域区分困難	ソウル マニラ バンコク ウボンラーチャターニー ニューデリー 上海 ジャカルタ	ソウル日本文化センターギャラリー ショッピングセンター「グリーンベルト3」 バンコク日本文化センターアートスペース ウボンラーチャターニー職業学校ホール ラリットカラアカデミー 上海劉海粟美術館 日本文化センターギャラリー	05.05.12～ 05.05.25 05.06.02～ 05.06.10 05.07.15～ 05.08.13 05.08.19～ 05.09.17 05.10.01～ 05.10.28 05.11.22～ 05.12.01 06.01.08～ 06.01.27	平成15年度に開催した「第8回アジア漫画展－生きがい」は平成15年度、16年度に国内9都市およびマレーシアでの巡回が終了したことから、平成17年度は韓国、フィリピン、タイ、インド、中国、インドネシアに巡回

市民青少年交流事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
4	第9回漫画展	アジア地域区分困難	知立市 イポー コタ・キナバル クアラルンプール ジャカルタ ニューデリー	知立市中央公民館 ペラ州立図書館 サバ博物館 国立図書館 日本文化センターギャラリー ラリットカラアカデミー	05.07.23～ 05.07.31 05.09.05～ 05.09.25 05.10.03～ 05.11.01 05.11.15～ 05.11.30 06.01.08～ 06.01.27 06.03.30～ 06.04.05	アジア各国の社会、文化、人々の暮らしなどを紹介するため、第9回展では「アジアのIT事情」をテーマにアジア8カ国（中国/インド/インドネシア/日本/韓国/マレーシア/フィリピン/タイ）の第一線で活躍中の漫画家8名が諷刺、ユーモアを交え1コマ（あるいは数コマ）で描いた作品（計80点）を平成16年度に引続き、国内1都市（愛知県知立市）およびマレーシア、インドネシア、インドに巡回
5	第10回漫画展	アジア地域区分困難	東京 長野県その他 取手市 大阪市 徳島市 さいたま市 小平市 高梁市	国際交流基金フォーラム 上山田文化会館ホワイエギャラリー とりでアートギャラリー「きらり」 大阪国際交流協会ギャラリー 徳島県立二十一世紀館多目的活動室 さいたま市立大宮図書館展示ホール 小平市民文化会館ルネこだいら展示室 高梁市吉備川上ふれあい漫画美術館	05.10.22～ 05.11.11 05.11.20～ 05.11.27 05.12.09～ 05.12.18 06.01.07～ 06.01.15 06.01.26～ 06.02.05 06.02.14～ 06.02.25 06.03.04～ 06.03.09 06.03.18～ 06.03.26	アジア各国の社会・文化・人々の暮らしなどを紹介するため、第10回展では「アジアの環境問題」をテーマにアジア10カ国（カンボジア/中国/インド/インドネシア/日本/韓国/マレーシア/フィリピン/タイ/ベトナム）の第一線で活躍中の漫画家が諷刺、ユーモアを交えた1コマ（あるいは数コマ）で描いた作品（計77点）を展示。第10回という節目にあたることからアジアから4名の漫画家を招待し、討論会、似顔絵プレゼント会もあわせて開催。国内8都市での巡回展を実施

2. 催し等事業費 (8) 異文化理解ワークショップ

日本における異文化理解促進のため、公開講座や巡回展を実施する。

合計額 8,383,301円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	中南米理解講座	米州地域区分 困難	東京	U.S.エ デュケー ション・ ネットワー ク 国際交流基 金国際会議 場	05.04.01～ 06.03.31	中南米諸国の社会・文化事情やその歴史的 背景などについてのより深い関心と正確な 理解を促し、かつ、当該地域の社会・文化・ 芸術等に関する基本的な知識・情報を体系的 に提供することを目的として、一般市民 向け講座を実施
2	大洋州理解講座	オーストラリ ア	東京	日本教育会 館	05.04.01～ 06.03.31	大洋州諸国の社会・文化事情やその歴史的 背景などについてのより深い関心と正確な 理解を促し、かつ、当該地域の社会・文化・ 芸術等に関する基本的な知識・情報を体系的 に提供することを目的として、一般市民 向け講座を実施
3	東京大学 コ リア・コロ キウム	韓国	東京	東京大学	05.04.01～ 06.03.31	国内外の韓国・朝鮮に関する専門家を招き、 学生・市民に韓国・朝鮮に関する学問成果、 情報を提供

文化芸術交流事業に必要な経費

造形美術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 造形美術情報交流（派遣）
- (2) 造形美術情報交流（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 国際展（国際展参加）
- (2) 海外展（企画展）
- (3) 海外展（巡回展）
- (4) 国内展（企画展）
- (5) 海外展（助成）
- (6) 国内展（助成）
- (7) 造形美術情報交流（催し）
- (8) 「愛・地球博」途上国支援事業

3. 催し等事業費（トリエンナーレ）

- (1) 国際展（横浜トリエンナーレ）

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 (1)造形美術情報交流（派遣）

内外の造形美術関係の情報を収集・整備し、外部に対して情報を提供する。

合計額 423,900円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	榊屋友子の（ドリス・デューク慈善財団）派遣	米国	05.10.15～ 05.10.31	ドリス・デューク慈善財団	イスラム美術の研究交流を行なうため、榊屋友子（東京大学東洋文化研究所助教授）をドリス・デューク財団慈善シャングリラに派遣した

1. 人物交流事業費 (2)造形美術情報交流（招へい）

海外の専門家の招へいを通じ、日本の美術情報の海外発信を行なうとともに、海外の美術情報を収集し、また人的ネットワークの拡充を図る。

合計額 6,237,072円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	アジア次世代美術館キュレーター招へい	韓国/中国/シンガポール/フィリピン/マレーシア	06.03.23～ 06.03.29	国立国際美術館/東京国立近代美術館	アジア5カ国から次世代を担う若手キュレーターを招へいし、日本のキュレーターと共に共通の課題についての議論を弁じ、域内のネットワーク構築と共同企画の可能性を探った
2	オーストラリア・グループ招へい	オーストラリア	05.09.19～ 05.09.29	－	2006年日豪交流年の準備の一環としてオーストラリアの若手美術関係者9名を日本に招へいし、日本側協力者と共に共同企画の協議と調査を行なった
3	中・東欧グループ招へい	スロバキア/スロベニア/チェコ/ハンガリー/ポーランド	05.12.05～ 05.12.18	－	日本の美術関係機関視察および関係者との交流を目的として、中・東欧の美術関係者8名を日本に招へいし、第2回横浜トリエンナーレを始め、日本の現代美術を紹介した

2. 催し等事業費 (1)国際展（国際展参加）

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 47,082,618円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	第11回インドトリエンナーレ	インド	ニューデリー	ラリット・カラ・アカデミー/ラビンドラ・バワン・ギャラリー	05.01.15～ 05.02.10	第11回インドトリエンナーレ日本参加の報告書を作成

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
2	第12回バンガラデシュビエンナーレ	バングラデシュ	ダッカ	オスマニ記念ホール	06.03.05～ 06.03.31	1981年からアジア諸国の参加を中心に開催されてきた現代美術の国際展で、バングラデシュ・シルパカラ・アカデミーが主催。NPO法人アーツイニシアティブ トウキョウ(通称:AIT/エイト)のコミッショナーのもと、藤浩志と照屋勇賢がアーティストとして参加。藤浩志は優秀賞を受賞
3	第27回サンパウロビエンナーレ(準備)	ブラジル	サン・パウロ	チチロ・マタラッソ・パビリオン	06.10.07～ 06.12.17	第27回サンパウロビエンナーレへの参加のため、チーフ・キュレーターのリゼッチ・ラニヤードを招へいし、調査に協力した
4	第10回ヴェネチアビエンナーレ建築展(準備)	イタリア	ヴェネチア	カステロ公園内日本館	05.04.01～ 06.03.31	2006年ヴェネチアビエンナーレ建築展参加の準備を行なった
5	第51回ヴェネチアビエンナーレ美術展	イタリア	ヴェネチア	カステロ公園内日本館	05.06.12～ 05.11.06	笠原美智子(東京都現代美術館学芸員)をコミッショナーに石内都(写真家)の作品を「マザーズ2000-2005-未来の刻印」というタイトルで展示

2. 催し等事業費 (2)海外展(企画展)

海外の美術館・博物館などとの共催により、わが国の美術・文化を海外諸国に紹介する。

合計額 162,022,925円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	身体の夢展	韓国	ソウル	ソウル市立美術館	05.06.15～ 05.07.31	20世紀以降のファッションを身体という視点で切り取り、デザイナーの実験的な仕事と現代美術家たちの批評的な作品とを対峙させることで明日のファッションと身体との関係を展望する
2	アジアのキュビズム展	韓国 シンガポール	ソウル シンガポール	徳寿宮美術館 シンガポール美術館	05.11.10～ 06.01.30 06.02.18～ 06.04.09	日本をはじめ中国、韓国、インド等アジア11カ国のキュビズム作品約120点を通じてアジアの近代美術の共通性と差異を検証しつつアジアの近代を再考
3	日中交流年現代美術展(準備)	中国	-	-	05.10.31～ 06.03.31	2007年の中国との交流年に向けて、企画の準備を進めた
4	日豪日本現代美術展“Rapt!”(準備)	オーストラリア	-	-	05.04.01～ 06.03.31	2006年日豪交流年に合わせ同年秋に開催する日豪若手による共同企画のRapt!展の準備をした

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
5	日本の知覚展	オーストリア スペイン	グラーツ ビゴ	クンストハウス・グラーツ ビーゴ現代美術館	05.06.03～ 05.09.11 05.10.07～ 06.01.22	21世紀に入り、その独自性、特異性が注目される日本の芸術表現の展開を、「知覚」というキーワードをもとに読み解く画期的な展覧会。日欧交流年事業として、オーストリア、スペインの2カ国で開催
6	JIKI-日本の磁器 1610-1760	フランス ベルギー	パリ ブリュッセル	パリ日本文化会館 ベルギー王立美術歴史博物館	04.11.26～ 05.04.02 05.04.15～ 05.08.28	日本の磁器の誕生から、欧州向け輸出の開発、欧州磁器に与えた影響などを追った。特に、日本向けの作品と輸出用の作品の比較に焦点を当て、また伊万里焼を写した欧州磁器も展示。パリ、ブリュッセルについては「日-EU市民交流年」関連事業
7	型紙展	フランス	パリ	-	05.08.01～ 06.03.31	平成18年度パリ日本文化会館にて開催の展覧会準備を行なった
8	Yokai-日本のお化け図鑑	フランス	パリ	パリ日本文化会館	05.10.26～ 06.01.28	「こわい」と「かわいい」の共存する不思議な存在としての日本の妖怪について、絵巻物や浮世絵、さらに現代の漫画作品を通じて紹介し、日本人独特のユーモアや想像力の豊かさを展示
9	坂本一成建築展	デンマーク ドイツ ノルウェー エストニア チェコ	コペンハーゲン ミュンヘン オスロ トロンハイム ハーブサル プラハ ブルノ	王立デンマーク芸術大学建築学部 ピナコテーク・デア・モデルネ建築博物館 オスロ建築単科大学 ノルウェー科学技術大学 ハーブサル市文化センター アドリア宮殿内「ギャラリー・クリティク」 ブルノ建築美術館	05.03.18～ 05.04.24 04.10.21～ 05.01.09 05.05.04～ 05.05.17 05.05.25～ 05.06.11 05.07.01～ 05.08.07 05.11.21～ 05.12.18 05.09.06～ 06.10.16	日本における住宅建築の第一人者である坂本一成（東工大教授）の作品を写真、図面、模型等を通して紹介
10	日本の子ども展	ウクライナ /ヨルダン/ レバノン/ スーダン	-	-	05.12.15～ 06.03.31	平成18年度「中東との集中的文化交流事業」の一環として企画された展覧会の準備を行なった

造形美術事業費

2. 催し等事業費 (3) 海外展(巡回展)

国際交流基金が所蔵する日本の芸術・文化に関する展示セットを海外諸国に巡回する。

合計額 135,870,911円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	現代日本デザイン100選	韓国	釜山	釜山市立美術館 龍頭山美術展示館	05.04.29～ 05.05.15	人々の思考や生活スタイルを反映している身近な日用品のデザイン約100点を中心に、日本のデザインを紹介した巡回展
		米国	デンバー	メトロポリタン 州立大学デン バー校ビジュアル・ アーツ・セ ンター	05.06.30～ 05.08.27	
		メキシコ	ワシントン DC	在米国大使館広 報文化センター	06.01.18～ 06.02.28	
			サウス フィールド	ローレンス工科 大学	06.03.07～ 06.03.28	
			グアナフア ト	グアナフアト州 立劇場	05.10.05～ 05.10.23	
2	手仕事のかたち	韓国	釜山	釜山市立美術館 /龍頭山美術展 示館	05.10.06～ 05.10.16	日本各地で生まれた伝統的な工芸品の中から、伝産法で指定する「伝統的工芸品」を中心に、陶磁器・染織・漆器・金工品・ガラス工芸・木竹工品・和紙・文具の各ジャンルから代表的なものを紹介
			済州	在済州総領事館 広報文化セン ター「たむな・ ほーる」	05.10.21～ 05.10.28	
		インド	デリー	ラリット・カ ラ・アカデミー	05.11.20～ 05.12.04	
			コルカタ	コルカタ・イン フォメーション センター	05.12.20～ 05.12.26	
			チェンナイ	ラリット・カ ラ・アカデミー	06.01.09～ 06.01.17	
			ムンバイ	ラヴィンドラ・ ナティヤ・マン ディール	06.01.31～ 06.02.05	
		オーストラ リア	キャンベラ	豪州国立博物館	06.03.24～ 06.04.26	

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容			
3	ポスターに見る日本A	中国	大連	大連市図書館	05.11.12～ 05.11.20	グラフィックデザイナーによる90年代後半の商業広告ポスター75点を通じて現代日本社会を紹介			
			瀋陽	瀋陽市図書館	05.11.25～ 05.12.04				
			浙江省寧波	寧波美術館	05.12.08～ 05.12.15				
			重慶	西南大学美術学院展示ホール	05.12.22～ 05.12.29				
		モンゴル	ウラン・バートル	モンゴル国立現代美術館	05.10.14～ 05.10.29				
		ブルネイ	バンドル・スリ・プガワン	アートギャラリー/ハンディクラフト・センター・ビル	05.04.13～ 06.04.20				
		ベトナム	ハノイ	日越人材協力センター	05.09.16～ 05.09.30				
		マレーシア	クアラルンプール	国立美術館	05.05.07～ 05.05.29				
			コタ・キナバル	サバ州美術館	05.06.04～ 05.07.03				
			ペナン	ペナン・アート・ギャラリー	05.07.15～ 05.07.30				
		パキスタン	カラチ	V.M.アートギャラリー	06.01.25～ 06.02.18				
		パプアニューギニア	ポートモレスビー	パプアニューギニア大学図書館	05.08.15～ 06.08.25				
		4	90年代の絵画展	中国	香港		香港藝術中心	05.12.08～ 06.01.15	会田誠、越前谷嘉高、小林孝亘、太郎知恵蔵、奈良美智、額田宣彦、福田美蘭、丸山直文、村上隆が、1990年代に30代の若手作家としてどのように絵画に取り組み、新しい表現を獲得しようとしていたかを紹介
					広州		広東美術館	06.03.31～ 06.04.16	
クウェート	クウェート			クウェート国家文化芸術文芸委員会所管アル・フヌーン・ギャラリー	05.05.18～ 05.06.07				
トルコ	イスタンブール			カドキョイ区中央芸術ギャラリー	05.07.07～ 05.07.21				
	ヤロヴァ			カリズマ・ビジネス・センター	05.08.05～ 05.08.28				
	アンカラ			トルコ日本基金文化センター	05.10.07～ 05.10.25				

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容	
5	日本人形F	フィリピン	バギオ	バギオ市コンベンションセンター	05.03.03～ 05.03.12	伝統的な「雛人形」や「五月人形」をはじめ、日本各地で様々な形で発展した人形の中から特色のあるものを紹介	
			マリキナ	マリキナ・リバーバンク・ショッピングセンター	06.01.27～ 06.02.05		
			ピリ	南カマリネス州首都コンプレックス	06.02.10～ 06.02.19		
		ロシア	ハバロフスク	極東美術館	05.09.16～ 05.10.07		
			ウラジオストク	沿海地方国立美術館	05.10.20～ 05.11.06		
			ユジノサハリンスク	サハリン州立図書館	05.12.01～ 05.12.16		
6	日本現代建築：1985－1996展B	インド	バンガロール	インド都市立案者協会	05.04.05～ 05.04.18		1985年から1996年までに竣工した日本の建築作品の中から100点を選び、その存在する「場所」をテーマとして、7つのカテゴリー（メトロポリス/中規模都市/市町村/郊外/埋立地/田園/別荘）に分けて写真パネルにより紹介
		スリランカ	キャンデー コロombo	キャンディ市立図書館 コロombo市役所	05.05.06～ 05.05.09 05.05.13～ 05.05.16		
		パキスタン	カラチ	ラングーンワラ・コミュニティ・センター	05.06.20～ 05.06.25		
			ハイデラバード	シンド州立博物館	05.06.28～ 05.07.01		
			イスラマバード	国立美術館	05.07.12～ 05.07.20		

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
7	日本のクレイワーク展	ネパール バングラデシュ オーストラリア ニューージーランド パラオ	カトマンズ ダッカ ゴールド・コースト パース メルボルン ホバート クライストチャーチ ダニーデン オークランド コロール	ネパール芸術評議会ギャラリー 国立博物館 ゴールドコーストシティ・アートギャラリー セントラルティフ・アートギャラリー マニンハム・ギャラリー サラマンカ・アート・センター内ロング・ギャラリー コカ（センター・オブ・コンテンポラリー・アート） オタゴ美術館 ロプデル・ハウス・ギャラリー ベラウ国立博物館	06.03.21～ 06.04.02 06.02.07～ 06.02.18 05.04.21～ 05.05.16 05.06.03～ 05.06.23 05.07.07～ 05.07.23 05.07.30～ 05.08.14 05.09.06～ 05.09.17 05.09.24～ 05.10.03 05.11.12～ 05.11.27 05.12.13～ 06.01.14	50年代から90年代のクレイワーク（陶を素材とした立体造形）について、代表的作家29名の作品44点を紹介
8	くまもとアートポリス	カナダ 米国 コスタリカ ベネズエラ	トロント シカゴ オマハ アンカレジ ロサンゼルス サンホセ カラカス	トロント日本文化センター 在シカゴ総領事館広報文化センター ネブラスカ州立大学オマハ校 ズイー・ジェイ・ルーサック・アンカレジ市立図書館 UCLA大学建築学部内パーロフ・ギャラリー ラファエル・アンヘルカルデロン・グアルディア博士歴史美術館 エスタンシア文化センター	05.05.16～ 05.06.08 05.06.27～ 05.08.03 05.08.12～ 05.09.19 05.10.07～ 05.10.28 05.11.14～ 05.12.23 05.04.14～ 05.05.03 06.02.07～ 06.02.28	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介
9	現代日本の工芸	米国	アンカレジ	アンカレジ歴史美術博物館	05.03.06～ 05.04.09	現代日本の工芸の状況を、共通する6つの特色－華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥－に分類し、陶器、竹細工、漆、ガラス、石などの作品64点を紹介

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
10	日本人形展	米国	アトランタ	エモリー大学 ウッドラフ図書館 シャッペン・ギャラリー	05.09.07～ 05.10.23	伝統的な「雛人形」や「五月人形」をはじめ、日本各地で様々な形で発展した人形の中から特色のあるものを紹介
			オクラホマ州タルサ市	リチャードソン・アジア・アーツ美術館	05.11.11～ 05.12.18	
		ギリシャ	テッサロニキ	テッサロニキ音楽堂展示場	05.03.13～ 05.04.12	
		エジプト	カイロ	カイロ・オペラハウス・ギャラリー	06.02.09～ 06.02.20	
11	写真展「自然に潜む日本」展	エルサルバドル	サンタアナ	国立サンタアナ劇場	05.04.14～ 05.04.30	矢萩喜従郎（写真家）の写真作品を中心に日本の風景をモノクロの写真85点で紹介
			サンサルバドル	ショッピング・センター「ガレリアス」	05.05.04～ 05.05.22	
		キューバ	ハバナ	ホセ・マルティ国立図書館	06.02.13～ 06.02.23	
		グアテマラ	グアテマラ	国家宮殿展示室	05.06.28～ 05.07.27	
			アンティグア	サント・ドミンゴ文化センターホール	05.07.30～ 05.08.24	
		コスタリカ	サンホセ	ナショナルギャラリー	05.10.13～ 05.11.08	
		ドミニカ共和国	サントドミンゴ	ドミニカ人類博物館	06.03.15～ 06.04.09	
		パナマ	パナマ	パナマ工科大学	05.11.25～ 05.12.09	
		ホンジュラス	サン・ペドロ・スラテグシガルパ	サイベ劇場	05.09.06～ 05.09.16	
				アトランディーダ銀行文化ホール	05.09.20～ 05.09.30	

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
12	こけしの世界展B	エルサルバドル	サンタアナ	国立サンタアナ劇場	05.09.23～ 05.10.10	日本の代表的な郷土人形であるこけしの様式・技法等の特色を作品約70点により、総合的に紹介
		エルサルバドル	サンサルバドル	ショッピングセンター「ガレリアス」	05.10.14～ 05.10.30	
		ニカラグア	マナグア	国立文化宮殿	05.12.06～ 05.12.20	
		アルゼンチン	コルドバ	コルドバ市展示会場	05.06.24～ 05.07.04	
			ブエノス・アイレス	日本庭園	05.07.10～ 06.07.20	
		コロンビア	カリ	コンファンディ文化センター	06.02.01～ 06.02.24	
			ボゴタ	ルイス・アンヘル・アランゴ図書館	06.03.01～ 06.03.26	
		パラグアイ	アスンシオン	パラグアイ・日本人造りセンター	05.08.04～ 05.08.23	
		ブラジル	リベイロン・プレート	サンパウロ大学リベイロン・プレット市キャンパス医学部	05.05.11～ 05.06.05	
13	現代日本の陶磁器	ドミニカ共和国	サントドミンゴ	現代美術館	05.03.08～ 05.05.01	
			サンティアゴ	シバオ劇場	05.05.12～ 05.05.31	
		ウルグアイ	モンテビデオ	タランコ宮殿	05.08.12～ 05.08.26	
		チリ	サンチャゴ	プロヴィデンシア彫刻公園展示センター	05.07.06～ 05.07.26	
		ブラジル	ベロ・オリゾンテ	セシミナス芸術ギャラリー	05.09.12～ 05.09.25	
			サン・パウロ	サンパウロ美術館	05.10.02～ 05.10.30	
			マナウス	リオ・ネグロ宮殿文化センター	05.11.16～ 05.12.02	
			レシフェ	伯国中央銀行レシフェ事務所	05.12.13～ 05.12.22	
			ベレン	ホール		
			エスタソン・ダス・ドカス		06.01.04～ 06.01.17	
			マリंगाー	マリंगा市芸術博物館	06.01.28～ 06.02.19	
			ポルト・アレグレ	リオグランデドスル州立美術館	06.02.23～ 06.03.26	
			フロリア	サンタカタリーナ州立美術館	06.03.31～ 06.04.14	

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
14	日本現代建築 1985-1996展 A	メキシコ	メキシコシ ティ プエブラ オアハカ	メキシコ国立自 治大学建築学部 イベロアメリカ 大学 カーサ・デ・ラ・ シウダッド	05.05.02～ 05.05.13 05.05.19～ 05.06.03 05.06.17～ 05.07.25	メキシコ事務所に移管し、1985年から 1996年までに竣工した日本の建築作品の 中から100点を選び、その存在する「場所」 をテーマとして、7つのカテゴリー（メト ロポリス/中規模都市/市町村/郊外/埋立 地/田園/別荘）に分けて写真パネルによ り紹介
15	Out of the ordinary	イタリア 英国 ドイツ	ローマ ロンドン アベリース トウイス ベルリン	ローマ日本文化 会館 アーツ・デポー ウェールズ大学 アベリースト ウイス・アー ト・センター ベルリン東アジ ア美術館	05.04.11～ 05.05.11 05.10.27～ 05.11.24 06.01.09～ 06.02.11 05.06.02～ 05.08.14	過去の価値観が通用しなくなっている現 在の状況を直視し、新たな表現の可能性 にとりこんでいる写真家11名の102作品 を紹介
16	スピリトを写 す	英国	ニュータウ ン パーク シャー	オリエル・デイ ビス・ギャラ リー サウス・ヒル・ パーク・アー ト・センター	05.03.19～ 05.04.30 05.05.14～ 05.07.03	細江英公、杉本博司、片瀬和夫ら11名の 作品を通して、精神的な基盤が失われた 時代に、物質的な現実には隠された見えな いものがもっているであろう価値を表現 しようとする作家たちの姿を紹介
17	伝統陶芸	オランダ フランス ポルトガル ハンガリー ブルガリア ボスニア・ ヘルツェゴ ビナ ルーマニア	ハーグ サン・ テューズ カスカイス ザラエゲル セグ スタラ・ザ ゴラ サラエボ ブカレスト	ミュージアム・ メスダック メゾン・ド・ラ・ セラミック カスカイス文化 センター 市音楽会場（タ ウンホール） スタラ・ザゴラ 市美術館 国立ギャラリー ルーマニア国立 美術館	05.11.05～ 05.12.31 06.01.14～ 06.02.18 05.09.17～ 05.10.23 05.07.07～ 05.08.26 05.05.05～ 05.05.19 05.06.03～ 05.06.16 05.03.23～ 05.04.22	河井寛二郎、濱田庄司など日本の陶芸を 世界に知らしめた個人陶芸家および日本 の伝統陶芸界の第一線で活躍している作 家55名の作品65点を紹介

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
18	ポスターに見る日本B	ギリシャ	ミティリニ	ストラティ・エレフテリア ディ・テリアード美術館	05.07.19～ 05.08.18	グラフィックデザイナーによる90年代後半の公共広告75点を通じて現代日本社会を紹介
		ノルウェー	トューリ・フィヨルド	ホーレ・アートセンター	05.11.12～ 05.12.18	
		フランス	メッス	メッス市図書館	05.03.03～ 05.04.15	
		アゼルバイジャン	バクー	アゼルバイジャン国立絨毯・民族芸術博物館	06.01.14～ 06.01.30	
		ウズベキスタン	タシケント	ウズベキスタン芸術アカデミー 現代芸術センター	06.03.17～ 06.04.02	
		カザフスタン	アスタナ	大統領文化センター	06.02.15～ 06.02.26	
		クロアチア	ザグレブ	クロアチア科学芸術アカデミー ギャラリー グリプトテカ	05.05.03～ 05.05.18	
		スロバキア	ブラチスラバ	ブラチスラバ大学図書館	05.09.07～ 05.09.21	
		セルビア・モンテネグロ	ノヴィ・サド	セルビア国立劇場	05.06.06～ 05.06.30	
		19	日本の新世代アーティスト展	ギリシャ	アテネ	
フィンランド	ユヴァスキュラ			中部フィンランド博物館	05.04.15～ 05.04.30	
スロベニア	ツェリエ			ツェリエ現代美術館	05.06.16～ 05.08.15	
ポーランド	ヴロツラフ			ガレリア・ナ・チステイ	05.10.27～ 05.11.20	
ラトビア	リガ			ラトビア芸術家協会ギャラリー	05.09.06～ 05.10.08	

造形美術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
20	写楽再見	スペイン	ラスパルマス・デ・グランカナリア	カナリア金融公庫文化センター	05.11.07～ 05.11.23	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵によって内外から高い評価を得ている東洲斎写楽をテーマとし、日本の今日の現代美術作家がこの傑出した浮世絵師を自由に解釈して制作したポスター、絵画、立体作品等を紹介
			パリアド	文化・スポーツ	05.12.02～	
			リッド	市営財団	06.01.02	
			アリカンテ	アンカリテ大学	06.01.18～	
		ウクライナ	リビフ	リビフ美術会館	06.02.18	
				公共展示センター	05.07.08～ 05.07.24	
			オデッサ	オデッサ市立西洋東洋美術館	05.08.05～ 05.08.20	
		スロバキア	ブラチスラバ	ブラチスラバ市立博物館	05.05.10～ 05.06.19	
		チェコ	リベレッツ	北ボヘミア博物館	05.03.31～ 05.05.01	
		ボスニア・ヘルツェゴビナ	サラエボ	サラエボ芸術学院	06.03.01～ 06.03.17	
			モスタル	モスタル文化センター	06.03.23～ 06.04.12	
		ロシア	チェリャビンスク	チェリャビンスク州立絵画ギャラリー	05.09.06～ 05.09.24	
			カザン	タタール国立美術館内タタール日本文化センター	05.10.01～ 05.10.19	
21	凧・独楽展F	カザフスタン	アスタナ	大統領文化センター	05.04.08～ 05.04.17	
			アルマティ	国立芸術博物館	05.05.12～ 05.05.25	
		イエメン	サヌア	文化の館	05.12.04～ 05.12.11	
			タイズ	サイド科学文化基金グローリーホール	05.12.14～ 05.12.24	
		スーダン	ハルツーム	ニーレン大学	06.02.13～ 06.02.22	
		ガーナ	アクラ	ガーナ国立博物館	05.09.13～ 05.09.26	
		ナイジェリア	アブジャ	アブジャ・アート・カウンシル	05.10.28～ 05.11.07	
				画廊ロビー		

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
22	日本の版画	カタール クウェート サウジアラビア シリア ヨルダン モロッコ	ドーハ クウェート リヤド アレppo イルビト アンマン マアン ラバト	ドーハ・アート・ギャラリー 国立現代美術館 国立博物館 アレppo大学日本学術交流センター中央図書館 ダマスカス 国立ヤルムーク大学 王立文化センター展示ホール フセイン・ビン・タラール大学多目的ホール ギャラリー・モハメッド・エル・ファスイ	05.11.16～ 05.12.06 05.12.19～ 05.12.28 05.04.16～ 05.04.26 05.09.29～ 05.10.06 05.10.13～ 05.10.20 05.05.15～ 05.05.22 05.05.25～ 05.06.01 05.07.21～ 05.07.31 06.03.21～ 06.04.04	20世紀後半に活躍した46作家の代表作を含む計75点の版画作品を紹介
23	こけしの世界展A	アルジェリア	アルジェ	文化芸術センター・ライス宮殿「バスチョン23」	05.05.23～ 05.06.09	日本の代表的な郷土人形であるこけしの様式・技法等の特色を作品約70点により、総合的に紹介
24	戦後日本写真展	-	-	-	05.04.01～ 06.03.31	国際交流基金所蔵の写真作品を中心に巡回展を制作（製作準備）

2. 催し等事業費 (4)国内展（企画展）

海外の優れた美術・文化のなかで、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会を国内関係者と共催して実施する。
合計額 22,427,620円

	事業名	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	アジアのキュビズム展	東京都	東京国立近代美術館	05.08.09～ 05.10.02	東京国立近代美術館/ 韓国国立現代美術館/ シンガポール美術館	日本をはじめ中国、韓国、インド等アジア11カ国のキュビズム作品約120点を通じてアジアの近代美術の共通性と差異を探りつつアジアの近代を再考した

造形美術事業費

	事業名	都市	会場	期間	共催者	事業内容
2	転換期の作法 -ポーランド、 チェコ、スロ ヴァキア、ハ ンガリーの現 代美術	東京都 大阪市 広島市	東京都現代 美術館 国立国際美 術館 広島市現代 美術館	06.01.21～ 06.03.26 05.08.02～ 05.10.10 05.10.29～ 06.01.08	-	20世紀末から21世紀初頭にかけて激動の時 代を体験している中東欧地域の現代美術を 紹介
3	日本の知覚展 帰国展(準備)	川崎市	川崎市岡本 太郎美術館	05.04.01～ 06.03.31	-	グラーツ、ビゴにて開催され好評を博した 「日本の知覚展」の帰国展を、川崎市岡本太 郎美術館と共催にて開催するための準備

2. 催し等事業費 (5) 海外展 (助成)

内外の美術館などが主催し海外で開催する日本の美術・文化紹介に関する展覧会に対し、経費の一部を助成する。
合計額 32,348,620円

	事業名	国(都市)	会場	期間	事業内容
1	Publicly Speaking	韓国(ソウル)	SSamzie Space	05.06.03～ 06.07.16	展覧会やレジデンスを通じて若手作家の育成に力を注ぐ NPOのアートスペースであるSSamzie Space と、同じく NPOとして多彩な活動を展開する日本の若手クリエイ ターの集団であるA I Tによる共同事業。キュレイ ター、作家のレジデンスと展覧会、ビデオ上映会、レク チャーなどを交換事業としてソウルと東京で実施
2	DMZ_2005	韓国(ソウル)	Heri Vilage, Unification Towwer, etc	05.06.25～ 06.07.24	韓国と北朝鮮の国境に近い地区で開催されたアーティス ト村において国際的に活躍する作家を世界各国から招へ いして実施した現代美術展
3	Animate	韓国(ソウル)	Sungkok Art Museum	05.09.08～ 06.10.30	1960年代以降、マンガやアニメと共に成長してきた日本 と韓国の現代美術作家9名による、アニメとアートの間 を横断する現代美術展。福岡アジア美術館で実施された 展示内容を中核に韓国で展示。日本からは会田誠、西山 美なコ、青木綾子+伊藤存、韓国からはムン・キョンウォ ン、チェ・ホチュル、イ・トンギなどが参加
4	CP BIENNALE 2005: URBAN/ CULTURE	インドネシア (ジャカルタ)	インドネシ ア銀行本店	05.09.05～ 06.10.05	インドネシアのジャカルタで2003年に開始された国際展 の第二回目。インドネシア人作家をメインに外国人作家 を加えて実施し、今回のテーマである都市と建築にあわ せて建築家も参加
5	White Noise	オーストラリ ア(メルボル ン)	ACMI Screen Gallery	05.08.18～ 05.10.23	池田亮司を含む国際的に活躍する4人の作家(他にUlfr langheinrich, Ernest Edmonds, Mark Fell)の作品を展 示した「光+音+形」を総合した内容の展覧会

	事業名	国(都市)	会場	期間	事業内容
6	Experimenta Illusion Exhibition	オーストラリア(メルボルン)	Black Box, Victorian Arts Centre and National Gallery of Victoria	05.09.01～ 05.10.02	「イリュージョン」をテーマにデジタルを駆使した最新のメディアアート展。日本からは若い作家たちのコラボレーション(神里亜樹雄+柴田聡+真下武久) "Moony" と minim++ の "Toy's Life" の2作品などが出品された
7	Tatsuo Miyajima visit to Australia and production and exhibition of new work	オーストラリア(アデレード)	Contemporary Arts Centre of South Australia	05.09.09～ 05.10.23	宮島達男を招へいし、南オーストラリア現代芸術センターのギャラリーにおいて展覧会を実施すると同時に、南オーストラリア大学においてレジデンスをしながら学生への講義、ワークショップや一般向けのレクチャーを行なった
8	The art of Japanese fashion	オーストラリア(シドニー)	Powerhouse Museum	05.09.20～ 06.01.31	70年代から現在までの三宅一生、山本耀司、川久保玲などのファッション業界のリーダーたちの作品や関連アクセサリー、写真を展示し、現代日本のファッションデザインを総合的に展示
9	Japanese Architecture in Palau 50th Year Anniversary of the Belau National Museum	パラオ(コロール)	ベラウ国立博物館	05.09.30～ 06.03.31	ベラウ国立博物館の新館オープンと設立50周年を記念して、パラオに残る日本統治時代の歴史的建造物の模型や既に存在しない建造物の図面や模型を復元して展示
10	Little Boy: The Arts of Japan's Exploding Subcultures	米国(ニューヨーク)	Japan Society, Inc.	05.04.08～ 05.07.24	村上隆をキュレーターにオタクをテーマに開催される大規模企画展。日本の大衆グラフィックアートや「ネオ・ポップ」アートの文化的・歴史的文脈を探る「スーパーフラット」三部作の最後を飾る展覧会
11	Japanese Kite Prints	米国(マウイ)	Hui No'eau Visual Arts Center	06.04.28～ 06.06.30	風にまつわる版画を特集した「Japanese Kite Prints」(ワシントン大学出版、2004年)から選ばれた48点のレプリカで構成される展覧会の制作巡回
12	Becoming Animal	米国(マサチューセッツ)	Massachusetts Museum of Contemporary Art	05.05.28～ 06.03.31	現代社会における人間と動物の境界線のゆらぎをテーマに、世界各国のアーティスト12人の作品から構成される展覧会で、日本からは小谷元彦が参加した

造形美術事業費

	事業名	国(都市)	会場	期間	事業内容
13	The Rozome Master of Japan	米国(ワシントン) (ボストン)	Textile Museum Massachusetts College of Art	05.06.10～ 05.09.21	30カ国から400名が参加して開催される世界ろう染め会議と併せて実施された企画展で、日本のろうけつ染め作家15名の作品を紹介
14	Anime: an Overview	米国(ニューヨーク)	The Museum of Modern Art	05.07.10～ 05.09.12	過去30年間に制作された日本の「アニメ」を概観する企画展で、約20本のアニメ劇映画と約30本のTVアニメ番組の上映会、原画展を実施
15	Ecstasy: In and About Altered States	米国(ロス・アンジェルス)	The Museum of Contemporary Art MOCA	05.10.09～ 06.02.20	「エクスタシー(恍惚)」をテーマに、世界的に活躍しているアーティスト25名の作品から構成される展覧会で、日本からは青島千穂、村上隆、西野達郎が参加
16	The Power of Girl's Comics: What Can Shojo Manga Tell You?	米国(チーコ)	California State University, Chico	05.10.27～ 05.12.14	1935年から現在にかけて発表された少女漫画20作品を通して、描かれている男女の役割と独特の表現スタイルを分析する展覧会。カリフォルニア、イリノイ、ペンシルバニア諸州の大学や美術学校に巡回
17	Wearing Propaganda: Textiles on the Home Front in Japan, Britain, and the United States, 1931-1945	米国(ニューヨーク)	Bard Graduate Center	05.11.18～ 06.02.12	日本の十五年戦争においてプロパガンダの媒体として一般市民の織物デザインがいかにかに利用され、国民を戦争に動員したかを英米の同時期の織物デザインと比較しながら考察する企画展
18	HARMONY - Sculpture & Environment	イタリア(ローマ/テラモ)	Museo Venanzo Crocetti/ Museo di Banca di Teramo	05.04.22～ 05.07.20	村井修(写真家)の撮影による、世界の公共彫刻の好例を写した写真のパネル展示。日本からは135点、日本人作家による海外の例6点など、全体で356点のパネルを紹介
19	Shogun Exhibition	英国(リーズ)	Royal Armouries Museum	05.06.05～ 05.07.17	徳川家康の時代を象徴するような武具、芸術作品、衣装、書類など様々な展示品を、主に日光東照宮のコレクション等によって構成
20	Kabuki Heroes on the Osaka Stage, 1780-1830	英国(ロンドン)	The British Museum	05.06.30～ 05.09.11	18世紀から19世紀にかけての歌舞伎役者が、いかに時代の英雄となったかを、現代のアイコンが生まれるプロセスにのっとって検証する展覧会。300点の作品が出品された。大阪歴史博物館にて帰国展を開催

	事業名	国(都市)	会場	期間	事業内容
21	Nobuyoshi Araki: Work	英国(ロンドン)	Barbican Art Gallery	05.10.06～ 06.01.22	荒木経惟のロンドンにおける初の大規模な回顧展。4,000点を超える作品により1960年代から現在にわたるアラキの業績を紹介
22	UKIYO-E RELOADED	オーストリア(ウィーン)	Austrian Museum of Applied Arts / Contemporary Art	05.11.29～ 06.03.26	オーストリア応用美術館が、自館が所蔵する17世紀から20世紀にかけての浮世絵のコレクションによる展覧会を開催した。日本の浮世絵にみる大衆文化をメインコンセプトとし、スターとしてのアーティスト、スターとしての役者、スターとしての美人力などの現象を考察した
23	Gerd Knaepper Objects	ギリシャ(アテネ)	Benaki Museum	05.04.08～ 05.05.29	日本在住の陶芸家であるGerd Knaepperの59点の陶芸作品、金属彫刻など計69点をベナキ美術館新館にて展示
24	JAPAN	スウェーデン(マルメ)	Rooseum Center for Contemporary Art	05.05.20～ 05.07.17	スウェーデン第3の都市で南部商業・学芸のメッカでもあるマルメにおいて、古郷卓司が電子メディアアートプロジェクトを約2カ月のレジデンシーの成果として発表
25	J'en rêve	フランス(パリ)	Fondation Cartier pour l'Art Contemporain	05.06.24～ 05.10.30	今後が注目される世界の20代のアーティスト58人を一堂に紹介。日本からは村上隆、森村泰昌、森山大道、杉本博司、東芋らの推薦による5名の若手作家に加え、松井えり菜、竹山ゆう子が出品
26	Shadows and Light - The Shadow's dream	フランス(パリ)	Centre Georges Pompidou	05.06.27～ 06.01.02	現代美術と影絵を融合させた、青少年と家族を対象としたインタラクティブな展覧会。日本からは Minim++ が展覧会の重要な一部として参加した
27	Traditional Arts of Japan	フランス(ストラスブール)	ストラスブール大学ホール/欧州議会	05.08.24～ 05.10.18	和紙、絹、刀剣、畳といった芸術・工芸作品を、技術的、経済的、美的な面から解説し、多くの伝統芸術が深く日本の生活の中に溶け込んでいる姿を展示
28	Japan- the culture and art of the Edo period (1603-1867) - A flourishing time under the shogun	デンマーク(コリングフース)	Museum in Koldinghus	05.08.20～ 06.01.08	江戸時代の文化と芸術をテーマとした展覧会。デンマーク国立博物館との共催。浮世絵、図会、漆器、陶器や生活文化を伝える展示品が紹介された
29	Chiharu Shiota "Room"	ドイツ(ベルリン)	Haus am Lützowplatz	05.12.04～ 06.02.12	「日本におけるドイツ年」、「日-EU市民交流年」の事業の一環として、ドイツ、日本双方に在住する塩田千春の展覧会を実施
30	Fascinating Japanese Textiles	ベルギー(トゥルネ)	トゥルネ文化会館/タビストリー博物館他	05.06.04～ 05.09.11	現代テキスタイルアートの主要な国際展の第5回展において、日本をハイライトにとりあげた。作家33名の作品のほとんどがヨーロッパ初展示

造形美術事業費

	事業名	国(都市)	会場	期間	事業内容
31	26th Graphic Biennial Ljubljana	スロベニア (リュブリャナ)	-	05.06.23～ 05.10.02	50年の歴史をもつリュブリャナ・ビエンナーレの第26回展。今回は、セゾン現代美術館の荻原佐和子を日本側のキュレーターとして版画作品の選定を行なった
32	Jounal of a Voyage, The Erwin Dubsy Collection: Photographs from Japan and China in the 1870s	チェコ(ブルノ) (Lysice)	The Moravian Gallery in Brno Lysice Castle Museum	05.03.03～ 05.05.21 05.07.01～ 05.10.01	1874年にチェコ人として初めて来日した、Erwin Dubsyが収集した日本写真展。幕末から明治期に写された日本各地の写真160点を通じて、当時の風土・民俗を紹介。またDubsyのコレクションから、合わせて陶磁器や漆器などの作品も展示
33	KUNISADA - Master of the Late Japanese Woodcut	チェコ(プラハ)	Zbraslav Chateau	05.09.19～ 06.01.08	幕末に活躍した浮世絵師、歌川国貞の作品を展示。北斎、広重の影に隠れ、当地では知名度の低い国貞作品を、まとめて紹介する初めての試み。作品はチェコの主要な美術館、ギャラリーで収蔵している1,200点の中から選出
34	19th cetury Japanese Lecquer art -Maki-e	ハンガリー (ブダペスト)	Ferenc Hopp Museum of Eastern Asiatic Arts	05.05.26～ 06.02.15	江戸末期から明治期に作られた漆器(蒔絵)の展覧会。婚礼調度品、硯箱、香箱、文箱、筆筒等を展示
35	Fragments of Reality- Japanese Contemporary Photography	ブルガリア (ソフィア)	National Art Gallery	05.10.13～ 05.11.06	主にヨーロッパで活躍する4名のアーティストによる写真展。第16回「日本文化月間」の関連行事。日本人の眼が捉えたヨーロッパ各地の風景は同時に、現代の日本人の感性を写し出した
36	The Common Garden - Polish- Japanese Instalation Project	ポーランド (クラクフ) (ウージ)	"Manggha" Centre Central Textile Museum	05.10.14～ 05.12.30 05.05.12～ 05.06.30	テキスタイルの分野で活躍する日本、ポーランドのアーティスト各4名によるインスタレーション。個々の作家の作品を並べるというのではなく、共通スペースでの1つの作品として、展示
37	Conversations with Snow and Ice -observation/ Imagination in Art and Science	ラトビア(リガ)	Natural History Museum of Latvia	05.11.10～ 06.01.08	世界で初めて人口雪を開発した科学者、中谷宇吉郎の功績を紹介すると共に、C.ニコライ、高谷史郎らの作品を通じて、自然と芸術の関係を問い直した

	事業名	国(都市)	会場	期間	事業内容
38	5th International Textile Art Biennial "Textile 05"	リトアニア (カウナス)	M. Zilinskas Art Gallery	05.10.21～ 05.12.04	1997年からカウナスで開催されている織物展日本からもキュレーターが選ばれ、9名の作家が参加
39	Rising Sun, Melting Moon: Contemporary Art from Japan	イスラエル (エルサレム)	The Israel Museum	05.12.16～ 06.06.15	日本の現代美術を広い世代にわたって、彫刻、絵画、写真、ビデオ・インスタレーション等多様な作品を通じて紹介する展覧会

2. 催し等事業費	(6) 国内展 (助成)
-----------	--------------

海外の優れた美術・文化のなかで、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会を国内関係者と共催して実施する。
合計額 9,688,820円

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
1	ヨーロッパ・アジア・パシフィック建築の新潮流 2004-2005	渋谷区	05.04.22～ 05.05.22	ヨーロッパ・アジア・パシフィック建築の新潮流委員会	EU10組、アジア・パシフィック10組の将来を嘱望される建築家を紹介する展覧会。建築を介して、欧州、アジア・太平洋各地域の経験と思想を分かち合い、相互理解と交流を深めることを目的とした
2	イスラエル美術の兆し	23区 横浜市	05.06.10～ 05.07.03 05.06.10～ 05.07.07	イスラエル美術の兆し展実行委員会	イスラエル現代美術の最先端の動向をビデオインスタレーションや写真作品で紹介
3	催福姫 服飾作品展	京都市	05.06.28～ 06.03.11	京都造形芸術大学	韓国の針匠である崔福姫の服飾作品を通じて、朝鮮の服飾文化への理解を図る展覧会。本展は服飾文化を、日常生活に根ざした韓国人の生活文化として提示することを目的として、時代、人生儀礼、日常生活の変遷として分類・展示した
4	「300%スパニッシュ・デザイン」「ファッションとスペインの文化」	さいたま市	05.07.16～ 05.10.10	埼玉県立近代美術館	「300%」: 20世紀スペインで作られた椅子、照明器具、ポスターの代表作各100点を展示、近現代スペインの工業デザイン史を概観。「ファッション」: 「Genio y Figura」(Talent and Body)をキーコンセプトに、スペイン的要素を取り入れた服飾デザインと、その源泉になったモチーフを合わせて展示し、スペイン文化が世界のモードに与えた影響を紹介した

造形美術事業費

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
5	第3回福岡アジア美術トリエンナーレ2005	福岡市	05.09.17～ 05.11.27	第3回福岡アジア美術トリエンナーレ実行委員会	日本を含むアジア21カ国・地域から将来を嘱望される作家を選定して、アジア地域の最新動向を紹介するトリエンナーレの第3回目。絵画、彫刻、インスタレーション、映像作品などの展示のほかに、出品作家による公開滞在制作、ワークショップ、パフォーマンスやトークなどの交流事業を行ない、来館者との交流を促進した
6	レイチェル・ロザレン展	横浜市	05.10.01～ 05.10.30	ロザレン展実行委員会	ブラジルの若手女性作家レイチェル・ロザレンの個展。都市と身体、欲望との関係をテーマとした映像インスタレーション作品を発表
7	マリ＝アンジュ・ギュミノ－キモノから	京都市	05.10.01～ 05.10.30	財団法人京都市芸術文化協会	京都の着物をテーマにした作品と、京都の着物文化をフランス人が解釈・紹介する展覧会。パフォーマンスとしてのファッションショーも開催。作家は3カ月間アーティスト・イン・レジデンスにて京都に滞在し、共同制作等を行なった
8	MobLab－日独メディア・キャンプ 2005	－	05.10.21～ 05.10.23	MobLab実行委員会	バスに日独のアーティストが乗り込み、日本各地を移動しながらプロジェクトを展開していく新しい形のアートイベント。ICC、IAMAS、せんだいメディアテークなど、各地のホストへと移動し、3週間にわたってイベントやワークショップを繰り返し広げた
9	マリオ・ディアス写真展キューバ1980-2000	東京都	05.11.21～ 05.12.20	東京工芸大学芸術学部芸術情報館	日本キューバ外交関係開設75周年を記念し、マリオ・ディアスを始めとする現代キューバの写真、ポスター、映画等、多彩なキューバ芸術を紹介した
10	エルンスト・バルラハ展 ドイツ表現派彫刻の巨匠	京都市 東京都 甲府市	06.02.02～ 06.04.02 06.04.12～ 06.05.28 06.06.03～ 06.07.17	朝日新聞社	ドイツ表現主義の彫刻家であるエルンスト・バルラハの彫刻作品など120点による大規模な回顧展。ドイツ中世以来の伝統的な宗教的性や地域性に根ざした根源的な魂の追求を表現した作品を展示。京都国立近代美術館等で開催
11	人間の未来へ－ダークサイドからの逃走	水戸市	06.02.25～ 06.05.07	水戸市芸術振興協会	混沌とした時代にあって人間がどこまで他者への理解や人間の尊厳に対する自覚を呼び返すことができるかをテーマに、現代の報道写真とインスタレーション、映像作品、彫刻などの作品を組み合わせた、日本を含む6カ国13名の報道写真家・アーティストによる展示

造形美術事業費

2. 催し等事業費 (7) 造形美術情報交流(催し)

日本および海外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 8,523,006円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	中・東欧グループ招へい	スロベニア/ スロバキア/ チェコ/ハン ガリー/ポー ランド	05.12.05～ 05.12.18	－	日本の美術関係機関視察および関係者との交流を目的として、中・東欧の美術関係者8名を日本に招へい

2. 催し等事業費 (8) 「愛・地球博」途上国支援事業

愛知万博に参加する一部の途上国が行なう展示事業の経費の一部を支援する。

合計額 54,587,787円

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
1	展示物国内輸送助成	愛知県その他	05.03.25～ 05.09.25	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛知万博に参加する途上国のうち、後発開発途上国(LDC)と低所得国(LIC)49カ国の実施する展示事業を支援

3. 催し等事業費 (トリエンナーレ) 国際展 (横浜トリエンナーレ)

大規模な国際美術展を日本国内において定期的に開催し、世界の現代美術を一般に広く紹介する。

合計額 45,631,718円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	横浜トリエンナーレ2005	全世界区分困難	05.09.28～ 05.12.18	横浜市/NHK/ 朝日新聞社/横 浜トリエンナー レ組織委員会	現代美術の国際展「横浜トリエンナーレ」の第2回展。2005年9月28日から12月18日まで、横浜市の山下埠頭の倉庫をメイン会場に実施。総合ディレクターは、現代美術家の川俣正。全体テーマ「アートサーカス(日常からの跳躍)」の下、30カ国・地域より86名の作家が参加し、多彩な作品を展示

文化芸術交流事業に必要な経費

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 舞台芸術情報交流（派遣）
- (2) 舞台芸術情報交流（招へい）
- (3) 内田奨学金フェローシップ

2. 催し等事業費

- (1) 海外公演（主催）
- (2) 海外公演（助成）
- (3) 海外公演（PAJ北米）
- (4) 国際舞台芸術共同制作
- (5) 国内公演（主催）
- (6) 国内公演（助成）
- (7) 国内公演（主催）（中東）
- (8) 舞台芸術情報交流（催し）
- (9) 「愛・地球博」途上国支援事業

1. 人物交流事業費 (1) 舞台芸術情報交流 (派遣)

芸術分野における国際的なネットワーク構築・交流促進などのため、海外で活動を行なう芸術家に対しフェローシップを供与する。

合計額 4,805,998円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	梅若 猶彦 藤田 次郎	能楽師(シテ方) 能楽師(囃子方)	フィリピン	05.07.29～ 05.09.03	フィリピン大学	フィリピン大学において、能に関する集中講義を実施
2	坂手 洋二	演出家(燐光群代表)	オーストラリア	05.01.31～ 06.03.12	NIDA	シドニーにある国立演劇学校(NIDA)の在生員に対し、作品『屋根裏』の演出指導を行なった
3	善竹 忠亮	能楽師(狂言師)	イタリア	06.02.17～ 06.02.23	ローマ大学	ローマ大学東洋学部日本研究科等にて狂言に関するワークショップを実施
4	酒井 誠	新国立劇場事業部長	英国	05.06.18～ 05.06.25	ISPA	英国で開催される「International Society for the Performing Arts」の年次総会に舞台芸術の専門家(新国立劇場事業部長酒井誠)を派遣、日本の国立劇場についての基調講演とともに、ロンドン事務所主催舞台芸術セミナー「国立劇場の意義」を実施
5	高萩 宏	世田谷パブリックシアターゼネラルプロデューサー	オランダ	05.11.23～ 05.11.28	IETM	ヨーロッパの主要な舞台芸術専門家が会員として所属する組織、Informal European Theatre Meetingのユトレヒトにおける総会にし、日本の舞台芸術の現状を紹介

1. 人物交流事業費 (2) 舞台芸術情報交流 (招へい)

国内外で開催される舞台芸術見本市・フェスティバルなどを支援し、専門家の交流および情報交流を促進する。日本の舞台芸術に関する情報を収集し、舞台芸術専門ホームページや英文ブックレットなどを通じ全世界に発信する。

合計額 15,212,580円

	事業名	国	人数	期間	事業内容
1	李 京美(ピアニスト・慶南大学教授) 招へい	韓国	1	05.03.29～ 06.02.19	「グローバル時代にむかう韓日音楽交流」をテーマに、青山学院大学で研究を実施

舞台芸術事業費

	事業名	国	人数	期間	事業内容
2	東京芸術見本市	インドネシア ベトナム	4 4	05.09.07～ 05.09.19	内外の舞台芸術関係者が集う東京芸術見本市の開催に併せ、海外の舞台芸術専門家（ディレクター/プロデューサー等）を日本に招へい。今後の共同事業に向けたネットワーク作りを念頭に、日本の舞台芸術諸機関の視察および関係者との意見交換を実施
3	児童演劇専門家グループ	カナダ 米国 英国 スウェーデン デンマーク ドイツ	1 1 1 1 1 1	05.08.04～ 05.08.07	欧米諸国の児童青少年演劇のフェスティバルのプロデューサー、ディレクターを招へいし、EUでの経験を基に、将来の日本と欧米諸国の児童青少年演劇交流の可能性について、シンポジウムを開催
4	平成17年度国際交流基金舞台芸術専門家招へい事業(PAJ北米の審査委員)	米国	1	05.09.11～ 05.09.16	わが国と米国との舞台芸術分野における交流を促進するため、米国の舞台芸術専門家であり、国際交流基金パフォーミング・アーツ・ジャパン（北米）の審査委員を日本に招へいし、内外の舞台芸術関係者が集う「東京芸術見本市2005」への参加および、わが国の舞台芸術関係者と交流する機会を提供。日本の舞台芸術事情についての理解を深めてもらい、今後の共同事業へのネットワーク作りに寄与
5	東京国際芸術祭2006インターナショナル・ビジュアル・プログラム	イスラエル/ クウェート	-	06.03.15～ 06.03.20	クウェートの現代演劇、およびイスラエルのコンテンポラリー・ダンスの招へい公演

1. 人物交流事業費 (3)内田奨学金フェロースhip

米国、欧州など外国において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。本事業は、故内田元享の寄附金による運用益等にて実施される、冠寄附特別事業。
合計額 2,928,778円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	WILKES, Steven Michael	アメリカ・パークレー音楽院助教授	米国	05.09.19～ 05.11.02	環境システム研究所	環境システム研究所を受入先とし、電子音楽に関する研究を実施
2	LIGIER, Frederic	作曲家・指揮者	フランス	05.07.11～ 05.10.08	梅若研能会	ポール・クローデルが滞日中に著した『百扇帖』をベースにした作品制作

2. 催し等事業費 (1)海外公演 (主催)

日本の優れた舞台芸術、芸能を海外に紹介するため、公演団の派遣を行ない、公演を実施するとともにレクチャー、デモンストレーション等を行なう。

合計額 457,295,806円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	日韓ダンス交流フェスティバル	韓国	ソウル	韓国国立劇場	05.06.25～ 06.07.14	日韓のダンス分野の交流を目的とした「日韓友情年2005-ダンス交流フェスティバル」。「舞踏フェスティバル」と「現代舞踊フェスティバル」から成り、日韓のコンテンポラリー・ダンスの若手アーティストが出演。また、舞踊に関するシンポジウム、展示、映画上映会も合わせて実施
2	ソウル芸術見本市	韓国	ソウル	国立劇場中ホール	05.10.07～ 05.10.10	韓国で開催されるソウル芸術見本市(Performing Arts Market in Seoul:PAMS)の海外ショーケースに参加するため、メディア・アーティストの高木正勝をソウルに派遣し、また、PAMS終了後、韓国で公演を実施。
3	J-POP公演 (アジア)	韓国	ソウル	Shangri-la Plaza Mall	06.03.09～ 06.03.11	J-POPアーティストグループのCORE OF SOULによるインドネシア、フィリピン、中国、韓国巡回公演
		中国	北京	糖果倶楽部(Tango)	05.03.06～ 06.03.08	
			上海	上海新天地 ARK	06.03.01～ 06.03.04	
		インドネシア	ジャカルタ	Graha Bhakti Budaya/ Taman Ismaili Marzuki (TIM)	05.02.22	
			バンドン	Gedung Kesenian Sunan Ambu STSI-Bandung	06.02.17～ 06.02.19	
	フィリピン	マニラ	SSAMNET (サムネット)	06.02.25～ 06.02.27		
4	邦楽(和太鼓・佐藤健作) (ラオス他)	カンボジア	プノンペン	チェンラー劇場	05.11.03～ 05.11.04	和太鼓をソロで公演する佐藤健作をラオス、ミャンマー、カンボジアに派遣。一般公演の他に太鼓を体感するという企画で学校公演を行なった
		ミャンマー	ヤンゴン	セドナホテル	05.10.31～ 05.11.01	
		ラオス	ビエンチャン	ラオス文化会館	05.11.07～ 05.11.09	
5	和太鼓 DODAN-PA (ベトナム)	ベトナム	フート	フート省フェスティバル会場	05.04.18	ベトナムハノイ近郊で開催されるフート省で開催の雄王祭に参加するため和太鼓グループDODAN-PAを派遣
			ハノイ	メリア・ホテル	05.04.19	

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
6	音楽（ベトナム）	ベトナム	ホー・チ・ミン	ホーチミン市南部解放30周年記念フェスティバル会場	05.04.30	ホーチミン市で開催されたベトナム南部解放30周年フェスティバルに、ニューヨークで活躍するマリimba奏者である名倉誠人とキーボード奏者の石川明寛を派遣
7	現代演劇（劇団態変）（マレーシア）	マレーシア	クアラルンプール	アクトーズスタジオ	06.01.16～ 06.01.22	劇団態変によるマレーシアでの公演およびワークショップ
8	日豪交流年記念シドニー能楽公演	オーストラリア	シドニー	-	05.03.27～ 06.03.28	共催事業として、外務省とともに日豪交流年事業の行事の一つとして豪州シドニーにおいて寺井栄、武田宗和、観世芳宏等による観世流能公演を実施
9	和太鼓（林英哲）（豪州）	オーストラリア	タウンズビル シドニー キャンベラ メルボルン パース アデレード	Townsville Civic Theatre Sydney Town Hall Canberra Llewellyn Hall Hamer Hall Perth Festival 野外特設会場 WOMADELAIDE Festival野外特設会場	06.02.14～ 06.02.15 06.02.20～ 06.02.21 06.02.27 06.03.01 06.03.05 06.03.11～ 06.03.12	和太鼓奏者の林英哲が、日豪交流年のオープニングを記念し、タウンズビル、シドニー、メルボルン、キャンベラ、パースを巡演し、現地の和太鼓奏者Taikozyと共演。ワークショップなども開催
10	セルバンティーノ芸術祭・笠井叡	米国 メキシコ チリ	ニューヨーク グアナフアト サンティアゴ	The Joyce and Seward Johnson Theater セルバンテス劇場 チリ国立劇場アントニオ・ヴァラス劇場	05.10.22～ 06.10.23 05.10.10～ 06.10.11 05.10.16～ 06.10.17	笠井叡（舞踏家）によるソロ公演。メキシコにおいては、中米最大規模のセルバンティーノ国際芸術祭に参加し、作品『花粉革命』の上演とワークショップを行った。チリ、ニューヨークにおいては新作『Flowers』を世界初演。ニューヨークでは、NPO法人CAVE主催による舞踏フェスティバルに参加

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
11	あんみ通米州ツアー	米国	アトランタ	レノックス・スクウェア・モール/スペルマン大学コズビーホール	05.11.01～ 06.11.02	津軽三味線グループ「あんみ通」とはたけやま裕（パーカッションニスト）による公演を実施。パハマは今年日本との国交樹立30周年を迎え、コロンビアは日系移民75周年を迎えたことから、それぞれ記念事業として実施。また、米国においてはパーミングハム国際フェスティバルに参加
			パーミングハム	アラバマ・スクール・オブ・ファイン・アーツ/アイリス・ロビンス・ステイブンス・センター	05.11.13～ 06.11.14	
		パハマ	ナッソー	Dundas Center for Performing Arts	05.11.04～ 06.11.05	
		コロンビア	カリ	バジェ大学屋外ステージ/ホルヘ・イサックス劇場	05.11.07～ 06.11.08	
			ボゴタ	ホルヘ・タデオ・ロサーノ大学講堂	05.11.10	
12	邦楽（米国）	米国	ニューヨーク シカゴ	アジア・ソサエティ シカゴ大学インターナショナルハウス	06.01.22 06.01.26	ニューヨークで開催された国際的な舞台芸術見本市APAP（Association of Performing Arts Presenters）年次総会に合わせ、津軽三味線・篠笛・太鼓による「木乃下真市ユニット」、ギター・箏・尺八による「AKI & KUNIKO（ゲスト：杉沼左千雄）」、尺八3人組「般若帝國」の3つのユニットを派遣し、邦楽の合同ショーケースを実施。「AKI & KUNIKO（ゲスト：杉沼左千雄）」と「般若帝國」はシカゴでも公演を実施
13	AKI&KUNIKO（キューバ他中米）	キューバ	ハバナ	パウラ教会/カール・マルクス劇場/国立美術館ホール	05.05.23～ 06.05.27	箏とギターのユニット「AKI&KUNIKO」と、尺八奏者・杉沼左千雄がジョイントを組み、カリブ地域最大の音楽フェスティバルであるCUBADISCO2005に参加し公演を行なった。コスタリカ、ドミニカ共和国では日・中米交流年記念事業として実施。また、本ツアーを記念して、7月5日に都内において凱旋公演を行なった
		コスタリカ	サンホセ	北米文化センター内ユージン・オニール劇場/国立講堂	05.05.31～ 06.06.01	
		ドミニカ共和国	サントドミンゴ	マヌエル・ルエダ講堂/シバオ劇場	05.06.04～ 06.06.05	
14	セルバンティーノ芸術祭・維新派	ブラジル メキシコ	サントス グアナフアト	セスキ・サントス文化センター Auditorio del Estado	05.10.21～ 05.10.23 05.10.06～ 05.10.08	劇団維新派が、中米最大規模のセルバンティーノ国際芸術祭（メキシコ）からの招へいを受け、同芸術祭にて新作『ナツノトビラ』を世界初演するとともに、セスキ・サントス（ブラジル）の招へいによるツアーを続けて行なった

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
15	能（欧州エジンバラ国際芸術祭等）	英国 オーストリア	エディンバラ ウィーン	ハブ・ホール ミュージアム ス・クウォーター	05.08.15～ 05.08.17 05.08.12	能楽公演を実施。エジンバラ国際芸術祭での招へい公演。出演者は観世鏡之丞、浅見真洲、宝生閑、藤田六郎兵衛、野村万蔵ほか。『隅田川』、『蝸牛』を上演
16	中村雁次郎レクデモ（大英博物館）	英国	ロンドン	大英博物館BP シアター/ロンドン大学SOAS	05.09.06～ 06.09.11	英国・大英博物館において行なわれる歌舞伎に関する展示会"Kabuki Heros on the Osaka Stage, 1780-1830"のクロージング・イベントとして、中村雁治郎による講演会およびレクチャーデモンストラーションを実施
17	ストリングラフィ（英国）	英国	ノリッジ カーディフ ロンドン ニューカースル	Norwich Arts Centre / St Andrew's Hall Wales Millenium Centre Sadler's Wells/Lillian Baylis Theatre Sage Gateshead	05.11.22 05.11.24 05.11.26～ 05.11.27 05.12.01	糸電話の原理を応用した楽器「ストリングラフィ（STRINGGRAPHY）」の演奏会と子供向けワークショップを実施。ストリングラフィ奏者、水嶋一江のオリジナル曲からクラシック、ポップス、現代音楽、童謡、民謡など、幅広いレパートリーを演奏
18	ひのき屋欧州ツアー	ギリシャ フランス	エクサン・プロヴァンス スパルタ ナフプリオン リヨン	スパルタ市中央公園 テロー広場 ベルデュール劇場 アルヴァニティ アス広場	05.06.23 05.06.27 05.06.29 05.06.21	函館を拠点に活動する若手太鼓グループ「たいこ楽団ひのき屋」によるフランス・ギリシャ・ツアー。「音楽の日(リヨン)」、「エクス日本の春」、「ナフプリオン国際フェスティバル」など、各地フェスティバルに参加
19	BATIK欧州公演	ドイツ フィンランド フランス	フランクフルト・アム・マイン トゥルク パリ	Mousonturm Frankfurt Turku Conservatory 内Sigyn Hall パリ日本文化会館	05.10.01～ 05.10.02 05.10.12 05.10.06～ 05.10.08	コンテンポラリーダンス・カンパニーBATIKによる、ダンス公演を行実施。演目はカンパニーの最新作である「SHOKU」。日-EU市民交流年参加事業

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
20	八王子車人形 欧州公演	スウェーデン	ストックホルム	ストックホルム市立劇場	05.05.24	八王子車人形の西川古柳座による巡回公演。ポルト・マリオンネット・フェスティバル等に参加
			イエーテボリ	イエーテボリ市立劇場	05.05.28	
		デンマーク	ポルト	ポルト市立リボリ劇場大講堂	05.06.02	
			コペンハーゲン	デンマーク王立図書館内クイーンズホール	05.05.30	
		ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	ビュルガーハウス・バルンマイム	05.06.06	
ポルトガル	リスボン	トリンダーデ劇場	05.06.04～ 06.06.06			
21	スペイン狂言 公演	スペイン	マドリード	シルクロ・デ・ベジャス・アルテス	05.10.03	スペインで開催されるアジア・フェスティバルに合わせ、マドリードおよびバルセロナの計2都市にて狂言の公演・デモンストレーションを実施。狂言師は野村万蔵、野村万禄ほか。解説を交じえ、狂言『伯母ヶ酒』、『蝸牛』を上演
			バルセロナ	花市場劇場	05.10.05	
22	文楽（スペイン 他）	スペイン	ヒホン	ホヴェラス劇場	05.10.12	文楽協会による文楽本公演。出演は竹本千歳大夫、竹本文字久大夫、鶴澤清介、桐竹勘十郎ほか。マドリード秋の市民フェスティバル等に参加。演目は『伊達娘恋緋鹿子』、『壺坂観音霊験記 沢市内より山の段』。日-EU市民交流年参加事業
			ピクトリア	ヴィットリア市立劇場	05.10.14	
			サン・セバステリアン	クアサル・センター	05.10.16	
		マドリード	テアトロ・エスパニョル	05.10.19～ 05.10.23		
		ハンガリー	ブダペスト	ヴィダム劇場	05.10.06～ 05.10.09	
23	和太鼓（ウズ ベキスタン 他）	ウズベキスタン	タシケント	ナボイ劇場	05.09.19～ 05.09.20	和を超えたパワフルな演奏スタイルを持ち味とする和太鼓グループ「打究人」のカザフスタン(アスタナ)、ウズベキスタン(タシケント)公演。これに先立ち、ロシアのテアトル・ナーツィ(国立劇場)の招へいにより、モスクワ公演も実施
		カザフスタン	アスタナ	大統領文化センター	05.09.15～ 05.09.16	
24	ヒダじんぼ東 欧ツアー	チェコ	トルトノフ	トルトノフ野外音楽祭野外メインステージ	05.08.22	日本を代表するパーカッショニスト、ヒダノ修一(太鼓)、神保彰(ドラムス、DTXTREMEドラムトリガーシステム)が、ユニット「ヒダじんぼ」を組んで東欧4カ国を巡回。ハンガリーのシゲット・フェスティバル、スロバキアのホドクワシューなど、各地のフェスティバルに参加
		ハンガリー	ブダペスト	シゲットフェスティバル	05.08.16	
			ミレナーリシュ	05.08.17		
		ポーランド	オポーレ	モシナ城	05.08.25	
			旧市街市場広場	05.08.26		
スロバキア	ペジノック	マルチメディア・フェスティバル・ホドクワシュー	05.08.19			

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
25	邦楽（レバノン他）	ボスニア・ヘルツェゴビナ ヨルダン レバノン	サラエボ アンマン ベイルート	国立劇場 世界文化フォーラム 国立劇場 ユネスコ文化会館 王立劇場 大使公邸/ユネスコパレス/ビブロスフェスティバル	05.04.01～06.03.31 05.09.06～06.09.20 05.09.06～06.09.16 05.09.06～06.09.16 05.09.06～06.09.16 05.09.06～06.09.16	ヨルダン、レバノンのフェスティバルおよびユネスコ会館の式典にて、津軽三味線、三線、ボーカルのグループを派遣。ヨルダンではデイトン合意10周年記念事業に参加
26	琴姫ロシア公演	ロシア	ユジノサハリンスク アルセーニエフ ユジノサハリンスク ウラジヴォストク	州立美術館 チェーホフ劇場 アンダーグラウンド劇場 アルセーニエフ・プログレス文化宮殿	06.03.17 06.03.18 06.03.22 06.03.24	日本、中国、韓国3カ国の伝統琴を用いたユニット「琴姫（ことひめ）」をロシア極東3都市に派遣し、音楽公演を実施
27	邦楽（エジプト他）	サウジアラビア アルジェリア エチオピア	ジッダ アルジェ アデイスアベバ	産業見本市 文化宮殿 国立劇場	05.11.27～05.12.01 05.11.22 05.11.25～05.11.26	和太鼓グループ「独楽」を派遣し、アルジェリア、エチオピア、サウジアラビアの3カ国にて公演を実施
28	ジャズ（アフリカ）	チュニジア モロッコ ガボン	チュニス ラバト カサブランカ リーブルビル	チュニス市立劇場 タハル・ハッダード文化センター 国立モハメド5世劇場 モハメッド・ザフゼフ総合文化センター フランス文化センター	05.05.17 05.05.20 05.05.14 05.05.15 05.05.09～05.05.10	金子飛鳥（ヴァイオリン）、フェビアン・レザ・パネ（キーボード/ピアノ）、吉野弘志（ウッドベース）、ヤヒロトモヒロ（パーカッション）の4名から成るユニットによるジャズ公演
29	音楽（エジプト）	エジプト	カイロ	カイロ・オペラハウス	06.03.04	2006年3月にエジプト・カイロで開催されたジャパン・フェスティバルにピアニストの三浦友理枝を派遣。カイロ・シンフォニー・オーケストラ公演との共演を実施

2. 催し等事業費 (2)海外公演 (助成)

日本の優れた舞台芸術や芸能の海外公演（レクチャー・デモンストレーション、国際共同制作を含む。）を行なう日本の公演団体に対し、経費の一部を助成する。

合計額 224,387,305円

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
1	オペラ「夕鶴」 韓国公演	05.12.02～ 05.12.04	韓国	ソウル	芸術の殿堂 「土月劇団」	オペラ「夕鶴」 韓国公演実行 委員会	オペラ。日本で創作された作品である『夕鶴』を日韓友情年に合わせて、ソウルで公演。公演に際しては、韓国国立オペラ団の協力のもとに実施
2	能/望恨歌	05.05.16～ 05.05.17	韓国	釜山	市民会館小 劇場	能楽座	能。釜山廣域市国際芸術祭からの招へい公演。望恨歌は多田富雄の創作能で、大戦中、九州の炭鉱に強制連行された朝鮮の人たちを描いた作品である。出演者は、シテ方に観世榮夫、ワキ方に宝生欣哉、狂言方に山本東次郎
3	日韓友情年 2005劇団1980 「ええじゃないか」公演	05.06.10～ 05.06.12 05.06.16 05.06.19	韓国	ソウル 晋州 高陽	白岩アート ホール 慶南文化芸 術会館 オウルリム 劇場	劇団1980	現代演劇。今村昌平の1980年監督作品である『ええじゃないか』を藤田傳脚色、演出により舞台化したものを上演
4	関西二期会 ソウル公演	05.06.11～ 05.06.13	韓国	ソウル	世宗文化会 館	関西二期会	オペラ。ソウルのオペラ団と関西二期会オペラ団合同交換公演として、ワーグナーオペラの上演を行なった
5	韓日音楽祭	05.06.11～ 05.06.12 05.06.16～ 05.06.17 05.06.19 05.06.23	韓国	ソウル 高陽 蔚山 釜山	国立劇場大 ホール 高陽文化芸 術会館 蔚山文化芸 術会館 KBSホー ル	日韓音楽祭実 行委員会	邦楽。日本と韓国を代表する伝統打楽器グループである「林英哲・風雲の会」と「金徳洙サムルノリ」の日韓打楽の共演を行なった

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
6	新宿梁山泊 テント公演韓 国ツアー	05.07.30～ 05.07.31 05.08.05～ 05.08.06 05.08.11～ 05.08.13 05.08.19～ 05.08.20 05.08.25～ 05.08.26 05.08.31～ 05.09.01 05.09.06～ 05.09.07	韓国	密陽市 ヤンピョン ソウル 大邱 全州 アサン 東草	南川川辺公 園 ヤンピョン 公園 漢江広場 トンチャン 広場 ソリ文化伝 統館 湖西大学 エキスポ広 場	新宿梁山泊	演劇・新宿梁山泊が日本で 行なっているテント公演を 韓国で実施。開催都市は7 都市、15公演。作品は『唐 版 風の又三郎』を上演
7	劇団道化韓日 平和公演「ナ ガサキん グ ラフィティ」	05.08.11～ 05.08.12 05.08.14～ 05.08.15 05.08.17～ 05.08.18	韓国	居昌 ソウル 釜山	薔薇の劇場 東徳女子大 学公演芸術 センター 釜山文化会 館	劇団道化	現代演劇。爆心地に近い中 学校に通うサッカー部の中 学生と原爆後遺症の治療の ために長崎の病院を訪れた 韓国人高校生の間に芽生え た友情を描く作品
8	札幌交響楽団 韓国公演	06.09.29 06.09.30	韓国	ソウル 大田市	ソウル芸術 の殿堂 大田市文化 芸術の殿堂	財団法人札幌 交響楽団	クラシック音楽。日韓友情 年2005記念事業として、ソ ウル国際音楽祭および大田 市文化芸術の殿堂開館2周 年記念事業で公演を行なっ た
9	リトル・アジ ア・ダンスプ ロジェクト 2005	05.10.02 05.09.27～ 05.09.29 05.09.23～ 05.09.24	韓国 中国 シンガポール	ソウル 香港 シンガポー ル	Seoul Art Centre Hong Kong Arts Centre Esplade Theatre Studio	笠井 瑞丈	コンテンポラリーダンス。 アジア圏におけるダンス活 動の拡張・発展とアーティ スト交流を目指して1999年 より開始されたプロジェクト に、笠井瑞丈が参加依頼 を受けた
10	第2回韓国能 楽・狂言公演	05.10.06 05.10.07 05.10.08	韓国	ソウル 安東市	サムスン美 術LEEUM 韓国芸術総 合学校 河回村野外 特設舞台	21世紀日韓文 化交流委員会	能・狂言。慶尚北道安東市 の仮面劇フェスティバルで の特別公園およびソウル市 国立芸術大学での公演、 ワークショップ、シンポジ ウムを開催。出演者はシテ 方を観世鏡之丞、ワキ方を 宝生欣哉

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
11	広島交響楽団 日韓親善平和 コンサートツ アー	05.10.16 05.10.17 05.10.19	韓国	大邱 釜山 ソウル	テグ市文化 芸術会館 プサン文化 センター セジョン文 化センター	社団法人広島 交響楽協会	クラシック音楽。広島県や 広島日韓親善協会などの協 力により実現
12	コンドルズ/ ハンカンパ ニー コラボ レーション プロジェクト	05.10.17～ 05.10.18	韓国	ソウル	ホアムア ートホール	コンドルズ	コンテンポラリーダンス。 コンドルズとハンダンスカ ンパニーによるダンス公 演。両カンパニーの振付家 が振付を担当し、現代社会 をシニカルに反映する作品 を上演
13	チョン・ミョ ンフン/東京 フィル 日・ 中・韓「未来 へのフレンド シップ」	05.11.07 05.11.09 05.11.11 05.11.12 05.11.13 05.11.03～ 05.11.04	韓国 中国	釜山 済州 ソウル 仁川 上海	釜山文化セ ンター チュジュド 文化会館 カチョン市 民会館 セジョン文 化センター インチョン 総合文化芸 術会館 東方芸術中 心	財団法人東京 フィルハーモ ニー交響楽団	クラシック音楽。韓国人指 揮者チョン・ミョンフンが 率いる東京フィルが、上海 国際芸術祭への参加と、韓 国5都市公演を行なった
14	韓日アート フェスティバ ル	05.11.08～ 05.11.13	韓国	ソウル	サダリア ートセンタ ー	韓日アート フェスティバ ル実行委員会	コンテンポラリーダンス。 「韓日アートフェスティバ ル」に参加。日本から、枇 杷系、Abe"M"ARIA、ゴキブ リコンビナート、OM-2等 が参加した
15	日韓友情年 2005宝塚歌劇 韓国公演	05.11.11～ 05.11.13	韓国	ソウル	慶熙大学	宝塚歌劇団	ミュージカル。日韓および 韓日議員連盟の合意、なら びに韓国文化観光部の受け 入れによる国事事業として の公演実施
16	日韓友情年 2005「萬歳楽」 韓国公演	05.11.25～ 05.11.26 05.11.26	韓国	ソウル 高陽	中央大学 アートセン ター 高陽市ラ・ フェスタ	特定非営利活 動法人ACT. JT	狂言等、在韓大使館および 韓国中央大学の招へいによ り公演を実現。韓国の大学 生を中心とする市民との交 流を目的とした「狂言」、「楽 劇大田楽」の公演を実施
17	「美女と野 獣」韓国公演	05.12.02～ 05.12.03	韓国	ソウル	サラムグ ァウマクア ートソウル	ダンス・エレ マン	舞踊・舞踏だけでなく、音 楽とコラボレーションした もの

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
18	日本人形劇団 むすび座来華 交流公演	05.08.26～ 05.08.28	中国	北京	中国木偶劇 院	人形劇団むす び座	日本と中国との合作人形 劇。作品は、『西遊記- 悟 空誕生の巻-』で、演出、 音楽、美術監修、衣裳協力 と中国を代表する優れた芸 術家がスタッフとして加わ り、日本と中国の芸術家が 共同に作り上げた大型の人 形劇
19	2005劇団道化 座ASIA公演 (北京、福州、 上海)	05.09.06～ 05.09.07	中国	上海	D6空間カ フェ中心 D6空間	劇団道化座	現代演劇。農村と都会を テーマにした演劇で、上海 で開催される2005アジア演 劇祭に参加
20	ムジカラム 2005	05.10.09	中国	香港	City Hall Theatre	プラスエクス トリームトウ キョウ	音楽。香港および日本の作 曲家作品を、金管五重奏曲 を中心に演奏。香港で開催 される「ムジカラム国際現 代音楽フェスティバル」へ の参加公演
21	歌舞伎舞踊と その音楽-中 国楽器が現在 日本で-	05.11.07 05.11.08 05.11.10 05.11.11 05.11.13	中国	北京 天津 西安	第二外国語 学院礼堂 中央民族大 学礼堂 天津外国語 学院総合教 室 天津市少年 宮 西安外事学 院礼堂	常磐津協会	古典芸能。北京ほか3都市 で、歌舞伎舞踊、素浄瑠璃、 和楽器演奏を行ない、中国 から伝えられた楽器が日本 ではどのように継承されて いるのかを紹介
22	「現代音楽の 潮流」中国公 演	06.03.27 06.03.28 06.03.31 06.04.03	中国	北京 上海 杭州	中央音楽学 院演奏厅 首都師範大 学音楽学院 音楽厅 上海音楽学 院小演奏厅 杭州音楽厅	甲斐 史子	音楽・ピアノとバイオリン のデュオのROSCOと打楽 器グループのメンバーなど で構成するグループでの公 演。ROSCOは朝日現代音 楽賞を受賞している
23	2005おはなし きゃらばんセ ンター・イン ドネシア公演	05.07.23～ 05.07.26 05.07.28	インドネシア	ジャカルタ バンドン	ブントラ・ ブダヤ文化 センター インドネシ ア教育大学 ホール	財団法人おは なしきゃらば んセンター	児童演劇のおはなしキャラ バンが、インドネシア児童 図書普及協会の招へいで、 インドネシア子供の日記念 『第6回子供フェスティバ ル』参加(インドネシアの 昔話を元にした作品『まめ じかカンチルの大冒険』を 上演)。その後、バンドン 教育大学でも公演

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
24	日本、ミャンマー、シンガポール、パフォーマンス・アート交流展'05	05.05.18～ 05.05.19 05.05.29～ 05.05.30 05.05.22～ 05.05.23 05.05.26	シンガポール マレーシア ミャンマー	シンガポール クアラルンプール ヤンゴン マンダレー	Front room UBU INYA Gallery Mingun Gallery	日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル(ニパフ)実行委員会	NIPAF(日本国際パフォーマンス・アート・フェスティバル)のメンバー12名によるシンガポール、ミャンマー、マレーシア公演。シンガポールとマレーシアでは"STOP OVER"、ミャンマーでは"J-M Exchange"と題し、日本と各国のアーティスト合わせて1日10名ほどが、ギャラリーで次々とパフォーマンスを行なった。ミャンマーは2001年に続いて2度目
25	第25回アジア作曲家連盟音楽祭	05.08.13 05.08.14	タイ	バンコク	チュラロンコン大学 Phrya Thai Palace	社団法人日本作曲家協議会	クラシック室内楽の「アンサンブル東風」(奏者15名/指揮・松下功)が、アジア作曲家連盟(73年設立)の第25回総会・音楽会"The World New Music Festival and Conference 2005, Bangkok"で、若手作曲家賞受賞作品を交え、モーツァルトなどのポピュラーな曲を組み合わせて演奏
26	日本・マレーシア共同作品(ダンス室伏鴻)	05.06.29～ 05.07.01 05.07.05	マレーシア フィリピン	クアラルンプール マニラ	クアラルンプール・パフォーミング・センター フィリピン文化センター	Ko & Edge Co.	舞踏の室伏鴻が、"Malaysia Dance Festival"(My Dance Alliance主催)の招きで、ダンスカンパニー、Nyoba Dance+との約2週間の共同作業を経て、"Phoenix Rises"を上演。マニラは、マニラ事務所主催で、ソロ公演「マニラ・エッジ」ほか、フィリピン大学国際研究センターと共催でレクデモ実施

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
27	日比友好祭 オープニング 記念和太鼓倭 フィリピン公 演	06.01.11 06.01.12 06.01.13 06.01.14	フィリピン	マニラ	フィリピン 文化セン ター大ホー ル フィリピン 教育演劇協 会劇場 リバーバン クショッピ ングセン ター アヤラセン ター	有限会社魂源 堂	邦楽・日本とフィリピンの 国交回復50周年を記念して 実施される日比友好祭の オープニングイベントに、 和太鼓倭の公演を行なう 他、ワークショップなども 実施
28	英語落語海外 公演	05.09.06～ 05.09.07 05.09.09～ 05.09.10 05.09.02 05.09.03	ブルネイ マレーシア インド	バンドルス リブガワン クアラルン プール デリー ニューデ リー	Centre Point Hotel Pentas Seri2 Sanskriti School Indian Habitat Centre National School Drama	英語落語公演 ツアー団	落語。笑福亭鶴笑等3名の 落語家と三味線奏者による 英語落語公演。玉すだれ、 二人羽織なども披露。マ レーシアでの2003年の公演 (国際交流基金助成)を契 機に招へいされた
29	BATIK ロシ ア・マレーシ アツアー	05.05.25～ 05.05.26 05.05.16～ 06.05.17 05.05.21	マレーシア ロシア	クアラルン プール モスクワ ペルミ	クアラルン プール・パ フォーミン グアーツ・ センター マールイ劇 場 ペルミ・オ ペラバレエ 劇場	BATIK	コンテンポラリーダンスの BATIK (黒田育世主宰)ロ シア・マレーシア公演。黒 田振付による"SHOKU"を 上演。ロシアはテアトル・ ナーツィー(国立劇場)の招 へいで、ペルミ公演は「デイ アギレフ国際フェスティバ ル」参加。マレーシアはク アラルンプール日本文化セ ンター主催
30	音輪会 雅楽 インド公演	05.11.09 05.11.10	インド	ニューデ リー	在インド日 本大使館 シュリラム センター	音輪会	邦楽。京都の雅楽グルー プ、音輪会のインド公演。 「日本文化月間」の一環

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
31	福村芳一、デリー・シンフォニー・オーケストラ・コンサート	05.12.01	インド	デリー	サティアサイババ・インターナショナル・センター	福村 芳一	指揮者の福村芳一が、デリー・シンフォニー・オーケストラの発展に協力。2007年の本格コンサートを目指して、今回は同氏とコントラバス奏者、米国人ヴァイオリン奏者がニューデリーに滞在し、8日間のクラスを実施し、最後にシンフォニーのメンバーと共にコンサートをを行った。日本文化月間事業の一環
32	ク・ナウカ「第8回NSD演劇フェスティバル」公演	06.01.06	インド	ニューデリー	Kamani Auditorium	特定非営利活動法人ク・ナウカ シアターカンパニー	現代演劇。インド国立演劇学校(N.S.D)主催"National Theatre Festival"で、夢幻能形式の『オセロー』を上演
33	ひとみ座乙女文楽インド公演	06.01.13 06.01.16 06.01.18	インド	ニューデリー	India Halitat Center 日本人学校 Vasant Valley School	財団法人現代人形劇センター	「ひとみ座乙女文楽」が、イシヤラ国際人形劇フェスティバルの招きで、『義経千本桜』と『壺坂霊験記』を上演。他に、地元の学校でレクチャー・デモンストレーションを実施
34	プーネ・岡山友好公園開園記念文化交流会	06.01.19 06.01.20	インド	プーネ	プーネ・岡山友好公園 ファーガソン・カレッジ他	岡山インド情報リンク	民俗芸能。インドのプーネ市に岡山の後楽園をモデルとするプーネ・岡山友好公園が開園するにあたり、協力した岡山県が、岡山で生まれた吉備楽を開園式典、レセプション等で披露した
35	松尾邦彦「FACESTS 2006国際コレオグラフィ・ラボラトリー」	06.02.06	インド	バンガロール	Attakka Iari Center for Movememt Arts	松尾 邦彦	パフォーマンス集団nestの松尾邦彦(メディア・アーティスト/サウンドデザイナー/ダンサー)が隔年開催のコレオグラフィ・ラボ、FACESTSで約3週間ワークショップを指揮。完成作品"Purushartha"を上演した。2004年に続く参加
36	クイーンズランド・ミュージック・フェスティバル 2005	05.07.16	オーストラリア	ブリスベン	クイーンズランド工科大学	山川冬樹ユニット	パフォーマンス。電子聴診器を使い、ホームメイを歌うことにより心臓の鼓動を重低音と光の明滅に還元する作品の上演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
37	「あるひある ひのさんさん さん」カナ ダ・オタワ フェスティバ ル・ツアー	06.03.18 06.03.18 06.03.19 06.03.20 06.03.20 06.03.24 06.03.26～ 06.03.29	カナダ	セントキャ サリンズ オタワ トロント ロンドン	スミス校 グリーンダ ラ校 カルーセル スタジオ ニール校 オタワ文明 博物館 タッカー スタジオ グランドシ アター	有限会社劇団 風の子	児童演劇。04年の児童青少年演劇フェスティバルで招へいたカナダの児童劇団と、その後交流を続けた結果、オタワで開催されるチルドレンズ・フェスティバルへの招へいが実現した。現地で児童演劇の共同制作も実践
38	藤井郷子ユ ニットヨー ロッパツアー 2005	05.04.12 05.04.16 05.04.17 05.04.19 05.04.21 05.04.15	米国 イタリア 英国 スロベニア	ニューヨー ク ベニス ロンドン グラスゴー ブリストル リブリャナ	The Stone teatro fondamenta nuove BBC G a t e w a y studio CCA St.Gerge's Bristol cankarjev dom	藤井 郷子／ 田村 夏樹	ジャズ。日本の音階などの特徴を取り入れた独特のジャズを演奏する藤井郷子が米国及びヨーロッパ各地で公演
39	まちがいの狂 言	05.06.01～ 05.06.02 05.06.06 05.06.08～ 05.06.11	米国	サン・フラン シスコ ニューヨー ク ニュー ジャージー	Palace of Fine Arts Theatre 国連オーデ イトリウム Alexander Kasser Theatre	株式会社万作 の会	狂言。野村萬斎主演の『まちがいの狂言』が、サンフランシスコ国際芸術フェスティバル、およびニュージャージー州立モンクレール大学のアレキサンダー・カッサー・シアターの第一回の夏のフェスティバルから招へいを受けて米国公演を行なった
40	松竹大歌舞伎 近松座	05.06.08～ 05.06.26	米国	シアトル/ パークレー /ロサンゼ ルス	シアトル・ アジア・美 術館パラマ ウントセン ター/ゼ ラーバック ホール/セ リトスセン ター	近松座	歌舞伎。近松座による米国3都市公演。シアトルでは、「太平洋スプールサミット」に参加。ロサンゼルスでは、日米文化会館設立25周年記念の特別公演を行なった

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
41	海から豚がやってきた!	05.06.26	米国	トーレンス	エル・カミーノ・カレッジ・シアター	海から豚がやってきた実行委員会	現代演劇。第二次大戦で被害を受けた沖縄を救うために、ハワイの沖縄移民が豚を送った史実に基づいて作られた作品。脚本、音楽、演出、キャストの全てを地元具志川市にこだわって制作し、昨年はハワイ公演を実施
42	2005年度北米太鼓会議	05.07.15 05.07.16	米国	ロサンゼルス	日米文化会館 全米日系人博物館	春日鬼組	和太鼓。春日鬼組は、佐渡の伝統芸能である「鬼太鼓」の一組で、毎年4月に開催される春日神社例祭で鬼舞を奉納している。2003年度の北米太鼓会議（日米文化会館主催）で紹介された後、サクラメント太鼓団のメンバーを1カ月稽古に受け入れたことが経緯となり、今回第5回の北米太鼓会議に招へいを受けた
43	プロジェクト フクロウ ジェイコブス ピロー ダンス フェスティバル公演	05.08.24～ 05.08.28	米国	ベケット	ドリス デュークス スタジオシアター	プロジェクト フクロウ	コンテンポラリーダンス。石川ふくろう演出・振付の「OZMA」60分のフルバージョンによる公演。2004年1月のニューヨークジャパンソサエティでのコンテンポラリーダンスショーケースで紹介されたことがきっかけでジェイコブスピローより招へいを受けた。公演の他、ワークショップ、トークセッションなどレジデンシー活動も実施
44	伝統の再発見、東洋から西洋へ、古代から未来へ	05.09.08 05.09.10 05.09.13 05.09.14	米国	ニューヨーク	Chelsea Art Museum Tenri Cultural Institute ジュリアード音楽院 コロンビア大学	RITE アン サンプル	邦楽。菅野由弘（早稲田大学教授）の作曲を、ニューヨーク在住のヴァイオリニスト木村まりが中心となり、東野珠美（笙）、ブルース・グレモ（尺八）、ミヤ・マサオカ（箏）が演奏。山崎芳男によるコンピューター音響技術を活用し、伝統音楽と科学技術を融合させた伝統音楽の新しい表現方法を紹介

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
45	鏡仙会ニューヨーク公演	05.09.24～ 05.09.25	米国	ニューヨーク	ジャパンソサエティ	社団法人鏡仙会	能楽。観世鏡之丞、浅見真州、野村萬斎、松田弘之、大倉源次郎、亀井広忠らが参加。アイルランド劇詩人イエーツ（ノーベル賞受賞者）が日本の能に触発されて創作した詩劇『鷹の井戸』を翻案した『鷹姫』を上演
46	ダンスカンパニー パニーベイクュウ ニューヨーク、アンギャン、パリ公演	05.10.06～ 05.10.08 05.10.13 05.10.14～ 05.10.15	米国 フランス	ニューヨーク アンギャン・レ・パン パリ	Dance Theatre Work Shop Casino Theatre Engnien-ies-Bains Maison de la culture du Japon a Paris	Dance Company BABY-Q	コンテンポラリーダンス。東野祥子主宰のダンスカンパニーBABY-Qによる米国、フランス公演。2004年「TOYOTA CHOREOGRAPHY AWARD 2004」における「次世代を担う振付家賞」受賞作品『ALARM!』と2005年「横浜ソロ×デュオ」における『未来へ羽ばたく横浜賞』受賞作品『Zero hour』を統合発展させた作品を創作し上演。ニューヨークではDTWからの招へい
47	吉野直子 海外公演（ワルシャワ&ワシントン）	05.10.08 05.09.24	米国 ポーランド	ワシントン ワルシャワ	The Library of Congress Codidge Auditorium National Philharmonic Concert Hall	吉野 直子	クラシック音楽。ハーピストの吉野直子が、「第48回ワルシャワの秋」音楽祭より招へいを受け、クロージングコンサートでの演奏を行なった。またワシントンでは米国議会図書館主催の「武満徹コンサート」に参加。いずれも自身が初演した作品を演奏
48	米国東海岸一中節三味線公演	05.12.01 05.12.03 05.12.05 05.12.05～ 05.12.09	米国	ミドルタウン セーレム ワシントン ニューヨーク	ヴェズリアン大学 ピーボディエセックスミュージアム 情報文化センター ジャパンソサエティ	エムワンクラブ	邦楽。一中節の家元、十二世都一中他10名がジャパン・ソサエティからの招へいを受けてニューヨーク、ボストン公演を実施。三味線節（一中節を中心とし常磐津節も披露）の他に、囃子、笛、花柳流の舞踊家も同行。ワークショップも開催し直接三味線に触れる機会を設定

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
49	ジャパニーズ コンテンポラ リーダンス ショーケース	06.01.20～ 06.01.21 06.01.12～ 06.01.14	米国 チリ	ニューヨー ク サンティア ゴ	ジャパンソ サエティ Teatro Universidad Catolica	株式会社アン クリエイティ ブ	コンテンポラリーダンス。 今年で9年目を迎えるNY ジャパン・ソサエティ主催 のジャパニーズ・コンテン ポラリーダンス・ショー ケース、および、チリ・サ ンチャゴのコノスール舞台 芸術フェスティバルにおい て公演を行なった。参加 アーティストはAPE、東雲 舞踏、21世紀舞踏invention の会、新上裕也(YOUYA)、 Roussewalts
50	三味線ヘリ テージ	06.02.03 06.02.04 06.02.08～ 06.02.09	米国	フィラデル フィア サン・アン トニオ ニューヨー ク	The Great Stair Hall of Pnila The Carver Community Calt ジャパンソ サエティ	有限会社モン ドラナミュー ジックエンタ テインメント	邦楽。津軽三味線の上妻宏 光が、02年度の北米デ ビューから3年連続での米 国ツアーを行なった。今回 は、新たにバンジョー奏者 でグラミー賞受賞者のベ ラ・フレックとのコラボ レーションに挑戦し、全米 3都市に巡回
51	琴姫米国公演	06.02.01 06.02.05 06.02.07	米国	ワシントン DC マイアミ	ワシントン JICC Shake-a- leg Miami Marikami museum	琴姫	邦楽・民族音楽。日本、中 国、韓国の琴トリオアンサ ンプル。各国の古典から現 代音楽までを、幅広く、か つ東洋の調和を観客に紹 介。ワシントンDCとマイ アミで公演を実施
52	バッハ・コレ ギウム・ジャ パン(器楽ア ンサンブル) 米国ツアー	06.03.17～ 06.03.29	米国	パークレイ /ロサンゼ ルス/ベツ レナム/ワ シントン DC/ボスト ン/ニュー ヨーク/ パーリント ン	-	有限会社バッ ハ・コレギウ ム・ジャパン	音楽。バッハ・コレギウ ム・ジャパンによる器楽ア ンサンブルおよび音楽監督 鈴木雅明によるチェンバロ ソロ米国7都市公演
53	キューバ第9 回国際音楽見 本市に際して の神埼愛の記 念コンサート	05.05.14～ 05.06.02	キューバ	ハバナ	アマデオ・ ロルダン劇 場/ カール・マ ルクス劇場 ホテル・ナ シオナル大 広場/ カール・マ ルクス劇場	株式会社オ フィス愛アー ト	クラシック音楽。現地オー ケストラおよびピアニスト との共演により、ソプラ ノ・フルート・ピアノの演 奏を実施

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
54	マエストロ見砂直照に捧ぐ「日本とキューバの文化交流音楽公演」	05.05.18～ 05.05.28	キューバ	ハバナ	アメリカ劇場/カールマルクス劇場/ギジェルモトマス音楽校ホール	東京キューバンボーイズ	ラテン音楽。キューバの名曲、日本の楽曲等を演奏する。キューバの代表的グループロス・バンバン他との共演
55	サブロサーラ・デル・ソニード ツアー2005	05.05.22～ 05.06.01	キューバ	ハバナ	カサ・デ・ラ・ムシカガリアーノパラシオ・コンベルシオンサロン・ロサード	サブロサーラ・デル・ソニード	民族音楽(サルサ)。キューバにおける音楽の祭典であるクバディスコ2005に参加し、サルサ音楽の演奏を行った
56	MIYAZAWA 中南米公演 2005	05.10.18	キューバ	ハバナ	Moneda Dura at Teatro Karl	宮沢 和史	宮沢和史を中心とする Miyazawa sick bandがメキシコのセルバンティーノ芸術祭、日・中米交流年のホンジュラス、ニカラグア他、中南米各国の巡回ツアーを行なった
		05.10.12	ニカラグア	マナグア	Teatro Nacional Ruben Dari		
		05.10.09	ホンジュラス	テグシガルパ	Teatro Nacional Manuel Bor		
		05.10.16	メキシコ	グアナフアト	Explanada de la Alhondiga de Granditas Guanajvato		
		05.10.02	ブラジル	ロンドリーナ	Cine Teatro Ouro Verde		
		05.10.06		サン・パウロ	SESC VKA MARIANAN		
57	2005年コーラスワーク ショップ	05.06.23～ 05.07.04	グアテマラ	グアテマラシティ	国家宮殿 国立音楽院 ボスコ学校	清水 雅彦	合唱。日・中米交流年の一環として、グアテマラの合唱団を指導し、演奏会を披露

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
58	日・中米交流 年2005	05.07.25 05.07.31～ 05.08.04 05.08.06 05.08.08 05.08.09 05.08.10	コスタリカ グアテマラ グアテマラ ニカラグア ホンジュラス グアテマラ ペルー	サンホセ アンティグ ア グアテマラ シティ マナグア テグシガル パ ケツアルテ ナンゴ リマ	Auditorio Nacional Centrode Convenciones Casa Santo Domingo 国立劇場 Teatro Nacional Ruben Dario Teatro Nacional Manuel Bonilla Teatro Municipal de Quetzaltenango Teatro Peruano Japones	日・中米音楽 交流2005	クラシック音楽。グアテマ ラ交響楽団との共演コン サートおよび、箏・ヴァイ オリン・ピアノによるリサ イタルの実施
59	吉岡孝悦マリ ンバ&打楽器 アンサンブル 中南米公演 2005	05.08.12 05.08.13 05.08.14 05.08.19 05.08.20～ 05.08.21 05.08.23 05.08.28 05.08.30	コロンビア グアテマラ	カリ ボゴダ メデリン アンティグ ア グアテマラ シティ	コルフアン デイ文化セ ンター ホルヘ・イ サックス劇 場 クリスタル 劇場 ルイス・ア ンヘルアラ ンゴ劇場 コンベン サル劇場 EAFIT大 学講堂 サント・ド ミンゴ修道 院跡 国立小劇場	吉岡孝悦マリ ンバ&打楽器 アンサンブル	マリンバ・打楽器奏者の吉 岡孝悦のグループが、オリ ジナル曲（同氏作曲）のみ を演奏するコンサートを実 施。コロンビアは日系移民 75周年を迎え、グアテマラ は日・中米交流年であるこ とから、それぞれ記念事業 として実施

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
60	ミュージック・フォー・カリブ公演	05.11.15 05.11.16 05.11.17 05.11.18 05.11.18	ジャマイカ	キングストン	ペガサスホテル ワードシアター エドナ・マンレー音楽院ホール ペガサスホテル 大使公邸	アジアクリエーションズ ジャパン	クラシック音楽。声楽とピアノ、バイオリン、パーカッションによるコンサート
61	2005年セルバンティーノ国際芸術祭参加オペラ『夕鶴』メキシコ公演	05.09.27～05.09.28 05.10.03 05.10.06～05.10.07	メキシコ	メリダ メキシコシティ グアナフアト	Teatro Josepeon Conteras Palacio de Bellas Artes Teatro Juarez	東京オペラ・プロデュース	オペラ。セルバンティーノ芸術祭において、オペラ『夕鶴』を日墨共同制作により上演。日本から歌手、演出家、舞台プランナーが渡墨し、メキシコ側の歌手・合唱団、演出スタッフ、舞台スタッフとともに制作
62	ササキ舞踊団ラテンアメリカ公演	05.10.01 05.10.05～05.10.06 05.10.12、05.10.20～05.10.21 05.10.16 05.10.23	メキシコ	グアヤキル キト メキシコシティ サン・ルイス・ポトシ メキシコシティ	現代美術劇場 オチョイメデイオ テアトロカメルン テアトロラウルガンボア レアルデルモント	ササキ舞踊団	現代舞踊。ドイツ在住の振付家・佐々木満のカンパニーが、日本と西洋の特性を混合して組み合わせたダンス公演を実施
63	Rin' 日・中米関係樹立70周年記念公演	05.10.09 05.10.11 05.10.13	メキシコ	レオン アグアスカリエンテス グアナフアト	マヌエルドブラード劇場 ファレス劇場 アグアスカリエンテス劇場	株式会社ファブコミュニケーションズ	邦楽。和楽器（箏/尺八/琵琶/三味線）と、ドラム、ベース、デジタルサウンドによる演奏を行なったメキシコではセルバンティーノ芸術祭に参加した

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容	
64	GOCOO ヨーロッパ/メキシコ・ツアー2005	05.10.19	メキシコ	メテペック	Parque la Providencia	和太鼓グループ ゴクウ	和太鼓。和太鼓による新しい音楽グループ「Gocoo」によるヨーロッパ、メキシコツアー。日-EU市民交流年にあわせ、3回目となるヨーロッパツアーを実施し、中南米最大のフェスティバルで今回日本を招待国として開催されるメキシコのセルバンティーノ国際芸術祭に参加	
		05.10.21		グアナフアト	Explanada de la Alhondiga			
		05.10.22		レオン	Plaza Fundadores			
		05.10.23		セラヤ	Auditorio Francisco Eduardo Tresguerras			
		05.10.25		モレリア	Palacio Clavijero			
		05.10.27		メキシコシティ	UNAM			
		05.10.29		カンペチェ	Teatro Francisco de Paulay			
		05.10.30		プラヤデルカルメン	Toro City Park			
		05.09.28		オランダ	ベンロ			De Maaspoort Venlo B. V.
		05.09.29			ユートリヒト			Mc Vredenburg
		05.09.30			エンシェルデ			Twentse Schouwburg
		05.10.02			フローニンゲン			De Oosterpoort
		05.10.04			ヘルデルウィジク			Theater Cultureel Centrum
		05.10.05	アルンヘム		Musis Sacrum			
		05.10.07	アムステルダム		Meervaart			
		05.10.08	シーダム	Fortis Theater				
		05.10.10	ケルクラーデ	Parkstadt Limburg Pheater				
		05.10.12	スイス	ライデン	Stadsgehoorzaal			
		05.09.15		チューリヒ	Volkshaus Zurich			
		05.09.16		バーゼル	Stadtcasino Basel			
05.09.17	ベルン	Theater National						
05.09.02	ドイツ	ヴィースバーデン	Schlachthof					

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
		05.09.05 05.09.12～ 05.09.13 05.09.19 05.09.20 05.09.21 05.09.23～ 05.09.24 05.09.25		ハンブルク カールス ルーエ ストゥット トゥガルト ウルム マンハイム デュッセル ドルフ ゲラ	Fabrik To l lhaus Theaterhaus Stuttgart ROXY Alte Feuerwache Altstadtherbst/ ISIS Zelt Kultur-u. Kongre β z.Gera		
		05.09.11	ルクセンブルク	ルクセンブルグ	Hall Omnisports		
65	宝生流能楽普及訪伯公演	05.08.06～ 05.08.07 05.08.01 05.07.30、 05.08.05 05.08.11	アルゼンチン ブラジル	ブエノス・アイレス ロンドリーナ サン・パウロ	日本庭園 シネテアトロオウロ・ベルダ大学劇場 ブラジル日本文化協会小講堂 ツカレナ劇場	宝生流いづみ会	現地の日系人協会からの招きに応じ、宝生流いづみ会の佐野萌がブラジル・アルゼンチンで公演。演目は、舞囃子(高砂)と仕舞(八島/桜川等)
66	江戸糸あやつり人形 アルゼンチン公演	05.10.28 05.10.30 05.11.01 05.11.04 05.11.05～ 05.11.06 05.11.06	アルゼンチン	ブエノス・アイレス コルドバ メンドサ ラ・プラタ ブエノス・アイレス	ロサリオ日本人会講堂 コルドバ州芸術都市講堂 ディアマンテ文化センター エル・テアトリーノ人形劇場 国立図書館 日本庭園	江戸糸あやつり人形	古典芸能。ブエノスアイレスで行なわれた第3回日本文化大会(亜日文化財団主催)において、江戸糸あやつり人形の公演を行なった
67	西川アンサンブル・エクアドル公演「日本月間における：エクアドル国立交響楽団との共演」	06.02.10	エクアドル	キト	ポリバール劇場	西川アンサンブル	音楽。エクアドルにおける日本月間の一環として、西川浩平(篠笛奏者)を中心とした西川アンサンブルがエクアドル国立交響楽団と共演し、首都キト市ポリバール劇場で両国作曲家の作品を演奏

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
68	南米3都市ツアー	05.08.27～ 05.08.28	ブラジル	ベロ・オリ ゾンテ	テアトロセ シシナス	伊藤キム+輝 く未来	コンテンポラリーダンス。 ブラジル・ベオリゾンテの Forum Internacional de Danca事務局より、舞踏の 次世代を担う日本のカンパ ニーとして招へいされたも の。3都市で作品『抱きし めたい』の公演を行なった
69	女楽（月訓之 命への宴）ブ ラジル公演	05.09.10 05.09.11 05.09.12 05.09.14	ブラジル パラグアイ	カンピーナ ス サン・パウ ロ ベロ・オリ ゾンテ アスンシオ ン	カンピーナ ス伯日協会 ホール サンパウロ 日伯文化協 会ホール ベロオリゾ ンテ文化 ホール アスンシオ ン日本文化 会館ホール	NPO和文化 交流普及協会	邦楽。「平家物語」をテー マとして、琵琶、和太鼓 (鼓)、横笛による邦楽演奏 会を南米4都市にて行なっ た
70	東京シmf ニエッタ ヴェネズエラ 公演	05.07.11～ 05.07.14	ベネズエラ	カラカス	コーポ・グ ループ文化 センター	東京シmf ニエッタ	クラシック音楽。武満徹、 細川俊夫ほか、日本の作曲 家たちの作品を演奏。箏を 加えたアンサンブルも行 なった
71	カラカス首都 区日本文化月 間・城之内ミ サ・コンサート	05.07.19～ 05.07.27	ベネズエラ	カラカス	テレサ・カ レーニョ劇 場	城之内 ミサ	カラカス首都区日本文化月 間に作曲家・ピアニストの 城之内ミサが参加し、同氏 作曲による組曲『大和路シ ンフォニー』、『空華』を演 奏
72	沖縄県人ペ ルー移住百周 年記念祝典	06.01.26～ 06.01.29	ペルー	リマ	沖縄県人会 館野外ス テージ ニッピ文化 会館	コミュニケー ション アー ト プロジェ クト	音楽。沖縄県出身のアー ティストで構成されたグ ループが、沖縄県人ペルー 移住100周年記念祝典に特 別ゲストとして参加し、音 楽と映像、琉球古典音楽と クラシックなどの要素を交 えた新たな芸術表現を紹介
73	沖縄県人ペ ルー移住百周 年記念祝典	06.01.26～ 06.02.11	ペルー	リマ	ニッピ文化 会館 沖縄県人会 館野外ス テージ	ディアマンテ ス	沖縄出身の日系人であるア ルベルト城間を中心とし日 本で活動を行なっている音 楽グループ「ディアマンテ ス」。沖縄県人ペルー移住 100周年記念事業に招へい され、リマ市のペルー沖縄 県人会場等で公演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
74	ロイヤルチェンバーオーケストラ 2005年ヨーロッパ公演	05.04.16 05.04.17 05.04.22 05.04.24 05.04.19 05.04.20	アイルランド イタリア ベルギー ルクセンブルク	ダブリン コーク ミラノ ヴィチエンツァ トゥルンホウト ルクセンブルグ	オライリー劇場 コークシテイホール ダルヴェルメ劇場 オリンピックコ劇場 ドンボスコ教会 ルクセンブルグ音楽ホール	ロイヤルチェンバーオーケストラ	クラシック音楽。ロイヤルチェンバーオーケストラによる室内楽公演。ベートーベン交響曲等を上演
75	沖縄歌舞劇団美 EU公演 2005	05.09.23 05.09.24～ 05.09.25 05.09.05 05.09.02 05.09.09 05.09.10 05.09.27 05.09.17 05.09.13～ 05.09.14 05.09.20 05.09.21	アイルランド キプロス ギリシャ ドイツ スロバキア ハンガリー ラトビア	ゴールウェー ゴールウェー ニコシア ロードス アテネ キフィシア フランクフルト・アム・マイン バンスカーピストリッツァ ブダペスト リガ	コライスク・イオグネイド講堂 タウンホール ニコシアインターカレッジ メリーナメルクーリ野外劇場 ベアキオ劇場 キフィシア野外劇場 インターナショナルシアター バンスカーピストリッツァ国立 ミレナーリシュ・フォガドー劇場 グレードギルドコンサートホール ジェラスバルティコンサートホール	沖縄歌舞劇団美	沖縄舞踊。キプリア国際芸術フェスティバル、ハランドリサマーフェスティバル、ニュープラハダンスフェスティバルなど各地のフェスティバルのほか、7カ国にて公演を実施

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
76	グライNDERマンパフォーマンス「バイナリライダー」2005年巡回公演	05.05.06 05.04.29 05.05.11 05.05.20～05.05.21 05.04.19～05.04.20	イタリア スウェーデン ドイツ フランス イスラエル	ローマ ストックホルム ケルン パリ エルサレム	ローマ日本文化会館 Sodra Teatern ケルン日本文化会館 パリ日本文化会館 Mabardar	Grinder-ManPerformance "Binary Rider" 2005 world tour	パフォーマンス。現代アートのパフォーマンスグループのグライNDERマンが、イスラエルの美術センターを皮切りに、ヨーロッパツアーを行なった
77	日本・イタリア交流の翼2005	05.05.14 05.05.16	イタリア	アッシジ ヴェネツィア	サン・フランチェスコ大聖堂 サン・ジョルジョ・マッジョーレ島	「日本・イタリア交流の翼2005」実行委員会	声明・雅楽。天台声明、雅楽（東儀秀樹ほか）とグレゴリオ聖歌との共演
78	かわせみ座「まほろばのこだま」イタリア・英国公演	05.07.21～05.07.22 05.07.28～05.07.29 05.08.03	イタリア 英国	ラヴェンナ リヴォルノ エディンバラ	ラーシ劇場 テアトロコンコルデイ シー劇場	かわせみ座	人形劇。かわせみ座が、指揮者リッカルド・ムーティの主宰するラヴェンナフェスティバルにて公演、エディンバラフェスティバルのプリンジにも参加
79	国際人形劇・マイム・フェスティバル	05.10.12 05.10.09 05.10.03 05.10.05	イタリア ギリシャ ルーマニア	ローマ キルキス シビウ ブカレスト	ローマ日本文化会館 キルキス国際人形劇マイムフェムフェスティバル ラドゥ・スタンカ国立劇場 カサンドラ劇場	佐々木博康 & BUSHIDO（日本マイム研究所）	マイム。ギリシャの国際人形劇・マイム・フェスティバルのほか、ルーマニアとイタリアでも公演を実施。国際交流基金主催派遣の結城座が好評を博したことにより、2年連続で日本団体の招へいが実現
80	クリヤ・マコト・ユニット「JAZZY COLORS」参加ツアー	05.11.22 05.11.22 05.11.09 05.11.14 05.11.17	イタリア 英国 ドイツ フランス	ローマ バーミンガム ケルン パリ	ローマ日本文化会館 バーミンガム音楽院 ケルン日本文化会館 パリ日本文化会館 スウェーデン文化センター	有限会社 ミュージックセラフ	日本のジャズ界の第一線で活躍するクリヤ・マコトとブラジル系ベーシストとして高い評価を受けるコモブチキイチロウのユニットによる欧州公演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
81	米澤・熊沢 ヨーロッパ・ コンサートツ アー2005 国 際フェスティ バル「春の響 き」オン・ツ アー～『鶴』 プロジェクト ～	05.12.01	イタリア	ローマ	ローマ日本 文化会館	米澤・熊沢尺 八箏研究所	邦楽。「シュライニング国 際音楽祭」で共演を重ねて きた日欧の演奏家（尺八/ 箏/ピアノ/ソプラノ）が、 モノオペラ『鶴』を制作し、 シュライニング音楽祭等で 演奏
		05.12.05		ラヴェンナ	アリギエリ 劇場		
		05.12.07		ローマ	ローマ日本 人学校		
		05.11.24	オーストリア	-	ギュッシン グ/ギュッ シング文化 センター		
		05.11.25		ウィーン	ベーゼンド ルフアー ホール		
		05.11.28	ウィーン	ウィーン日 本人学校			
		05.11.29	ドイツ	ケルン	ケルン日本 文化会館		
82	鬼太鼓座2006 年欧州公演	06.02.01	イタリア	ローマ	Auditorium Parco della Musica, sala Santa Cecilia	鬼太鼓座	和太鼓公演。日-EU市民交 流年のフォローアップとし て、鬼太鼓座のヨーロッパ ツアーを実施。2005年1月 に同交流年オープニングで の演奏が好評を博し、現地 からオファーがあったもの
		06.02.04		ウディネ	Teatro Nuovo Giovanni da Udine		
		06.02.07		ブレシア	Teatro Grande		
		06.02.05		モデナ	Teatro Storchi		
		06.02.09		アオスタ	Palais de Saint Vincent		
		06.02.11	スイス	バーゼル	Kaserne		
		06.02.21	ドイツ	イエーナ	Volkshaus		
		06.02.15		ハンブルク	Fabrik		
		06.02.18		シュトゥッ トガルト	Theaterhaus		
		06.02.18	ハノー ヴァー	ベルリン	Pavillon		
		06.02.14	ベルリン	Universität der Kunste			
		06.01.28～ 06.01.30	クロアチア	ザグレブ	Lisinski Concert Hall		

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
83	本川神楽英国ツアー2005	05.05.21 05.05.28 05.06.03	英国	バース ロンドン ウェルズ	ギルドホール LSO.St. Lukes ロイヤル・インターナショナル	本川神楽英国ツアー2005実行委員会	神楽。本川神楽保存会（高知県）による神楽公演のほか、神楽のリズムを現代的にアレンジした「ひねもす」によるライブ、神楽のワークショップを行なった
84	豊住芳三郎英国公演	05.08.21、05.08.28 05.08.24	英国	ロンドン ウェルウィングガーデン・シティー	RED ROSE THEATRE St.Mary Magdalene Chui	エビナ・リズム・リサーチ・インスティテュート	現代音楽。豊住芳三郎によるインプロヴァイズド・ミュージック公演。ロンドンのモポモソ・フェスティバルからの招へい
85	ロンドン市テムズフェスティバル	05.09.16 05.09.17 05.09.18 05.09.18	英国	ロンドン	在英大使館 Festival Pier テムズ川湖畔 Theatre Square	沖縄市園田青年会	テムズ河の川岸を利用し、世界各地の「祭り」や民俗芸能が披露され注目を集めるフェスティバルに、沖縄のエイサーのグループが参加。ロンドン大学SOASの発案により、地元の人にも踊りのワークショップを行なった
86	「花結－無限響太鼓」	05.09.25～05.09.27 05.09.29 05.09.30 05.10.09	英国	ロンドン ブライトン ノッティンガム グラスゴー	サドラーズ・ウェルズ サリス・バンカー・シアター ロイヤル・コンサート・ホール 無限響道場	鼓童「花結」	和太鼓。鼓童の舞のメンバーと、英国人によって設立され、欧州各地で公演を行なう無限響和太鼓グループのコラボレーションを英国の地方都市で公演
87	ゴス・トラッド欧州ツアー2005	05.11.03 05.11.08 05.11.11 05.11.12	英国 ドイツ フランス	ロンドン ベルリン パリ メッツ	CLUB HERBAL WATERGATE CLUB DIVAN DU MONDE CAVUE DES TRINITAIRES	ポップグループ	音楽。欧州のインディーズ系フェスティバルや韓国のクラブロードフェスティバルなど、海外公演の実績もあるDJゴス・トラッドが、欧州3ヶ国で公演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
88	アンサンブル・ノマド 2005年ヨーロッパ公演	05.11.21～ 05.11.22 05.11.19	英国 フランス	ハダース フィールド パリ	St. Paul's Hall Salle Albert Le Grand	アンサンブル・ノマド	現代音楽。現代音楽専門のアンサンブルノマドが、英国の現代音楽祭ハダースフィールドおよびパリのゲーテ学院にて近藤譲、武満徹などの作品を演奏
89	キャンディー ズ ～ガー リッシュ ハードコア～	06.01.26～ 06.01.28 06.02.01～ 06.02.04 06.02.10～ 06.02.11	英国 ポーランド	カーディフ ロンドン グダニスク	chapter ICA ZAK	劇団指輪ホテル	現代演劇。「女性の視点のヒューマニズム」で作品を制作し、海外公演の実績もある新進の小劇団「指輪ホテル」が、ヨーロッパ公演を行なった
90	Co.山田うん ヨーロッパ ア-2005	05.02.23 05.06.17 05.06.10～ 05.06.11 05.06.25	英国 ドイツ ベルギー	ノッティン ガム ロンドン ベルリン ブリュッセル	Derby Dance Centre Lyric Hammer Smith Theatre Haus der Kulturen der Welt deep blue/ studio	Co.山田うん	コンテンポラリーダンス。山田うんによるダンス公演。ベルリンのイン・トランジットフェスティバルからの招へい
91	NHK交響楽 団ヨーロッパ 公演	05.10.12～ 05.10.13 05.10.17 05.10.11 05.10.16 05.10.14	オーストリア スペイン ドイツ ポルトガル ハンガリー	ウィーン マドリッド ベルリン リスボン ブダペスト	ムジーク フェライン ザール アウディト リオ・ナ ショナル・ デ・ムジカ フィルハー モニーザール グルベンキ アン・アウ ディトリウ ム ナショナル コンサート ホール	財団法人 NHK交響楽 団	クラシック音楽。N響の欧州5カ国での公演。特にベルリン、ウィーンではベルリンフィル、ウィーンフィルが定期公演を行なっている会場で演奏

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
92	ミュージカル コンサート 「MITSUKO」	05.12.09	オーストリア	ウィーン	Museams Quartier	株式会社 キョードー東 京	ミュージカル。欧州共同体の基礎を築いたクーデンホーフ・カレルギーの母、青山ミツコの物語。出演は、一路真輝、ウーヴェ・クレーガー、井上芳雄ほか。演出は小池修一郎、作曲と作詞はオーストリアスタッフ、という日墺共同制作
93	佐藤允彦& SAIFA 欧 州公演	05.05.15	オランダ	アムステル ダム	BIM HUIS	佐藤 允彦& SAIFA	ジャズ。佐藤允彦を中心とするジャズ・オーケストラにより富樫雅彦の作曲作品を演奏。メールス・ジャズ・フェスティバルからの招へい
		05.05.14	ドイツ	メールス	メールス・ ジャズ祭会 場		
94	伶楽舎「オラ ンダ・フェス ティバル 2005」公演	05.06.01	オランダ	アムステル ダム	コンサート ヘボウ ムジークヘ ボウ	伶楽舎	雅楽。雅楽の演奏団体・伶楽舎が、1947年に始まったオランダ・フェスティバルに参加、コンサートヘボウなどで演奏。古典作品のみでなく武満徹など現代の作品も紹介
		05.06.02					
95	北之台雅楽研 究会 欧州公 演	05.11.19	オランダ	アムステル ダム	アムステル ダム西教会	北之台雅楽研 究会	雅楽。日本でも数少ない民間の雅楽団体である北之台雅楽研究会による欧州4か国公演。各地でEU交流年関係で日本大使館の共催事業となる。管弦と舞楽の上演
		05.11.25	ドイツ	フランクフ ルト・ア ム・	ジャパンセ ンター		
		05.11.17～ 05.11.18	フランス	パリ	在フランス 大使館広報 文化セン ター		
		05.11.21	ベルギー	ブリュッセ ル	ブリュッセ ル外語大学		
		05.11.23	ルクセンブル ク	ルクセンブ ルグ	ルクセンブ ルグ国立音 楽院		

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
96	渋さ知らズ オーケストラ	05.04.30 05.05.06～ 05.05.07 05.05.11 05.05.12～ 05.05.13 05.05.14～ 05.05.15 05.04.20 05.04.21 05.04.22 05.04.23 05.04.27	ベルギー スイス ドイツ ロシア	ゲント カンプ・リ ントフォル ト メールス メールス モスクワ サンクト・ ペテルブル ク アルハンゲ リスク アルハンゲ リスク	Time Fes Uncool Fes ABC Keller Club Rouhe Moers Fes トーチカ Light Magic Amadei OBOLSHOY LENINA OKRUZHNOY DOM	渋さ知らズ オーケストラ	ジャズ。1986年に結成され たジャズバンドとダンサー によるヨーロッパ公演。ゲ ントのタイム・フェスティ バルほか各地のフェステイ バルに参加
97	田嶋直士邦楽 グループ欧州 公演	05.07.08 05.07.12 05.07.14 05.07.16～ 05.07.17	スイス ドイツ	チューリヒ ケルン シュレッタ ウ ゼービュル	リートベル ク博物館 ケルン日本 文化会館 シュレッタ ウ城 ノルデ美術 館	田嶋直士邦楽 グループ	邦楽。シュレスヴィヒ・ホル シュタイン音楽祭、ミッ テ・オイローパ音楽祭等の 招へいにより邦楽公演を行 なった
98	地唄舞欧州公 演およびワー クショップ	05.10.28 05.10.31	スイス ポーランド	ジュネーヴ クラクフ	アルハンブ ラ劇場 日本美術セ ンター Manggha	地唄舞吉村流 舞の会	古典芸能。吉村流（吉村輝 章他）と神埼流による舞踊 公演。スイスでは公演と ワークショップを、ポーラ ンドでは日本文化月間の一 環として公演を実施
99	リトルテンポ トーキョー・ サウンド・リ ボルーション 公演	05.09.24	スウェーデン	ストックホル ム	リドウラ劇 場	リトルテンポ	「ダブ」ミュージックの先 端に行くバンドリトル・テ ンポが招へいされ、ソドラ 劇場にて公演
100	牧阿佐美バレ エ団ヨーロッ パ公演	05.09.01～ 05.09.04 05.09.09～ 05.09.10 05.09.12	スペイン フランス	バルセロナ パリ	チボリ劇場 シャンゼリ ゼ劇場 ラ・ガー ル・デュ・ ミディ	財団法人橘秋 子記念財団	バレエ。牧阿佐美バレエ団 による公演。演目は『ピン ク・フロイド・バレエ』、『ア ルルの女』、『カルメン』等

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
101	外国人の為の歌舞伎教室EU公演	05.09.03～ 05.09.04 05.09.03～ 05.09.08 05.09.08 05.09.08 05.09.14～ 05.09.15	スペイン ポルトガル	サンタンデル マドリード バルセロナ サラマンカ リスボン	Caja antabria Auditorio Conde Duque Teatro T i v o r i Teatro Liceo E S T C大劇場	外国人の為の歌舞伎教室実行委員会	歌舞伎。市村萬次郎による外国人のための歌舞伎教室。レクデモと『藤娘』の上演。スペイン4都市、ポルトガル1都市での公演。カーサアジアの受け入れ
102	スペインにおける能公演・講座	05.10.06 05.10.08～ 05.10.09 05.10.10 05.10.21～ 05.10.22	スペイン	ジロナ バルセロナ マドリード ジロナ	Fundacio Caixa de Girona La Sala Teatre Estudi del Instit Sala Valle Inclan Fundacio Caixa de Girona	山口能装束研究所	能。能講座とレクデモ。「能装束の世界展」の開催とあわせて実施する。スペイン3都市公演。マドリードおよびバルセロナはカーサアジアによる受け入れ
103	カーサ アジア「アジアフェスティバル」	05.10.07	スペイン	バルセロナ	バルセロナ La Palma	ビクターエンタテインメント株式会社	ロック。1998年に結成されたロックバンドTHE BACK HORNが、カーサ・アジアの主催するアジア・フェスティバルに招へいされ、2都市で演奏
104	レニ・バツソヨーロッパ・ツアー2005	05.10.09 05.10.04～ 05.10.06 05.10.05～ 05.10.06	スペイン ノルウェー	バルセロナ オスロ	Mercat de Les Flors/ Meracat de Les Flors KhiO Dansens Hus	レニ・バツソ	コンテンポラリーダンス。コンテンポラリーダンスのカンパニーとして海外公演も多いレニ・バツソが、カーサアジア、およびオスロのウルティマ現代音楽祭にて公演
105	日本-スペインフラメンコ市民交流公演「アルテ・イ・ソラ」	06.11.06 06.11.12	スペイン	ヘレス	ピジャマルタ劇場 ムンシア ル・ファン・ベルナベ	鎌田 真由美・佐藤 浩希フラメンコ舞踊団	民族舞踊。鎌田真由美・佐藤浩希フラメンコ舞踊団によるフランメンコ公演。スペインでも上演されていない古いフラメンコも上演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
106	『リファイン ド・カラーズ』 スペイン公演	06.02.03～ 06.02.04 06.02.08～ 06.02.09 06.02.11～ 06.02.12	スペイン	セビリヤ グラナダ マラガ	Teatro CENTRAL Teatro Jose Tamayo Teatro CANOVAS	モノクロ ム・サーカス	LEDライトを使った照明 装置を効果的に使ったコン テンポラリーダンス作品 「Refined Colors」の公演。 2005年4月に仏クレティユ で行なわれたExit Festival で公演した際、スペインの プロデューサーよりアンダ ルシア地方での公演企画の 提案があったもの
107	第28回アルマ グロ国際古典 演劇祭『ド ン・キホーテ』 出版400周年 記念「ドン・ キホーテ特 集」	05.07.12～ 05.07.13	スペイン	シウダー ド・レアル	アルマグロ 市立劇場	劇団クセッ ク・アクト	演劇『ドンキホーテ』に出 てくる会話によって再構成 された作品（田尻陽一作）。 スペインの古都アルマグロ で、『ドンキホーテ』出版 400周年を機に開催される 国際古典演劇祭に参加。同 作品は2001年初演、本年愛 知万博スペイン館でも上演 された
108	ベース・トー クEU公演 2005	05.06.16 05.06.17 05.06.09 05.06.11 05.06.12 05.06.20 05.06.18	デンマーク エストニア ラトビア	イェーテボ リ － タリン － リガ	Musikpaviljongen /Liseberg Bohuslans Museum パルス Ammende Villa ヌンメ・ ジャズ・ フェステイ バル (Stanford tent) ヌンメ・ ジャズ・ フェステイ バル (Glehn Castle) ハープサル Kuursaal －	ベース・トー クEU公演実 行委員会	ジャズ。ベース奏者鈴木良 雄を中心とするアンサンブ ルにより、ジャズの公演を 実施。タリンにて開催の 「ヌンメ・ジャズ・フェス ティバル」を始め、3カ国7 都市を巡回

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
109	アンデルセン 生誕200周年 記念 現代能 「ある母の物 語」公演	05.12.04 05.12.05～ 05.12.06	デンマーク	コペンハー ゲン -	The Denish Avtors Union The Royal Library Hall	観世流緑泉会	能・現代舞踊。アンデルセン原作の『ある母の物語』を能の音楽、謡、舞と、デンマーク人のオペラ歌手、コンピュータ音楽とのコラボレーションにより、ダンスオペラ形式の作品として上演。アンデルセン生誕200周年記念事業
110	AKI&KUNIKO 日独親善公演	05.04.22 05.04.27 05.04.29 05.04.30 05.05.01 05.05.02	ドイツ	ハイデルベ ルク シュトゥッ トガルト マインツ エデンコー ベン ベルリン	Riberty- Lounge SRH Studio der LBBW SWR Kurfpa lzaal Edenkoben Kunstler haus Edenkoben Rheinlound Pfalz in Berlin	AKI&久仁子	邦楽。箏とギターによる独自のテクニクで現代的な音楽を演奏するAKI&久仁子ユニットによるドイツ5都市での公演
111	ダンスカンパ ニーノマド～ s ヨーロッ パツアー2005	05.04.29～ 05.04.30 05.05.09～ 05.05.12	ドイツ フィンランド	アーヘン ヘルシンキ	ルードヴィ ヒフォーラ ム ストア	ダンスカンパ ニーノマド～ s	コンテンポラリーダンス。ダンス・カンパニー・ノマドが、アーヘンのシュリットマッハ・ダンスフェスティバルほかにて新作を上演
112	ドレスデン音 楽祭公演	05.05.14～ 05.05.15 05.05.20 05.05.21	ドイツ	ドレスデン マイセン ドレスデン	ゼンパー・ オーパー 大聖堂 日本宮殿	特定非営利活 動法人紀尾井 シンフォニ エッタ東京	クラシック音楽。紀尾井シンフォニエッタによる室内楽公演。ドレスデン音楽祭からの招へい
113	ベルリン 「InTRANSIT」 協力シンポジ ウム、ワーク ショップ	05.06.10 05.06.11	ドイツ	ベルリン	ベルリン日 独センター 世界文化会 館	舞踊資源研究 所	舞踏。ベルリンのイントランジット・フェスティバルの一環として開催される、舞踏に関するシンポジウム、ワークショップ等に、田中泯や日本の舞踊評論家が参加した
114	日独共同制作 笠井叡 振付 『Beauty』	05.06.15～ 05.06.17	ドイツ	ベルリン	Haus der Kulturen der Welt	天使館	舞踏。笠井叡が海外のダンサーを起用し、ドイツでのレジデンスで新作を制作し、イン・トランジット・フェスティバルで上演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
115	迦聲研欧州聲明公演 2005	05.07.06 05.07.08 05.07.09 05.07.12 05.07.15 05.07.16 05.07.17 05.07.11	ドイツ	ケルン ノイエンザ ルツ フェール島 リユーベッ ク プレーン フランチェ スコヴィ	Christskirche Romanische Nacht Romanische Nacht Kapelle Neuensalz St. Nicolai Kirche St. Petri Kirche St. Petri Kirche Pavillion der Salz-und- Wiesenquelle	迦陵頻伽聲明 研究会	声明。シュレスヴィヒ-ホルシュタインなどドイツ国内の主要なフェスティバルで真言宗豊山声明『中曲理趣三昧』を演奏
116	オーケストラ・アンサンブル金沢「シュレスヴィヒ・ホルスタイン音楽祭 2005」	05.07.15 05.07.16 05.07.17 05.07.21 05.07.24 05.07.25	ドイツ	エルムスホルン メルドルフ レンズブルク キール シュレス ヴィヒ リユーベッ ク	ライトルレ ドーム キリスト教 会 キール城大 ホール ドーム ドーム	財団法人石川 県音楽文化振 興事業団 オーケスト ラ・アンサン ブル金沢	クラシック音楽。オーケストラアンサンブル金沢が、シュレスヴィヒ-ホルシュタイン音楽祭の招へいを受け、同州の各地で演奏会を開催
117	NHK邦楽技能者育成会欧州公演	05.07.24 05.07.25 05.07.26	ドイツ	ハッセンブルク ノイミュン スター ハンブルク	Scheune Theater in der Stadthalle Rinderstall	NHK邦楽技 能者育成会	邦楽。NHKの邦楽奏者養成所の卒業生からなる公演団が、ドイツのシュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭にて公演

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
118	日本民謡ドイツ公演「民の心、民のうた - 日本民謡を楽しもう！」	05.07.24 05.07.25 05.07.27 05.07.31 05.08.01 05.08.02 05.08.03 05.08.05	ドイツ	エムケンドルフ バート・ゼーゲベルク ケルン デーツェンバッハ ビュルツブルグ ローテンブルグ ハーナウ フランクフルト・アム・マイン	シュトックゼー サンクト・マリーキハエ ケルン日本文化会館 ラインハルト・ゴップフェルト・ハウス シーボルト博物館 ゲーテ・インスティテュート ヘッセン人形博物館 ハウス・コンツェルト	山本 扶美枝	民謡。シュレスヴィヒホルシュタイン音楽祭とケルンの夏2005音楽祭に参加し、日本民謡を実演と解説により紹介
119	シュレスヴィック・ホルスタイン音楽祭コンサートツアー	05.08.16 05.08.17 05.08.18	ドイツ	ズュルト ニービュル ザルツァウ	Sylt-Quelle Christus教会 Konzertscheune	SHMFアンサンブルフロムジャパン	邦楽。シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭の武満音楽週間に招へいを受け演奏を行なった
120	シュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭和太鼓松村組公演	05.08.24 05.08.25	ドイツ	オイティン ハンブルク	フライトリヒトビューネオープンエア シュッペン52	和太鼓松村組	和太鼓。松村組がシュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭のクロージング・コンサートとして演奏を行なった
121	箏公演	05.09.09 05.09.13 05.09.14 05.09.15	ドイツ	ケルン シュパイヤー ハイデンベルク ギャマサイム	ケルン日本文化会館 シュツレタウ城 Holy-Spirit教会 ゲルメスハイム/ Music Sch	野坂恵子二十五絃の会	邦楽。二十五絃箏による邦楽公演。シュバイヤー国際音楽祭からの招へいによる
122	一龍斎貞水ベルギー特別公演	05.09.20 05.09.23 05.09.18	ドイツ ベルギー フランス	ケルン ブリュッセル パリ	ケルン日本文化会館 ボサンブリュッセルスタジオ 日仏文化センター	株式会社バイタルアートボックス	講談。日本の講談（一龍斎貞水）とベルギーの弦楽四重奏（ルビオ・カルテット）とのコラボレーション。演目は合戦ものと怪談。字幕、解説付きで3都市にて公演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
123	菊の会公演 「日本おどり」 伝統と創造	05.09.17 05.09.20 05.09.21	ドイツ チェコ	エルフルト ドレスデン プラハ	エルフルト 劇場 州立ドレス デン劇場 国立オペラ 座	踊集団菊の会	日本舞踊。「菊の会」が、古 典的なレパートリーを中心 に、欧州2カ国の各都市の 大劇場で公演
124	3カ国国際 アートプロ ジェクト「マッ ド・イン・ジャ パン」	05.10.02～ 05.10.05 05.09.25～ 05.09.29	ドイツ ロシア	ドレスデン サンクト・ ペテルブル グ	ザクセン州 財務局アト リウム ミュージッ クホール	土方巽記念ア スベスト館	舞踏。日本人舞踏家3名(玉 野黄市/山本萌/工藤大輝) によるソロ作品と、日ロ両 国のダンサーによるコラボ レーション作品を上演。演 出はDEREVOのアント ン・アダシンスキー
125	和楽器+1 東ドイツ公演	05.10.03 05.10.07	ドイツ	アナベルク アウエ	エドワー ド・フォ ン・ヴィン ターシュタ イン 文化会館	和楽器+1 東ドイツ公演	現代音楽。指揮者の高橋直 史の、ドイツのアナベルク 市立劇場の音楽監督代理へ の就任に際して、同地の オーケストラに日本から尺 八(柿崎香)、琵琶(中村鶴 城)を加え武満徹の作品「ノ ヴェンバー・ステップス」 を演奏
126	梅若研能会欧 州公演	05.10.28 05.11.03～ 05.11.04 05.11.05 05.11.06～ 05.11.07 05.11.08 05.10.30	ドイツ フランス ベルギー ラトビア	ケルン パリ ブリュッセ ル リエージュ ブリュッセ ル リガ	ケルンフィ ルハーモ ニー パリ日本文 化会館 王立楽器博 物館 グラン・マ ネージュ ミルク・ロ ワイヤル ナショナル シアター	財団法人梅若 研能会	能・狂言。梅若万三郎率い る27名の公演団による欧州 4カ国公演
127	日本の音のく いま>コン サート	05.11.03～ 05.11.05 05.11.07 05.11.10	ドイツ	ケルン ミュンヘン バンベルク	ケルン日本 文化会館 Munchener Kunstlerhaus Alten Rathaus Bamberg	現代日本伝統 音楽研究会	邦楽。日本の伝統音楽のレ クチャー・コンサートを行 なった演奏者は竹澤悦子、 西陽子、梶ヶ野亜生、山野 安珠美(箏)、岩田卓也、元 永拓(尺八)、茂手木潔子が 解説

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
128	“REM – The Black Cat”ベルリン公演	06.01.05 06.01.12～ 06.01.13 06.01.15 06.01.22	ドイツ	ベルリン	Zentrale Sophiensaele Eschschloraque Tacheles	メディアドラマ イブ ユニッ ト セル	メディア・ダンス・パフォーマンス。ベルリンのダンス・フェスティバル Tanztage Berlin 2006からの招へいにより、川口ゆい 振付・ダンスと、メディア・アートを組み合わせた作品『黒猫』（エドガーアラン・ポー作）を上演
129	ウルティマ・オスロ現代音楽祭	05.10.07 05.10.10 05.10.12	ノルウェー	オスロ	Lindemansalen Bla Parkteatret	デュオジャパン	現代音楽。ウルティマ・オスロ現代音楽祭の招待により、ピアニストの高橋アキ、コンピュータ音楽の作曲家三輪真弘、バイオリニストの辺見康孝各が現代音楽を演奏
130	オーロラ・フェスティバル	06.01.25	ノルウェー	トロムソ	Radhusplassen/Hakon Scene	おおたか静流	音楽。おおたか静流による わらべうた等、日本の伝承系の音楽作品の演奏のほか、現地の音楽グループとの共演も行ったオーロラ・フェスティバルからの招へい公演
131	日本フィンランド・アートイベント「ラ・バ」	05.06.08 05.06.11	フィンランド	ヘルシンキ バーサ	市立美術館 タイデ・ハーリ ギャラリー プラット ホーム	アートプロジェクト・エフ・プラス・エフ	パフォーマンス。パフォーマンスアートのグループがフィンランドにて公演とレクチャー、シンポジウムを行った
132	喜多流・新作能「五輪書」訪欧公演	05.06.15～ 05.06.16 05.06.18 05.06.20～ 05.06.21	ポーランド フランス フランス	ワルシャワ エクサンブ ロバンス パリ	スタジオ アートセン ター 狩野琇鵬能 楽堂 パリ日本文 化会館		能。宮本武蔵をテーマにした新作能『五輪書』をはじめとする公演
133	地点「Jericho」ツアー2005	05.04.20～ 05.04.23 05.05.23～ 05.05.25	フランス	パリ ディジョン	パリ日本文化会館大ホール Parvis st. Jean	地点	現代演劇。2003年に初演された作・松田正隆の2人芝居「Jerico エリコ」を、日本人とフランス人の俳優によって演じた。
134	パリ・アルタにおける狂言の指導。パリ日本文化会館およびアラス市での公演	05.04.27 05.04.29～ 05.04.30	フランス	アラス パリ	アラス・カ ジノ パリ日本文 化会館	茂山 七五三	狂言。茂山七五三らによる古典作品の上演、および ARTAでの「ユビュ王」等によるワークショップ

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
135	明和電機 パ リ カルティ エ・デテ 公 演	05.07.21～ 05.07.23	フランス	パリ	チュイル リー公園野 外特設劇場	明和電機	アートのようなオリジナル 楽器による演奏で人気の高 い「明和電機」が、パリの カルティエ・デテフェス ティバルに出演
136	乾燥と雨 Vol.2	05.11.01 05.11.07～ 05.11.10 05.11.15 05.11.17	オランダ フランス	グローニン ゲン パリ － アングレー ム	Grand Theatre of Groningen Theatre de la Ville La Coupole Theatre d'Angouleme	藤本 隆行	パフォーマンス。ベトナム とフランスに拠点を置く振 付家エア・ソーラによる新 作パフォーマンス 「Drought and Rain Vol.2」 に、LEDを使った照明デザ インにより藤本隆行が参 加。ベトナムのダンサー・ ミュージシャン、ドイツの 映像作家、日本の照明デザ イナー、フランスの技術ス タッフによる国際共同制作
137	藤間勘十郎舞 踊ワーク ショップおよ びデモンスト レーション	06.03.22～ 06.03.23	フランス	パリ	パリ日本文 化会館	伊藤事務所	日本舞踊。藤間流宗家の藤 間勘十郎による日本舞踊の ワークショップをパリの ARTAで実施。パトリッ ク・ドゥ・フォスのレク チャーにより歌舞伎舞踊の 歴史・概論も講義
138	川口隆夫パ フォーマンス 「D. D. D」	05.09.07 05.09.08	クロアチア	ザグレブ リエカ	現代アート ギャラリー HDLU Kuc Kalvarija 劇場	川口隆夫	パフォーマンス。倍音歌手 でビジュアル・アーティスト の山川冬樹と、「ダムタ イプ」メンバーでソロ活動 を展開している川口隆夫の コラボレーション作品をク ロアチア2都市で上演

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
139	小馬崎 達也 &PANGAEA バルカン諸国 &トルコ公演 2005	05.10.05 05.10.06 05.10.08 05.10.10 05.10.11 05.10.14 05.10.16 05.10.17 05.10.21 05.10.23 05.10.25 05.10.27 05.10.28 05.10.30	クロアチア セルビア・モンテネグロ ブルガリア トルコ	－ アーヴァイン ザグレブ リエカ ザダル － ベオグラード ノヴィ・サド ソフィア スタラ・ザゴラ イスタンブール アンカラ アンカラ イスタンブール	クラピナ Pucko otvoreno uciliste hall チャコベツ Center for Cultureや マハフェス ティバル Komediya theatre hall Multimedia centre, club "Palach" Croatian theatre house オシエック Croatia National Theatre, Osijek ベオグラード 国立劇場 ノヴィ・サ ド・セルビ ア国立劇場 ソフィア・ フィルハー モニーホール Stara Zagora Drama Theater ライヤ芸術 センター 土日基金文 化センター アナトリア 芸術高校 アカットラ ル文化セン ター	小馬崎 達也	音楽。ギター、和楽器、パーカッションなどに舞いを加えた「小馬崎達也 &PANGAEA」が東欧4カ国で公演。ギターの小馬崎達也のほか、舞踊の兎野とよらが出演

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
140	青年団国際演劇交流プロジェクト2005「フェードル」連続公演	06.03.30 06.03.28	クロアチア スロベニア	ザグレブ リュブリャナ	ザグレブ・ヤング・シアター スロベニア国立劇場 リュブリャナ	有限会社アゴラ企画・青年団	現代演劇。フランス在住の演出家フランソワ＝ミッシェル・プザンティとの協働により、『フェードル』を上演
141	琴・尺八コンサート	06.02.26 06.02.27 06.02.22 06.02.24 06.02.19 06.02.20	セルビア・モンテネグロ ブルガリア ルーマニア	－ ノヴィ・サド ルセ ソフィア － ブカレスト	学生センター セルビア国立劇場 ルセ市民ホール ソフィア第18総合学校 トウルゴヴィシテ ブカレスト音楽学院	市川慎・菊地奈緒子・小湊昭尚トリオ	邦楽。琴奏者の市川慎、菊池奈緒子、尺八奏者の小湊昭尚のトリオが東欧3カ国7都市を巡回
142	ハイドン交響楽団演奏会	05.05.01	ハンガリー	ブダペスト	イタリア文化センター	服部 譲二	クラシック音楽。ヴァイオリニストの服部譲二が、ハンガリー人とオーストリア人から成るハイドン交響楽団と共演し、メンデルスゾーンの協奏曲を演奏。
143	天満敦子バイオリンコンサート	05.10.26 05.10.27 05.10.28 05.10.20 05.10.23 05.10.24	ブルガリア ルーマニア	ソフィア ブラショフ ブカレスト	ホスピス ミロサル ディエ ソフィア・フィルハーモニー 日本大使公邸 軍人会館 アテネ音楽堂 日本人学校	天満 敦子	クラシック音楽。ヴァイオリニストの天満敦子が、ルーマニアとブルガリアの計3都市で公演。現地オーケストラとの共演のほか、音楽大学、高齢者施設、日本人学校などでも演奏
144	山の手事情社ポーランド交流事業	05.10.03～ 05.10.04 05.10.07～ 05.10.08	ポーランド	クラクフ ワルシャワ	マンガセンター ドラマ劇場	山の手事情社	現代演劇。オリジナル作品『オイディプス@Tokyo』をポーランドで上演

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
145	伝統音楽コンサート「日本合奏団」公演	05.10.22 05.10.24 05.10.25 05.10.27 05.10.28 05.10.29 05.10.30 05.10.18 05.10.20	ポーランド トルコ	ウッチ プシェミシル - ビヤウイス トク オルシュ ティン - ワルシャワ チャナッカ レ イスタン ブール	ウッジ市民 会館 プシェミシ ル第2高校 音楽ホール ヤロスワ ヴ・ショパ ン音楽学校 市民文化セ ンター シンホニー ホール マルボルク 城ホール ポーランド 放送コン サートホー ル チャナッカ レ大学コン フェランス イスタン ブール宮殿 美術館／ミ マルシナン 芸術大学	NPO法人日 本箏曲楽会 「日本合奏団」	邦楽。箏を中心とする邦楽器の大規模なアンサンブル(箏/尺八/篠笛/琵琶/三味線など総勢30名)による公演。トルコ2都市、ポーランド8都市を巡回
146	リトアニアコンテンポラリーミュージックフェスティバル演奏団	05.11.13 05.11.14	リトアニア	カウナス ピリニエス	M. Zilinskas Art Gallery Lithuania music and drama academy hall	リトアニア コンテンポ ラリーミュー ジックフェ スティバル 演奏団	現代邦楽。箏と三味線の組み合わせにより、リトアニアの国際現代音楽祭Is Artiに参加。沢井忠夫、八重崎検校、宮城道雄などの作品のほか、オリジナル作品を演奏
147	社団法人稚内青年会議所創立50周年記念事業	05.09.11	ロシア	ユジノ・サ ハリンスク	サヒンセン ター前広場	社団法人稚内 青年会議所	ロック・コンサート。日露修好150周年、ユジノサハリンスク市誕生150周年祭の一環として、稚内・ユジノサハリンスク両地域のボランティアも募り、ロックバンド「ザ・ブーム」の公演を実施

舞台芸術事業費

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
148	こまっちゃク レズマ ロシ アツアー	05.10.27 05.10.28 05.10.30	ロシア	サンクト・ ペテルブル グ モスクワ ニジニーノ ヴゴルド	プラット フォーマ DOM (ド ム) TYUZシ アター	梅津和時 KOMATCHA KLEZMER	クレズマ音楽。東欧ロシア の民衆音楽や、ジンタ、チ ンドンなどのテイストを織 り込んだ「クレズマ・バン ド」の演奏。民族音楽を テーマにしたロシアの新た いフェスティバル「クレズ マ・フェス」やヴィリニュ ス・ジャズ・フェスなどへ の招待公演
149	日露修好150 周年記念 日 本舞踊ロシア 公演・ワーク ショップ	05.11.08 05.11.13 05.11.14	ロシア	ウラジヴォ ストク ヤクーツク	芸術大学/ 青年劇場 国立歌劇場 国立高等音 楽院	藤間 蘭黄	日本舞踊。ヤクーツク市で は国立ヤクーツク歌劇場 オーケストラとの共演作品 『レクイエム』を上演する とともに、オムニバス形式 で有名作品のハイライトを 見せる「日本舞踊の世界」お よび素踊りに解説を加えた レク・デモを実施。ウラジ オストク市では、現地で結 成された日本舞踊愛好会 の活動を支援する目的で沿海 州青年劇場において『日本 舞踊の世界』公演等を行 なった
150	パラシュート ウーマン	05.09.25～ 05.09.26	エジプト	カイロ	Al Hanager Theatre	アリカ	パフォーマンス。身体表現 と音楽、映像、インスタレー ション。従業員1名という 極小のパラシュート工場で 働く女工の労働行為がモ チーフ。カイロ実験演劇祭 に参加
151	チュニジア・ モロッコ日本 太鼓公演	06.02.08 06.02.09 06.01.29 06.02.03 06.02.05 60.02.01	チュニジア モロッコ	チュニス スース ラバト マラケッ シュ カサブラン カ ラバト	チュニス市 立劇場 スース文化 センター 在モロッコ 大使公邸 マラケッ シュ文化会 館 トゥリア・ セアカット 総合福祉セ ンター モハメッド 5世劇場	財団法人日本 太鼓連盟	財団法人日本太鼓連盟が、 チュニジアおよびモロッコ と日本の外交樹立50周年を 記念する事業に参加。現地 の王立劇場、文化会館、野 外で演奏

	事業名	期間	国	都市	会場	助成団体	事業内容
152	楽劇「日本楽」	05.11.10～ 05.11.12	カメルーン	ヤウンデ	ヤウンデ大 学アンフィ シアター	日本カメル ン文化交流協 会	古典芸能。故野村万之丞が 提唱した楽劇『日本楽』の カメルーン公演。日本最古 の芸能「真伎楽」から「田 楽」、「狂言」、「歌舞伎」、「邦 楽・邦舞」まで日本の芸能 の流れを追う構成。万乃丞 のもとで狂言を学んだカメ ルーン人サミュエルが協力
153	美のフィール ドワーク vol. 2/西ア フリカ舞踊 キャラバン	06.02.10 06.02.18 06.02.19 06.02.21 06.02.22 06.02.23 06.02.12、 06.02.15	トーゴ ベナン	ロメ コトター	ESPACE ARENA Hotel Ibis Nassagne 野外劇場 カルチャー センター Denyigba ゲート・イ ンステイ トユート ESPACE ARENA CCFコト ヌウ フラ ンス文化セ ンター	オフィス・ パラディック ス・ケイ	舞踊。舞踏家としてこれま でアジアやアフリカ各地で 調査、レジデンス活動を行 なってきた桂勘が、西アフ リカトーゴの演劇祭に参 加。ノーベル賞作家ショイ ンカの作品を題材とした共 同制作に参加、その後他国 も巡回
154	渡辺貞夫グ ループ 南ア フリカ公演	05.10.16 05.10.19 05.10.21	南アフリカ	ケープ・タ ウン ポート・エ リザベス ヨハネス バーグ	West End Galaxy Centenary Hall Carnival city	有限会社 エ ム アンド エム スタジ オ	ジャズ。世界的に著名な サクソ奏者・渡辺貞夫が 率いるグループによる南ア フリカでの公演
155	Kバレエカン パニー中国公 演	06.01.19～ 06.01.20	中国	上海	上海大劇院	株式会社東急 文化村	舞踊。熊川哲也率いるKバ レエカンパニーによる上海 大劇院での公演。作品は 『ドン・キホーテ』。

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 (3) 海外公演 (PAJ北米)

日本の優れた舞台芸術作品を紹介することに尽力する、米国の非営利団体のみを申請資格者として、米国内で公募を行なっている助成プログラム。

合計額 41,345,058円

	事業名	期間	都市	事業内容
1	(H16) Working With the Next Generation of Japanese Performing Artists	05.01.30～ 06.02.13	ロサンゼルス	音楽。Hiroko Ito、Reiko Manabe、Toshimaru Nakamura、Otomo Yoshihideが、カリフォルニア大学に1週間滞在し、Rachel RudichやMark Trayle、Wadada Leo Smithら現地のアーティストと共同作成を実施。REDCATにてコンサートを開催し、コンサートの前には学生や聴衆に向けてのワークショップも実施
2	Kwaidan 3	05.04.01～ 06.03.31	東京/富山	人形劇。ピンチョン&カンパニーが、富山市民文化事業団とパートナーシップを結び、共同創作の相手として結城座の参加を得て、ステイーヴン・ヴィンセント・ベネーの短編小説『悪魔とダニエル・ウェブスター』に基づく新作を創作。2008年の初演を目指してレジデンシーを実施
3	What We When We	05.04.01～ 06.03.26	ニューヨーク /Marboro	コンテンポラリーダンス。余越保子が、世家真流（藤間流分家）の家元である世家真ますみの指導を受けながら、レイモンド・カーヴァーの『What We Talk About When We Talk About Love』を原作に歌舞伎の要素を取り入れた作品を共同制作。新作初演は、全5日とも満員
4	Mourning	05.04.01～ 06.03.31	ニューヨーク /フロリダ	コンテンポラリーダンス。Eiko & Komaが、カンボジア系アメリカ人のSam-Ang Sam作曲家に、カンボジアから若手のパフォーマーとヴィジュアル・アーティストを迎え、カンボジア、日本、アメリカそれぞれの特徴を取り入れながら共同制作を実施
5	NITTA OYAKO	05.04.12～ 05.05.07	アレンタウン /イーストン /Punxst/インディアナ/ セント・ポール/ブルーミントン/ワシントンDC/ ニューヨーク /ウォーレン /Frostburg/ ハリスバーグ	三味線。津軽三味線の新田昌弘、新田弘志親子による初の米国ツアー
6	BoaC All-Stars Tour (featuring the work of Japanese Composers)	05.05.01～ 05.07.23	ノース・アダムス/オロノ	室内楽。Bang on a Can All-Starsが平成14年度のPAJ共同制作プロジェクトで佐藤聡明に委嘱した作品『呪(しゅ)』を、日本文化の紹介が進んでいない地域にて公演を実施

	事業名	期間	都市	事業内容
7	US Tour of Kota Yamazaki's ensemble Fluid hug-hug	05.09.15～ 05.10.08	ポートランド /アルバカー キ/tempe (AZ)アリゾ ナ州	コンテンポラリーダンス。山崎広太と西村未奈によるFluid hug-hug Co.が、全米3都市にて、公演の他にワークショップやレジデンシーを実施
8	Handsome Blue Sky	05.09.24～ 05.10.12	ニューヨーク /ボルティモ ア/シカゴ/バ ンクーバー/ ヒューストン	舞踏。室伏鴻とKo & Edge Co.による「Handsome Blue Sky (美貌の青空)」の5都市巡回公演にて、これまでヨーロッパ、中南米を中心に活動してきた同氏を北米に紹介。ニューヨークでは舞踏フェスティバルに参加
9	Kenny Endo Taiko Ensemble East & West	05.10.11～ 05.11.17	ホノルル /Kamuela/ヒ ロ/Lihue/カ フルイ/グ リーンズボロ /カレッジ・ パーク/フィ ラデルフィア /スワスマア/ サラトガ・ス プリングズ /Schenectady/ スタンフォード/ ポモナ/ロ サンゼルス/ クレアumont /ブランズ ウィック	和太鼓。ケニー遠藤の活動30周年を記念し、日米の音楽家と共に全米各地に巡回するコンサートツアーを実施。日本の伝統的な音楽スタイルと同時に現代的な共同制作曲も披露
10	Pappa Tarahumara Tour	06.01.30～ 05.02.25	ロサンゼルス /アナバー/ コロンバス/ オタワ/トロ ント	コンテンポラリーダンス。「船を見る」の米国・カナダ5都市ツアー。本ツアーでは、教育アウトリーチ活動を実施
11	Yukimi Kambe Viol Consort	06.03.10～ 06.04.08	シアトル/ バークレー/ サンタ・ク ルーズ/ミル ウォーキー/ コロンバス/ ケンブリッジ /Tucson/ハ リファックス (カナダ)/ト ロント(カナ ダ)/アトラン タ/ニューヘ イヴン	室内楽。ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者の神部愉樹美が、小規模都市を中心として11カ所におよぶ巡回公演を行なった。公演の他、日本で独自の発達をしたヴィオラ・ダ・ガンバに関するアウトリーチ活動も実施

舞台芸術事業費

	事業名	期間	都市	事業内容
12	(H16) Kuan-Yin: Our Lady of Compassion	06.03.16～ 06.03.25	ホノルル/ Lihne/ ヒロ	雅楽+ジャズ。言葉、物語、雅楽、能、舞楽舞踊、ジャズを組み合わせた国際共同制作作品「Kuan-Yin: Our Lady of Compassion」の巡回公演

2. 催し等事業費 (4)国際舞台芸術共同制作

海外の舞台関係者と日本側が、海外または日本において共同で作品を制作し公演を実施する。

合計額 15,968,096円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	Dream Regime, Tokyo「夢」 の体制	全世界区分困難	東京	国際交流基金フォーラム	05.12.03～ 05.12.04	劇団解体社	「舞台芸術とグローバリゼーション」をテーマに欧米、アジア諸国のアーティストが参加し、2004年1月から開始した事業。英国、ドイツ、東ティモール、ヨルダンの順に4カ国でワークショップを行ない、深まった議論と理解を土台に参加者が東京に集まり、約3週間にわたるワークショップの末、2005年12月に舞台作品を完成・発表した
2	日豪コンテンポラリーダンス	オーストラリア	シドニー メルボルン	オペラハウススタジオ インターナショナルフェスティバル	05.04.01～ 06.03.31 05.04.01～ 06.03.31	—	日豪交流年を記念して、日本とオーストラリアの若手振付家およびダンサー数組が、それぞれの国を訪問し、レジデンシー、ワークショップを行なった。その後、両国で共同制作作品として上演。日本からは、黒田育世、Batik、山崎浩太、珍しいキノコ舞踊団などが参加

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
3	ドラマ・リーディング「父と暮せば」(カナダ)	カナダ	オタワ トロント	ナショナル・アーツ・センター内 フォース・ステージ トロント日系文化会館 トロント大学 トロント日本文化センター ヨーク大学	05.06.15 05.11.09 05.11.08 05.08.06～ 05.08.09 05.11.03	クローズシアター	現代戯曲翻訳プロジェクトで取り上げた作品、井上ひさし作『父と暮せば』のドラマ・リーディング。制作は、クローズ・シアターによる
4	ムッソン・デテ(フランス) 川村毅ドラマリーディング	フランス	ロレーヌ	ムッソン・デテ・フェスティバル	05.08.15～ 05.09.10	-	ロレーヌ地方で8月に開催される戯曲フェスティバルに、劇作家川村毅を派遣し、同氏の『AOI』を川村の演出とフェスティバル座付きの劇団によりドラマリーディングの形式で上演

2. 催し等事業費 (5)国内公演 (主催)

日本国内においてあまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を、主催または共催により日本に紹介する。
合計額 8,685,496円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	みどりと平和のコンサート	韓国/ロシア	東京	青山学院大学ガウチャーホール	05.11.12	青山学院大学	日韓露のクラシック音楽演奏家によるチャリティー・コンサートを開催。出演者は村治佳織(ギター)、李京美(ピアノ)、セルゲイ・ロードウギン(チェロ)他
2	韓国室内楽	韓国	神戸市 東京	神戸新聞松方ホール 第一生命ホール	05.11.21 05.11.24	韓国国際交流財団/トリトン・アーツ・ネットワーク/神戸新聞文化財団	韓国の弦楽アンサンブル、ファウム・チェンバー・オーケストラによる室内楽公演を実施。日韓友情年参加事業
3	スリランカ伝統音楽公演	スリランカ	東京都その他	国際交流基金フォーラム	05.05.06	在京スリランカ大使館	在京スリランカ大使館の主催により、スリランカの誇るプランディット・アマルデーバのコンサートを開催。

舞台芸術事業費

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
4	宮沢バンド凱旋公演	欧州区分困難	東京都	リキッドルーム	05.04.20	ファイブデー株式会社（主催）	2004年度国際交流基金主催事業「宮沢バンド欧州公演」の日本での凱旋公演として、MIYAZAWA SICK BANDと欧州ツアーの共演者（ロシア/フランス/ポーランド）との合同公演を実施
5	外国人向け能公演	全世界区分困難	東京都その他	国立能楽堂	06.02.12	特定非営利法人せんす	首都圏を中心とする在留外国人向けに浅見慈一（シテ）ら出演の能『葵上』、高澤祐介（シテ）ら出演の狂言『棒縛り』の2作品を上演

2. 催し等事業費 (6) 国内公演（助成）

ODA対象国（アジア・東欧については全域）の公演団体による、演劇、音楽、舞踊、民族芸能等の日本国内での公演（日本の芸術家との国際共同制作を含む）について、国内の受入団体に対して経費の一部を助成する。

合計額 31,748,000円

	事業名	期間	公演団国	助成団体	事業内容
1	日韓友情年記念市民交流公演	05.08.03～ 05.08.08	韓国	いいだ人形劇フェスタ実行委員会	人形劇。韓国の昔話や最も現代的な韓国の人形劇を上演。高齢者による「シルバー人形劇」など3グループ、総勢40人
2	第9回アジア小劇場演劇ネットワーク東京公演・アリスフェスティバル2005	05.12.20～ 06.02.10	韓国/中国/イラク	特定非営利活動法人同時代演劇の研究と創造を結ぶアクティビティ タイ	現代演劇。第9回目となるアジア小劇場演劇ネットワーク東京公演として、韓国、中国、イラクの公演団を招へいし、アリスフェスティバルで公演を行なった
3	日韓友好40周年記念日韓友情年ダンスコラボレーションプロジェクト	05.10.09～ 05.10.15	韓国	株式会社アングリエイティブ	コンテンポラリーダンス。若者文化に強く支持されている両国の2つのダンスカンパニー、東京のコンドルズとソウルのハンダンスカンパニーがコラボレーションを計画し、実演
4	フィジカルシアターフェスティバル イン スタアハウス	05.11.09～ 05.11.14	韓国/インドネシア/タイ	フィジカルシアターフェスティバル実行委員会	現代演劇。インドネシア、タイ、韓国、日本の劇団による公演を行なったもので、「21世紀の演劇における身体をめぐる」をテーマに座談会なども開催
5	プレゼンス-2006-	06.02.01～ 06.03.06	香港	アーキタンツ東京湾スタジオ	コンテンポラリーダンス。香港を拠点にアジア各国で活動している振付家ユーリ・ンによる新作と再演を行なった。クラシックバレエを基盤としたコンテンポラリーなダンス

	事業名	期間	公演団国	助成団体	事業内容
6	国際共同制作ダンス・プロジェクト「気配の探求」Ⅲ「森の物語」および他公演	05.07.21～ 05.09.12	インドネシア /セルビア・ モンテネグロ /チェコ/ロシア	舞踏資源研究所	舞踏。田中浜と現代日本の舞踏の専門家により、日本の「舞踏」について総合的に講義とデモンストレーションを行なった。ロシア、セルビア、ハンガリー等から舞踏家を招へいして行なった第1、2段階に続き、今回はインドネシア等も加え計9カ国陣営による第3弾公演を行なった
7	第5回アジア・ミーツ・アジア2005	05.10.13～ 05.10.24	カンボジア/ アフガニスタン/ キルギスタン	アジア・ミーツ・アジア実行委員会	現代演劇。日本に今まで紹介されてこなかった、アフガニスタン、キルギス、カンボジア等アジアの多様な地域や、アジア外に住むアジア人を中心に招へいし、上演、交流活動を実施
8	国際芸術カーニバル2005-『七人みさき』多国語版公演	05.06.16～ 05.07.15	シンガポール /マレーシア/ インド/オーストラリア	特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センター	現代演劇。国際共同制作。秋元松代脚本の『七人のみさき』をテキストに、ニールム・チョウドリー演出、シンガポール、マレーシア、インド、オーストラリアおよび日本の役者による多言語リーディング公演。3年計画事業の2年目
9	南インド・クーリヤットム日本公演	05.07.29～ 05.08.15	インド	クーリヤットム日本上演委員会	民族芸能。南インド・ケララ州に現存する世界最古のサンスクリット劇クーリヤットムの全国ツアー。クーリヤットムは1988年、1997年等に日本公演の実績があるが、今回のメインは「ダンス白州」での『シャクンタラー姫』（2001年に復刻劇）の連続4晚上演（日本初）
10	世界合唱の祭典・京都（第7回世界合唱シンポジウム）	05.07.27～ 05.08.11	キューバ/グアテマラ/ロシア	社団法人全日本合唱連盟	合唱。世界の第一線で活躍する内外の合唱34団体・講師30名（60カ国・地域）を招き、13のコンサートと41のワークショップ・セミナーを実施。3年に1度開かれる祭典であるが、アジア地域での開催は初めてであった。キューバのエントレヴォーセズ、グアテマラのビクトリア合唱団、ロシアのヴォーカルアンサンブル・アニマを招へいした
11	日本・コスタリカ国交70周年記念「コスタリカ国立交響楽団」2005年・日本公演	05.09.06～ 05.09.14	コスタリカ	日本・コスタリカ国交70周年記念事業実行委員会	クラシック音楽。日本・コスタリカ国交70周年記念事業として、小松長生が芸術監督・指揮をつとめるコスタリカ国立交響楽団によるクラシック演奏の公演を国内4都市で実施
12	日独共同創造演劇プロジェクト『四谷怪談』	05.08.05～ 05.08.14	ドイツ	有限会社エディター・プロダクツ	ドイツ語圏を中心に活躍する演出家ヨッシ・ヴィーラーが、日本の俳優、スタッフとの共同作業により、鶴屋南北『東海道四谷怪談』をテキストとした新作を制作する。日本におけるドイツ年参加事業
13	JADE2006 海外招へい公演「FAGAALA」(Jant-Biカンパニー)	06.03.18～ 06.03.23	セネガル	JADE実行委員会	コンテンポラリーダンス。山崎広太とアフリカダンスセンター（セネガル）のジャンメイ・アコギーとの共同振り付け作品。ルワンダのジェノサイドをモチーフに他国先国のダンサーが参加した作品。アコギーが2000年に国際交流基金招へいで来日し、山崎が現地で長期滞在して製作した

舞台芸術事業費

	事業名	期間	公演団国	助成団体	事業内容
14	マリ共和国 ドゴン族の仮面舞踊	05.07.11～ 05.07.14	マリ	財団法人アリオ ン音楽財団	民族舞踊。マリのドゴン族の仮面舞踊。第21回「東京の夏音楽祭」(テーマは「宇宙・音楽・心」)に参加。ドゴン族はマリのバンディアガラ(ユネスコ世界遺産)に住む民族で、天文学的な知識のもとに成立した儀式としての仮面舞踊を上演。初来日

2. 催し等事業費 (7)国内公演(主催)(中東)

日本国内においてあまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を、主催または共催により日本に紹介する。
合計額 43,291,414円

	事業名	国	都市	会場	期間	共催者	事業内容
1	中東現代演劇	中東地域区分 困難	東京	にしすがも 創造舎	06.03.01～ 06.03.16	東京国際芸術 祭2006	イスラエルのダンスカンパニー「ヤスミン・ゴデール」とクウェートの「スレイマン・アルパッサム・シアターカンパニー」招へい公演を実施
2	チュニジア伝 統音楽	チュニジア	東京 岐阜 京都 大阪	丸ビルホー ル 岐阜県民 ふれあい会 館サラマン カホール 京都市北文 化会館 河内長野市 立文化会館 ラプリー ホール・小 ホール	06.03.18～ 06.03.26	ラプリーホー ル	地中海アラブ地域の音楽を日本で紹介するシリーズの第2弾として、チュニジアの国民的歌手で国内外で活躍するロトフィ・ブシュナクを招へい。日本国内各地で公演

2. 催し等事業費 (8)舞台芸術情報交流(催し)

国内外の舞台芸術団体、プレゼンター、フェスティバル実施団体、劇場、地方公共団体間の情報交流促進を図る。
合計額 38,318,655円

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
1	舞台芸術ウェブ サイト	全世界区分困 難	05.04.01～ 06.03.31	株式会社文化科 学研究所	日本の舞台芸術情報の海外への発信、海外フェスティバル等の情報の国内への提供を目的とした、舞台芸術専門ウェブサイト運営。日英二言語の月刊ウェブマガジンとして情報を発信

	事業名	国	期間	共催者	事業内容
2	伝統芸能海外公演研究会	全世界区分困難	05.04.01～ 06.03.31	早稲田大学演劇博物館/法政大学能楽研究所/財団法人国際文化交流推進協会	早稲田大学演劇博物館や法政大学能楽研究所との共同により、歌舞伎と能という2つの伝統芸能の海外公演について、調査研究を実施
3	邦楽ブックレット	全世界区分困難	05.04.01～ 06.03.31	有限会社邦楽ジャーナル	邦楽の若手アーティストを紹介する英文冊子を作成。芸術見本市等で海外の舞台芸術プレゼンターに配布することにより、邦楽の海外公演の促進を図った。舞台芸術ウェブサイトと連携し、冊子で紹介する情報をインターネットでも発信
4	ASEFダンスフォーラム	全世界区分困難	05.09.06～ 05.09.13	アジア欧州基金	シンガポールを拠点とするアジア欧州基金が文化交流を目的として毎年開催しているイベント「ダンスフォーラム」の第3回目として、「ダンスとメディアにおけるドラマトゥルク・演出家の役割」をテーマに17カ国・地域より23名のダンサー・振付家を東京に集め、ワークショップを通じてメディアとダンスを融合した実験的な作品を作ることを目指した
5	東京芸術見本市2005	全世界区分困難	05.09.12～ 05.09.15	財団法人地域創造/NPO国際舞台芸術交流センター	舞台芸術の公演者とホール関係者が一同に集い、良質な作品を効率よく提供することで、国内外における舞台芸術の活性化を図るため、財団法人地域創造および特定非営利活動法人国際舞台芸術交流センターと共催し、東京芸術見本市を開催
6	米国・中西部見本市/パフォーミング・アーツ・エキステンジ	米国	05.09.14～ 05.09.24	-	米国においては、東部・西海岸地域では日本に関する情報が比較的豊富であるが、中西部および南部地域では日本に関する情報自体が不足しているのが現状である。中西部、南部の舞台関係者が一同に会する見本市において、現地のプレゼンター等の舞台芸術関係者を対象に、ブースを出展し、日本の舞台芸術に関する各種の照会に対応

2. 催し等事業費 (9) 「愛・地球博」途上国支援事業

愛知万博に参加する一部の途上国が行なう公演事業の経費の一部を支援する。

合計額 326,543,446円

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
1	公演助成事業(モンゴル)	長久手町ほか	05.05.27	財団法人2005年日本国際博覧会協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。モンゴルは5月27日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した

舞台芸術事業費

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
2	公演助成事業 (インドネシア)	長久手町ほか	05.08.17	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。インドネシアは8月17日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
3	公演助成事業 (カンボジア)	長久手町ほか	05.05.10	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。カンボジアは5月10日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
4	公演助成事業 (ベトナム)	長久手町ほか	05.09.05	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ベトナムは9月5日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
5	公演助成事業 (ラオス)	長久手町ほか	05.06.13	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ラオスは6月13日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
6	公演助成事業 (ネパール)	長久手町ほか	05.07.07	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ネパールは7月7日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
7	公演助成事業 (パキスタン)	長久手町ほか	05.08.11	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。パキスタンは8月11日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
8	公演助成事業 (バングラディ シュ)	長久手町ほか	05.06.09	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。バングラディシュは6月9日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
9	公演助成事業 (ブータン)	長久手町ほか	05.06.02	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ブータンは6月2日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
10	公演助成事業 (キリバス)	長久手町ほか	05.08.15	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。キリバスは8月15日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
11	公演助成事業 (サモア)	長久手町ほか	05.08.30	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。サモアは8月30日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
12	公演助成事業 (ソロモン)	長久手町ほか	05.07.13	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ソロモンは7月13日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
13	公演助成事業 (ツバル)	長久手町ほか	05.08.15	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ツバルは8月15日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
14	公演助成事業 (バヌアツ)	長久手町ほか	05.08.01	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。バヌアツは8月1日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
15	公演助成事業 (パプアニュー ギニア)	長久手町ほか	05.09.16	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。パプアニューギニアは9月16日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
16	公演助成事業 (ニカラグア)	長久手町ほか	05.08.19	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ニカラグアは8月19日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
17	公演助成事業 (アゼルバイ ジャン)	長久手町ほか	05.05.17	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。アゼルバイジャンは5月17日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
18	公演助成事業 (アルメニア)	長久手町ほか	05.06.07	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。アルメニアは6月7日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
19	公演助成事業 (ウクライナ)	長久手町ほか	05.08.24	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ウクライナは8月24日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した

舞台芸術事業費

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
20	公演助成事業 (ウズベキスタン)	長久手町ほか	05.09.08	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ウズベキスタンは9月8日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
21	公演助成事業 (キルギス)	長久手町ほか	05.08.04	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。キルギスは8月4日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
22	公演助成事業 (グルジア)	長久手町ほか	05.09.22	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。グルジアは9月22日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
23	公演助成事業 (タジキスタン)	長久手町ほか	05.09.13	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。タジキスタンは9月13日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
24	公演助成事業 (イエメン)	長久手町ほか	05.05.23	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。イエメンは5月23日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
25	公演助成事業 (スーダン)	長久手町ほか	05.08.16	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。スーダンは8月16日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
26	公演助成事業 (アンゴラ)	長久手町ほか	05.09.06	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。アンゴラは9月6日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
27	公演助成事業 (ウガンダ)	長久手町ほか	05.09.07	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ウガンダは9月7日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
28	公演助成事業 (エチオピア)	長久手町ほか	05.05.16	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。エチオピアは5月16日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
29	公演助成事業 (エリトリア)	長久手町ほか	05.06.10	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。エリトリアは6月10日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
30	公演助成事業 (ガーナ)	長久手町ほか	05.06.30	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ガーナは6月30日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
31	公演助成事業 (カメルーン)	長久手町ほか	05.06.21	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。カメルーンは6月21日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
32	公演助成事業 (ギニア)	長久手町ほか	05.08.26	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ギニアは8月26日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
33	公演助成事業 (ケニア)	長久手町ほか	05.08.18	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ケニアは8月18日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
34	公演助成事業 (コンゴ民主共和国)	長久手町ほか	05.05.31	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。コンゴ民主共和国は5月31日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
35	公演助成事業 (ザンビア)	長久手町ほか	05.07.19	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ザンビアは7月19日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
36	公演助成事業 (ジンバブエ)	長久手町ほか	05.04.18	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ジンバブエは4月18日がナショナルデーに指定されており、伝統音楽、民族舞踊などを披露した
37	公演助成事業 (セネガル)	長久手町ほか	05.04.08	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。セネガルは4月8日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した

舞台芸術事業費

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
38	公演助成事業 (タンザニア)	長久手町ほか	05.05.26	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。タンザニアは5月26日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
39	公演助成事業 (チャド)	長久手町ほか	05.09.03	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なうが、チャドは当初予定されていたナショナルデーに参加できなかったため、8月30日に改めて来日し、9月3日にイベントスペースで民族舞踊などを披露した
40	公演助成事業 (ナイジェリア)	長久手町ほか	05.08.23	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ナイジェリアは8月23日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
41	公演助成事業 (ブルキナファソ)	長久手町ほか	05.06.16	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ブルキナファソは6月16日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
42	公演助成事業 (ブルンジ)	長久手町ほか	05.09.12	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ブルンジは9月12日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
43	公演助成事業 (ベナン)	長久手町ほか	05.09.21	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ベナンは9月21日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
44	公演助成事業 (マダガスカル)	長久手町ほか	05.05.30	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。マダガスカルは5月30日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
45	公演助成事業 (マリ)	長久手町ほか	05.09.01	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。マリは9月1日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
46	公演助成事業 (モーリタニア)	長久手町ほか	05.07.14	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。モーリタニアは7月14日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した

	事業名	都市	期間	助成団体	事業内容
47	公演助成事業 (ルワンダ)	長久手町ほか	05.06.10	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ルワンダは6月10日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
48	公演助成事業 (コートジボ アール)	長久手町ほか	05.08.03	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。コートジボアールは8月3日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
49	公演助成事業 (コンゴ共和国)	長久手町ほか	05.09.14	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。コンゴ共和国は9月14日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
50	公演助成事業 (サントメプリ ンシペ)	長久手町ほか	05.07.21	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。サントメプリンシペは7月21日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した
51	公演助成事業 (ジブチ)	長久手町ほか	05.06.28	財団法人2005年 日本国際博覧会 協会	愛・地球博において、参加国が自国の芸能文化を紹介するナショナルデーに出演する公演団に対する助成を行なった。ジブチは6月28日がナショナルデーに指定されており、民族舞踊などを披露した

文化芸術交流事業に必要な経費

映像出版事業費

1. 人物交流事業費

- (1) 映像出版情報交流（招へい）

2. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 国内映画祭（主催）
- (4) 国内映画祭（助成）
- (5) 国内映画祭（主催）（AC）
- (6) 国内映画祭（主催）（中東）
- (7) 映画出版情報交流（催し）

3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 映画・テレビ番組制作協力
- (5) 出版・翻訳協力（特別）
- (6) 出版・翻訳協力（一般）
- (7) 国際図書展参加
- (8) 映像出版情報交流（文化資料）

1. 人物交流事業費 (1)映像出版情報交流 (招へい)

映像・出版分野における各国との交流を促進するためのシンポジウム等を、主催および共催により開催する。
合計額 5,765,984円

	氏名	現職	国	期間	受入団体	事業内容
1	KRASZNAHORKAI, Laszlo	仏門仏教大学理 事長/作家	ハンガリー	05.03.15～ 05.09.15	大阪大学	現代日本美学に反映された日本 庭園の形而上的価値
2	AL-DARADJI, Mohamed MAHOUD, Hardy AL-DIBS, Nidal AL- MASSHARAWI, Rashid BIYI, Rachid	映画監督 映画監督 映画監督 映画監督 映画製作者	イラク イラク シリア パレスチナ モロッコ	06.03.03～ 06.03.07	-	アラブ映画祭にあわせて、監 督・製作者計5名を招へい

2. 催し等事業費 (1)海外日本映画祭 (主催)

在外が実施する日本映画上映事業への協力を行なう。

合計額 33,371,752円

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
1	日本映画110年 を振り返る	韓国	ソウル日本文 化センター/ 韓国シネマ テーク協議会	05.12.17～ 05.12.30	『東京の合唱』(小津安二郎)、『祇園の姉妹』(溝 口健二)等、計19作品を上映
2	香港映画の黄金 時代	中国	香港電影資料 館	05.09.23～ 05.10.09	東宝・キャセイ合作『香港三部作』を含む作品を 香港にて上映。主演の宝田明を派遣し、講演を行 なった。『香港の夜』『香港の星』等、計7作品を上 映
3	インドネシア・ アニメーション・ フェスティ バル2005	インドネシア	ジャカルタ日 本文化セン ター/ジャカ ルタ芸術院/ ジャカルタ芸 術大学映画学 科	05.09.16～ 05.09.28	『少年猿飛佐助』、『安寿と厨子王』(藪下泰司)、 『わが青春のアルカディア』(勝間田具治)等、ア ニメーション4作品を上映
4	第7回ジャカル タ国際映画祭	インドネシア	ジャカルタ日 本文化セン ター	05.12.09～ 05.12.19	『ヴィタール』(塚本晋也)を上映し、塚本監督を 招へい

映像出版事業費

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
5	日本映画祭（シンガポール）	シンガポール	在シンガポール大使館/シンガポール日本人会シンガポール映画協会	05.09.11～ 05.10.06	『ビルマの豎琴』（市川崑）、『ゼロの焦点』（野村芳太郎）等、小説などの文学作品を映画化した計12作品を上映
6	日本映画祭（バンコク）	タイ	バンコク日本文化センター	05.11.04～ 05.11.11	『鏡の女たち』（吉田喜重）、『アカルイミライ』（黒沢清）等、10作品を上映
7	恐怖映画特集	フィリピン	マニラ事務所	05.08.31～ 05.09.25	『四谷怪談』（三隅研次）などホラー映画7作品を特集上映
8	マニラ女性映画祭	フィリピン	マニラ事務所	05.11.23～ 05.12.31	マニラ、バギオ、セブ等計5都市で『元始、女性は太陽であった 平塚らいてうの生涯』（羽田澄子監督）を上映
9	日本映画祭（ベトナム）	ベトナム	在ベトナム大使館	05.10.06～ 05.10.09	『ちびまる子ちゃん』（芝山努）、『銀河鉄道999』（りんたろう）等、アニメ4作品を上映
10	日本映画祭（クアラルンプール）	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	05.06.15～ 05.07.10	『卓球温泉』（山川元）等6作品、をクアラルンプールおよびペナンで上映
11	日本映画祭（ミャンマー）	ミャンマー	在ミャンマー大使館	06.03.07～ 06.03.21	『ウォーターボーイズ』、『アドレプリンドライブ』等5作品をヤンゴンおよびマンダレーで上映
12	小津安二郎監督特集（ニューデリー）	インド	ニューデリー事務所	05.11.19～ 06.01.19	『浮草』など小津安二郎監督の4作品をコルカタ、デリー、ムンバイ、チェンナイの4都市で巡回上映
13	小津安二郎監督特集（バンガラデシュ）	バングラデシュ	在バングラデシュ大使館	06.02.01～ 06.02.28	『浮草』など小津安二郎監督作品4本を上映
14	第9回巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター	05.10.06～ 05.12.02	『まあだだよ』（黒澤明）、『天空の城ラピュタ』（宮崎駿）、『GO』（行定勲）、計3作品を4都市（パース/キャンベラ/メルボルン/シドニー）で巡回上映。シドニーのみ他6作品も上映
15	ダニーデン日本祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	05.09.27～ 05.09.29	『ジャズ大名』（岡本喜八）、『ファンシィダンス』（周防正行）等、計3作品を上映
16	日本映画祭（ミクロネシア）	ミクロネシア	在ミクロネシア大使館	05.11.07～ 05.11.19	『ピリケン』（阪本順治）、『ファンシィダンス』（周防正行）等、6作品を上映
17	日本映画講演会（トロント）	カナダ	トロント日本文化センター	05.09.06～ 05.09.14	トロント国際映画祭協賛企画として、四方田犬彦による日本映画に関する講演会を実施

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
18	カナダ巡回映画祭	カナダ	在カナダ大使館	05.09.10～ 05.11.20	カナダ9都市（モントリオール/ハリファックス/ハミルトン/トロント/オタワ/エドモントン/カルガリー/バンクーバー/カムループス）で巡回上映。『ウォーターボーイズ』（矢口史靖）、『黒い雨』（今村昌平）、『どら平太』（市川崑）、『座頭市』（北野武）の4作品を上映
19	山田洋次監督特集（ニューヨーク）	米国	ニューヨーク事務所	05.06.01～ 05.09.24	借用プリント『隠し剣 鬼の爪』を上映し、併せて山田洋次監督を招へいし講演会を開催
20	中西部大学巡回上映会	米国	ニューヨーク事務所	06.02.01～ 06.02.28	最近の映画から5作品を選考し、各地で巡回上映
21	黒澤明監督特集（エルサルバドル）	エルサルバドル	在エルサルバドル大使館	05.09.12～ 05.09.14	黒澤明監督の3作品『赤ひげ』、『天国と地獄』、『生きる』を西語字幕版で特集上映
22	日本映画祭（ニカラグア）	ニカラグア	在ニカラグア大使館	05.10.14～ 05.10.18	『ちびまる子ちゃん』（芝山努）、『学校』（山田洋次）等、5作品を上映
23	山田洋次監督特集（ホンジュラス）	ホンジュラス	在ホンジュラス大使館	05.09.16～ 05.09.20	『息子』、『学校』など山田洋次監督の5作品を特集上映
24	溝口健二監督特集（メキシコ）	メキシコ	メキシコ事務所	05.09.22～ 05.09.30	四方田犬彦を招へいし、『滝の白糸』、『祇園の姉妹』など溝口健二監督作品7本を特集上映
25	増村保造監督特集（アルゼンチン）	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	05.08.04～ 05.08.16	『くちづけ』、『盲獣』、『青空娘』等、本部フィルムライブラリー所蔵の増村保造監督の11作品を特集上映
26	山田洋次監督特集（コロンビア）	コロンビア	在コロンビア大使館	05.10.28～ 05.11.11	山田洋次監督特集。『学校』、『学校Ⅱ』等、5作品を2都市（カリ/ボゴタ）で特集上映
27	アニメ映画祭（チリ）	チリ	在チリ大使館/カトリック大学文化センター	05.06.01～ 05.06.11	『カムイの剣』、『ちびまる子ちゃん（大野君と杉山君）』、『はだしのゲン1・2』、『銀河鉄道999』、『わが青春のアルカディア』、『ピカドン』等、アニメ15作品を上映
28	日本映画祭（パラグアイ）	パラグアイ	在パラグアイ大使館	05.09.30～ 05.10.04	『学校』（山田洋次）、『ちびまる子ちゃん』（芝山努）等、1990年代以降の西語字幕付5作品を上映
29	増村保造特集（サンパウロ追加）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	05.09.06～ 05.09.11	増村保造監督の作品『華岡青洲の妻』、『黒の試走車』など7作品を上映
30	無声映画特集（サンパウロ）	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	05.12.06～ 05.12.11	『滝の白糸』（溝口健二）、『生れてはみたけれど』（小津安二郎）などの無声映画6作品を弁士付きで上映

映像出版事業費

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
31	吉田喜重監督特集（ローマ）	イタリア	ローマ日本文化会館	05.04.26～ 05.06.21	『エロス＋虐殺』、『戒厳令』等吉田喜重監督10作品に加えて小津安二郎の3作品を5都市（ローマ/ミラノ/ボローニャ/フィレンツェ/トリノ）で巡回上映
32	清水宏監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	06.02.07～ 06.04.18	『港の日本娘』、『恋も忘れて』等、清水宏監督の10作品をローマおよびトリノの2都市で特集上映する
33	漫画と映画の境界線	英国	ロンドン事務所	06.02.03～ 06.02.28	『blue』（安藤尋）、『ぼくんち』（阪本順治）など漫画を原作とした最近の作品5作品を5都市（ロンドン/エジンバラ/マンチェスター/シェフィールド/ブリストル）で巡回上映
34	欧州巡回映画祭：新旧映画特集（ギリシャ）	ギリシャ	在ギリシャ大使館	05.05.23～ 05.05.27	『blue』（安藤尋）、『わらびのこう 蕨野行』（恩地日出夫）、『笑う蛙』（平山秀幸）、『ふくろう』（新藤兼人）、『ポストマンブルース』（SABU）等を上映
35	Japan Cult Cinema	スペイン	カーサ・アジア	06.01.26～ 06.03.31	『無宿者』（三隅研次監督）、『仁義なき戦い』（深作欣二監督）、『俺たちの血が許さない』（鈴木清順監督）等の14作品をマドリッド、バルセロナ、セヴィリヤの3都市で上映
36	鈴木清順監督特集（ケルン）	ドイツ	ケルン日本文化会館	05.05.02～ 05.07.28	『港の乾杯・勝利をわが手に』、『影なき声』等鈴木清順監督11作品を特集上映
37	内田吐夢監督特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	05.09.08～ 06.01.30	内田吐夢監督特集上映。『血槍富士』『自分の穴の中で』等、16作品を上映
38	名脚本家シリーズ：時代劇編	フランス	パリ日本文化会館	05.09.13～ 05.09.24	『無法松の一生』、『赤西蠣太』など伊藤大輔、伊丹万作の脚本作品12作品を特集上映
39	五所平之助監督特集（パリ）	フランス	パリ日本文化会館	06.01.26～ 06.02.11	『知られざる監督シリーズ』第5弾として五所平之助監督作品を特集。『今ひとたびの』など14作品を上映
40	日本映画祭（ポルトガル）	ポルトガル	在ポルトガル大使館	05.10.20～ 05.10.22	『CURE』（黒沢清）、『浮草』（以上小津安二郎）の2作品を上映
41	日本の新しい波	ルクセンブルグ	在ルクセンブルグ大使館	05.04.05～ 05.06.29	『他人の顔』（勅使河原宏）、『鬼婆』（新藤兼人）、『不良少年』（羽仁進）、『にっぽん昆虫記』（今村昌平）等、計12作品を上映
42	第2回日本映画祭（クロアチア）	クロアチア	在クロアチア大使館	05.04.30～ 05.05.08	評論家の大久保賢一を派遣し、10作品を上映
43	日本映画祭（ハンガリー追加）	ハンガリー	ブダペスト事務所	05.05.05～ 05.05.08	『シコふんじゃった』、『あ、春』、『リボルバー』、『僕らはみんな生きている』、計4作品を上映

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
44	欧州巡回映画祭：新旧映画特集(ハンガリー)	ハンガリー	ブダペスト事務所	05.09.19～ 05.10.05	ハンガリー2都市(ブダペスト/ペーチ)にて11作品を巡回上映。上映作品：『blue』(安藤尋)、『わらびのこう 蕨野行』(恩地日出夫)、『笑う蛙』(平山秀幸)、『ふくろう』(新藤兼人)、『ポストマンブルース』(SABU)、『白痴』、『醜聞』(以上黒澤明)、『早春』(小津安二郎)、『雨月物語』(溝口健二)、『炎上』(市川崑)、『人間蒸発』(今村昌平)
45	欧州巡回映画祭：新旧映画特集(ラトビア)	ラトビア	在ラトビア大使館	05.10.17～ 05.10.20	10作品を上映。上映作品：『blue』(安藤尋)、『笑う蛙』(平山秀幸)、『ふくろう』(新藤兼人)、『ポストマンブルース』(SABU)、『白痴』、『醜聞』(以上黒澤明)、『早春』(小津安二郎)、『雨月物語』(溝口健二)、『炎上』(市川崑)、『人間蒸発』(今村昌平)
46	欧州巡回映画祭：新旧映画特集(リトアニア)	リトアニア	在リトアニア大使館	05.05.23～ 05.05.28	国際交流基金フィルムライブラリー所蔵の『白痴』、『醜聞』(黒澤明)、『早春』(小津安二郎)、『雨月物語』(溝口健二)、『炎上』(市川崑)、『人間蒸発』(今村昌平)の計6作品を上映
47	現代映画祭(ルーマニア)	ルーマニア	在ルーマニア大使館/チネマテーカ・ロムーナ	05.12.05～ 05.12.11	『blue』(安藤尋)、『わらびのこう 蕨野行』(恩地日出夫)、『笑う蛙』(平山秀幸)、『ふくろう』(新藤兼人)、『ポストマンブルース』(SABU)等の計7作品を上映
48	清水宏監督特集(ロシア)	ロシア	在ロシア大使館	05.09.20～ 05.10.04	『按摩と女』、『歌女おほえ書き』等、清水宏監督作品12作品をロシア2都市(モスクワ/サンクトペテルブルク)で特集上映
49	第39回日本映画祭(ロシア)	ロシア	在ロシア大使館	05.11.17～ 05.11.20	『生きたい』(新藤兼人)、『金融破滅ニッポン・桃源郷の人々』(三池崇史)等、5作品を上映
50	第4回アンカラ日本映画祭	トルコ	在トルコ大使館	06.03.17～ 06.03.19	『菊次郎の夏』(北野武)、『ホテル・ハイビスカス』(中江裕司)等、8作品を上映
51	アラブ地域日本映画祭(カイロ)	エジプト	カイロ事務所	06.02.13～ 06.02.18	『HANA-BI』(北野武)、『(HARU)』(森田芳光)等、4作品を上映
52	日本映画祭(スーダン)	スーダン	在スーダン大使館	06.02.14～ 06.02.16	『たそがれ清兵衛』等、山田洋次監督作品3作品を上映
53	ウガンダ映画祭	ウガンダ	在ウガンダ大使館	05.11.20～ 05.11.26	『Kids Return』(北野武)、『ナビィの恋』(中江裕司)等、4作品を上映
54	第12回日本映画祭(南アフリカ)	南アフリカ	在南アフリカ共和国大使館	06.01.06～ 06.01.22	『Kids Return』(北野武)、『ナビィの恋』(中江裕司)等、4作品を3都市(ポート・エリザベス/ケープタウン/ヨハネスブルグ)で上映

映像出版事業費

2. 催し等事業費 (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭・芸術祭・映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 24,300,985円

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
1	全州国際映画祭	韓国	全州国際映画祭組織委員会	05.04.28～ 05.05.06	『翔んだカップル』、『お引越し』等、相米慎二監督の8作品と新作日本映画7作品を上映
2	内田吐夢監督特集 (光州国際)	韓国	光州国際映画祭組織委員会	05.08.26～ 05.09.04	『血槍富士』、『自分の穴の中で』等、内田吐夢監督5作品を特集上映
3	増村保造監督特集 (韓国)	韓国	シネマテーク・ソウル	05.11.21～ 05.11.30	『黒い試走車』、『巨人と玩具』など増村保造監督10作品を特集上映
4	第29回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭事務局	05.04.08～ 05.05.02	木下恵介監督の19作品を特集上映
5	第18回シンガポール国際映画祭	シンガポール	シンガポール国際映画祭事務局	05.04.14～ 05.04.30	『イノセンス』(押井守)、『スチームボーイ』(大友克洋)等を上映。上映の他、塚本晋也監督を招へい
6	第10回マレーシア・ビデオ・アワード	マレーシア	マレーシア・ビデオ・アワード・カウンシル	05.11.25～ 05.12.03	『ある朝スープは』(高橋泉)、『さよなら さよなら』の2作品を上映し、高橋監督によるトークを実施
7	第14回ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	ブリスベン国際映画祭事務局	05.07.27～ 05.08.08	『Peep "TV" Show』(土屋豊)等を上映
8	小津安二郎監督特集 (ニュージーランド)	ニュージーランド	NZFFS	05.04.11～ 05.05.30	『生れてはみたけれど』、『長屋紳士録』などの小津安二郎監督作品を特集巡回上映

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
9	成瀬巳喜男監督 特集（シネマ テーク・オンタ リオ）	カナダ	シネマテーク・オンタ リオ/パシ フィック・シ ネマテーク/ ナショナル・ ギャラリー・ オブ・アート /フリーア美 術館/フィル ム・フォーラ ム/バム・シ ネマテーク/ ジーン・シス ケル・フィル ム・センター /UCLA映画 テレビアーカ イヴ/ポスト ン美術館/ク リーブラン ド・シネマ テーク/パシ フィック・ フィルム・ アーカイヴ/ マディソン・ シネマテーク /ウェクス ナー・セン ター/ザ・ス クリーン/ ハーバード・ フィルム・ アーカイヴ/ ジョージ・ イーストマン 国際写真博物 館	05.09.03～ 06.07.01	国際交流基金フィルムライブラリーより『稲妻』、 『あにいもうと』など成瀬巳喜男監督作品31作品 を提供しフィルムセンター提供の3作品と合わせ、 全34作品を特集上映し、北米の12都市、13会場を 巡回上映。上映作品：『稲妻』、『あにいもうと』、 『女が階段を上る時』等
10	バンクーバー国 際映画祭	カナダ	バンクーバー 国際映画祭事 務局	05.09.29～ 05.10.14	大作からインディペンデント映画、巨匠から若手 の作品まで様々な長編・短編を上映
11	新作映画特集 （ジャパン・ソ サエティ）（平 成16年度）	米国	ジャパン・ソ サエティ	05.03.04～ 05.05.27	『アカルイミライ』（黒沢清）、『阿修羅のごとく』 （森田芳光）等を上映
12	古典映画特集 （ジャパン・ソ サエティ）	米国	ジャパン・ソ サエティ	05.09.27～ 05.12.11	『男の顔は履歴書』（加藤泰）、『東京流れ者』（鈴 木清順）等、計5作品を上映

映像出版事業費

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
13	大正シック	米国	パシフィック・フィルム・アーカイヴ	05.11.05～ 05.12.11	研究者を招へいし、『滝の白糸』（溝口健二）、『港の日本娘』（清水宏）、『陽炎座』（鈴木清順）等、大正から昭和初期に製作された作品を上映
14	古典映画特集 (アメリカン・シネマテーク)	米国	アメリカン・シネマテーク	06.02.02～ 06.03.03	『鍵』（市川崑）など古典映画20作品から30作品を上映
15	第12回アニマ・ムンディ	ブラジル	Iman Imagens Animadas Ltda.	05.07.20～ 05.07.24	『年をとった鰐』（山村浩二）等、計5作品を上映
16	第7回ブラジリア国際映画祭	ブラジル	Cine Academia Producoes Ltda	05.07.20～ 05.07.30	巨匠監督作品を特集上映
17	第29回サンパウロ国際映画祭	ブラジル	サンパウロ国際映画祭事務局	05.10.21～ 05.11.03	『血と骨』（崔洋一）、『Abong、小さい家』（今泉光司）、『Bashing』（小林政広）等、6作品を上映
18	第7回ファー・イースト映画祭	イタリア	ファー・イースト映画祭事務局	05.04.22～ 05.04.29	俳優の宍戸錠を招へいし、1950年代から1970年代の日活アクション映画14作品を特集上映。パネルディスカッションを開催新作日本映画7作品も併せて上映
19	第62回ヴェネツィア国際映画祭	イタリア	ヴェネツィア国際映画祭事務局	05.08.31～ 05.09.10	『大殺陣』（工藤栄一）、『三十三間堂通し矢物語』（成瀬巳喜男）、『仁義なき戦い』（深作欣二）等、35作品を上映
20	onedotzero（デジタル・ムービング・イメージ映画祭）（平成16年度）	英国	Onedotzero	04.05.27～ 05.03.25	長編映画に加え、ゲストを招へいし、CG、ゲーム、ミュージック・ビデオ、アニメなどのデジタル作品を多数上映
21	Optronica	英国	アディクティヴTV	05.07.20～ 05.07.24	監督を招へいしディスカッションを開催。ビデオ・アーティスト、アニメーター、グラフィック・デザイナーによるライブメディア作品を上映
22	増村保造監督特集（英国）	英国	インディペンデント・シネマ・オフィス	05.09.10～ 06.02.15	『盲獣』、『氷壁』等、増村保造監督の8作品を特集上映
23	第13回レイダンス映画祭	英国	レイダンス映画祭事務局	05.09.28～ 05.10.09	英国ではあまり上映されることのない長編作品に加え、短編、ミュージック・クリップを上映
24	清水宏監督特集（オーストリア）（平成16年度）	オーストリア	オーストリア映画博物館	05.02.22～ 05.04.01	『港の日本娘』、『恋も忘れて』等清水宏監督作品を特集上映

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
25	ウィーン国際映画祭	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	05.10.14～ 05.10.26	『バッシング』(小林政宏)、『帰郷』(萩生田宏治)等、新作日本映画8作品を上映するとともに、河瀬直美、諏訪敦彦等の映画人4名を招へい
26	黒澤明監督特集(オーストリア)	オーストリア	オーストリア映画博物館	05.12.01～ 06.01.03	『白痴』、『静かなる決闘』、『まあだだよ』等の黒澤明監督作品および黒澤明に関するドキュメンタリーを特集
27	ロッテルダム国際映画祭(平成16年度)	オランダ	ロッテルダム国際映画祭事務局	05.01.26～ 05.04.01	『69 Sixty Nine』(李相日)、『花とアリス』(岩井俊二)、『血槍富士』(内田吐夢)等、新旧の日本映画24作品を上映
28	小津安二郎追想映画祭(ギリシャ)(平成16年度)	ギリシャ	ギリシャ・フィルム・アーカイヴ	04.03.25～ 05.04.21	小津安二郎監督作品を特集上映
29	ウメオ国際映画祭	スウェーデン	ウメオ国際映画祭事務局	05.09.15～ 05.09.21	『下妻物語』(中島哲也)、『風音』(東陽一)等、13作品を上映、映画関係者を招へい
30	ストックホルム国際映画祭	スウェーデン	ストックホルム国際映画祭事務局	05.11.17～ 05.11.27	『TAKESHIS'』(北野武)、『オペレッタ狸御殿』(鈴木清順)等、5作品を上映
31	第17回ドレスデン映画祭	ドイツ	Filminitiative Dresden e. V.	05.04.12～ 05.04.17	短編およびアニメ映画を上映
32	ミュンヘン国際映画祭	ドイツ	ミュンヘン国際映画祭事務局	05.06.25～ 05.07.02	木下恵介、北野武、黒沢清監督等の39作品を上映するとともに、黒沢清、内田けんじ等を招へい
33	ハンブルク映画祭	ドイツ	ハンブルク映画祭事務局	05.09.22～ 05.09.29	『バッシング』(小林政広)等3作品を上映
34	第5回シネアジア映画祭	ドイツ	シネアジア映画祭事務局	05.12.07～ 05.12.11	『カナリア』(塩田明彦)、『オペレッタ狸御殿』(鈴木清順)等全22作品を上映
35	ヘルシンキ映画祭	フィンランド	ヘルシンキ国際映画祭事務局	05.09.15～ 05.09.25	ヘルシンキ映画祭の一部として開催されるアニメーションに関するセミナー。『ハウルの動く城』(宮崎駿)のプレミア上映など一般参加型のイベントと、プロダクションIG関係者を招いての、アニメーション製作に関するワークショップ等の実施
36	第13回エトランジュ映画祭	フランス	エトランジュ映画祭事務局	05.08.31～ 05.09.13	『地獄』、『東海道四谷怪談』等、中川信夫監督作品と、『験の母』(加藤泰)、『新釈四谷怪談』(木下恵介)等15作品を上映
37	第4回トーチョー・ゾーン映画祭	フランス	Association Zone	05.10.07～ 05.12.02	短編40本、アート・ビデオ8本の他に、小津安二郎監督のサイレント映画を上映

映像出版事業費

	事業名	国	協力対象	期間	事業内容
38	ブラッセル国際ファンタスティック映画祭(平成16年度)	ベルギー	ブリュッセル国際ファンタスティック映画祭事務局	05.03.11～ 05.04.02	『アップルシード』(荒牧伸志)、『IZO』(三池崇史)、『ヴィタール』(塚本晋也)等を上映
39	メイド・イン・ジャパン	ポルトガル	Curtas Metragens	05.07.02～ 05.07.10	『ユメノ銀河』(石井聰互)等の長編映画に加え多数の短編、コマーシャル、ミュージックビデオを紹介
40	ニッポン・コマ	ポルトガル	Culturgest	05.11.28～ 05.12.03	『Peep "TV" Show』(土屋豊)などのドキュメンタリーに加え、川本喜八郎監督特集、『MEMORIES』(大友克洋)などのアニメ作品を上映
41	アニメ映画週間(チェコ)	チェコ	PRO-AERO	05.12.01～ 05.12.07	『火垂るの墓』(高畑勲)、『となりのトトロ』(宮崎駿)等のアニメ映画を上映
42	第5回Era New Horizons映画祭	ポーランド	ニュー・ホライズン・アソシエーション	05.07.21～ 05.07.31	三池崇史監督作品10作品を特集上映する他、『ヴィタール』(塚本晋也)を上映
43	イスタンブール国際映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸術財団	05.04.02～ 05.04.17	『誰も知らない』(是枝裕和)、『珈琲時光』(ホウ・シャオシェン)等の新作を上映
44	巡回子供映画祭(トルコ)	トルコ	アンカラ映画協会	05.11.11～ 05.11.30	木下小夜子(広島映画祭代表)を招へいし3都市でワークショップを開催、『ゲバゲバ笑タイム』(木下蓮三)等のアニメ映画を上映
45	第8回ジンバブエ国際映画祭	ジンバブエ	ジンバブエ国際映画祭事務局	05.08.26～ 05.09.04	『隠し剣 鬼の爪』を上映
46	第26回ダーバン国際映画祭	南アフリカ	センター・フォー・クリエイティブ・アーツ	05.06.15～ 05.06.26	『隠し剣、鬼の爪』(山田洋次)、『誰も知らない』(是枝裕和)等を上映

2. 催し等事業費 (3)国内映画祭(主催)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催または共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施する。
合計額 9,902,149円

	事業名	国	期間	事業内容
1	外国劇映画貸し出し	全世界区分困難	05.04.01～ 06.03.31	国際交流基金所蔵外国劇映画の国内の上映団体への貸し出し

	事業名	国	期間	事業内容
2	フラッシュバック／フラッシュ フォワード：過去への視線	全世界区分困難	05.06.24～ 05.06.26	英語字幕付日本映画上映会第3弾。『Avalon』（押井守）、『雨月物語』（溝口健二）、『男の顔は履歴書』（加藤泰）等、計5作品を上映する他、押井守監督を招いての座談会、レイ・チョウによる講演も実施
3	ジャパニーズ・ ホラー傑作選	全世界区分困難	05.09.16～ 05.09.18	英語字幕付き日本映画上映会第4弾。伝統的な日本の怪談をもとにした作品をはじめ、現在活躍中の黒沢清監督の作品上映とトークも実施。『怪談 お岩の亡霊』（加藤泰）、『四谷怪談』（三隅研次）、『降霊』（黒沢清）等、計6作品を上映
4	巨匠が描いた花 街の女たち	全世界区分困難	06.03.17～ 06.03.19	英語字幕付き日本映画上映会大5弾。『噂の女』（溝口健二）、『日本橋』（市川崑）等全6作品の上映に加えて映画研究者の常石史子による講演を実施

2. 催し等事業費 (4)国内映画祭（助成）

諸外国の映画を国内において紹介するため、国内で開催される国際的な映画祭等に対して助成をする。

合計額 11,023,205円

	事業名	団体	都市	期間	事業内容
1	イタリア映画祭 2005	イタリア文化会館	23区	05.04.29～ 05.05.04	イタリア映画の新作を紹介するとともに監督や俳優を招へい
2	ドイツ映画祭	東京ドイツ文化センター	23区	05.06.04～ 05.09.19	「日本におけるドイツ年2005/2006」の主要企画として二つの映画祭を開催。「映像の新しい地平」では日本初公開となる16作品を含め、計25作品を上映しドイツ映画の現在を紹介
3	ショートショート フィルムフェスティバルア ジア2005	ショートショート アジア実行委員会	23区	05.07.01～ 05.07.04	アジアのショートフィルムを一同に上映。厳選した約50作品を上映した他、アジア中から作品を集めたコンペ部門の開催、招待作品等を上映
4	日本-EU交 流・交換映画祭	ゴーギャンズ・ インターナショナル	23区/福島/香 川	05.07.20～ 05.12.18	日本-EUの市民の文化交流を目的として日本の映画をEUに、EU各国の映画を日本に紹介する映像交流。EU各作家を招へいしワークショップ等も実施
5	チェコ映画祭 2005	チェコ映画祭実 行委員会	23区	05.08.30～ 05.09.09	2005愛知万博周辺参加事業の一つ。1965年以降のチェコ映画の中から選ばれた代表作25本を上映
6	アジアフォーカ ス・福岡映画祭 2005	アジア・フォー カス・福岡映画 祭実行委員会	福岡市	05.09.16～ 05.09.25	アジアの文化・学術・芸術に関する90以上のイベントを集中的に実施する「アジアマンス」の主要事業として開催。上映作品の監督・主演俳優を招へいし、観客とのディスカッションや交流パーティ、シンポジウム等を行なった

映像出版事業費

	事業名	団体	都市	期間	事業内容
7	山形国際ドキュメンタリー映画祭2005	山形国際映画祭ドキュメンタリー映画祭実行委員会	山形市	05.10.07～ 05.10.13	日本では鑑賞する機会が少ない、世界の優れたドキュメンタリー映画を上映。上映作品：『ルート181』（ミシェル・クレフィ/エイアル・シヴァン）、『在日』（呉徳洙）等
8	第6回東京フィルメックス/TOKYO FILMeX 2005	特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会	23区	05.11.19～ 05.11.27	アジアを中心に厳選した、主に新進作家たちの独創性豊かな作品群を紹介。コンペティション、特別招待作品上映を開催した他、1920年代から40年代のスイス映画特集および中川信夫監督特集を実施
9	アフガニスタン映画祭	NPO法人クロスアーツ	23区	05.11.26～ 05.11.27	アーマディ・ラティフ（アフガンフィルム所長）を招へいし、シンポジウムを開催。アフガニスタンの最新作をはじめ、作品9本を上映
10	アイスランド映画祭2005	シネマトリックス	東京都/神戸市	06.03.04～ 06.03.20	これまでほとんど紹介されてこなかったアイスランド映画を新旧あわせて日本未公開作品を中心に上映。監督を招へいし、ティーチ・イン、シンポジウムも実施

2. 催し等事業費 (5)国内映画祭（主催）(AC)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催または共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施する。
合計額 6,713,347円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	タイ映画監督特集	アジア地域区分困難	東京都	アテネ・フランセ文化センター/ 国際交流基金フォーラム	05.11.14～ 05.11.19	タイ映画の新星アピチャートポン・ウィラーセタークン監督の特集。『真昼の不思議な物体』、『ブリスフリー・ユアーズ』、『アイアン・プッシーの大冒険』、『トロピカル・マラディ』の4作品を上映。監督のトークショーを併催
2	映画講座2005-2：国際交流基金アジア中東映画ライブラリー10本立て！	全世界区分困難	東京都	国際交流基金フォーラム	05.09.22～ 05.09.24	国際交流基金が所蔵するライブラリーに新たに加わったイラクやアラブの傑作をはじめ、特に人気の高いアジア・中東映画10本を連続上映

2. 催し等事業費 (6)国内映画祭(主催)(中東)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催または共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座および英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 48,776,934円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	アラブ映画祭 2005	中東地域区分 困難	東京都	国際交流基 金フォーラ ム	05.04.15～ 05.04.24	日本初の本格的なアラブ映画祭。「イラク 映画回顧展」(9作品)と「アラブ新作パノ ラマ」(8作品)の2部構成。監督等来日ゲス トによるシンポジウムを併催
2	アラブ映画祭 2006	中東地域区分 困難	東京	国際交流基 金フォーラ ム	06.02.03～ 06.02.12	アラブ映画10本を上映。監督5名を招へい

2. 催し等事業費 (7)映像出版情報交流(催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 6,086,706円

	事業名	国	都市	会場	期間	主催者	事業内容
1	第5回日韓中 テレビ制作者 フォーラム IN東京	アジア地域区 分困難	東京	日本青年館	05.10.21～ 05.10.24	放送人の会	日中韓のテレビ番組制作者 によるフォーラム。第5回 を迎える今回は、これまで 築き上げた緊密な関係を土 台に共同制作、合作等の企 画、システム作りについて 討議した
2	北米巡回現代 日本文学セミ ナー	米国	-	-	05.04.01～ 06.03.31	-	日本文学作品を一般に紹介 するため、北米各地の読書 クラブ、大学等に対し、英 訳作品を寄贈し、その後、 作家を派遣し、セミナー等 を開催。2005年度は多和田 葉子(作家/アリゾナ/シア トル)、ジュリエット・カー ペンター(翻訳家/ニュー ヨーク/ボストン)を派遣
3	日本賞	全世界区分困 難	東京	-	05.10.31	「日本賞」事 務局	国家・民族間における相互 理解と文化の交流に貢献す る優れた番組に対し、国際 交流基金理事長賞を寄贈
4	JAMCOシン ポジウム	全世界区分困 難	-	-	05.12.01～ 06.01.31	財団法人放送 番組国際交流 センター	財団法人放送番組国際交流 センターが実施するウェブ サイト上での国際シンポジ ウム

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 (1) テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 178,262,583円

	事業名	国	団体	期間	事業内容
1	モンゴルTV放映 (2005年度)	モンゴル	市営UBS	05.08.01～ 08.07.31	モンゴルTV放映向け番組提供。公営UBSTVへ『プロジェクトX』を提供
2	インドネシアTV放映 (2005年度)	インドネシア	民営Metro TV	05.08.01～ 08.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。民営Metro TVへ『プロジェクトX』を提供
3	カンボジアTV放映 (2005年度)	カンボジア	国営TVK	05.08.01～ 08.07.31	カンボジアTV放映向け番組提供。国営TVKへ『技～極める』、『デジタル進化論』を提供
4	フィリピンTV放映 (ISLA/2005年度)	フィリピン	ISLA TV	05.08.01～ 08.07.31	フィリピンTV放映向け番組提供。ISLA TVへ『あそび伝承塾』、『日本人のフードスタイル』等を提供
5	ベトナムTV放映 (2005年度)	ベトナム	国営VTV	05.08.01～ 08.07.31	ベトナムTV放映向け番組提供。国営VTVへアニメ『タイガアドベンチャー』を提供
6	ブータンTV放映 (2005年度)	ブータン	国営BBS	05.08.01～ 08.07.31	ブータンTV放映向け番組提供。国営BBSへ『おしん』を提供
7	パプアニューギニアTV放映 (2005年度)	パプアニューギニア	民営EMTV	05.08.01～ 08.07.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。民営EMTVへアニメ『未来少年コナン』を提供
8	エルサルバドルTV放映 (2005年度)	エルサルバドル	国営Canal10	05.08.01～ 08.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal10へ『日本の起業家』、『電子立国日本の自叙伝』等を提供
9	キューバTV放映 (2005年度)	キューバ	国営ICRT	05.08.01～ 08.07.31	キューバTV放映向け番組提供。国営ICRTへ『腕におぼえあり2』を提供
10	グアテマラTV放映 (2005年度)	グアテマラ	民営Canal Antigua	05.08.01～ 08.07.31	グアテマラTV放映向け番組提供。民営Canal Antiguaへ『プロジェクトX』等を提供
11	コスタリカTV放映 (2005年度)	コスタリカ	国営SINART	05.08.01～ 08.07.31	コスタリカTV放映向け番組提供。国営SINARTへ『オアシス 地球の未来』等を提供
12	ニカラグアTV放映 (2005年度)	ニカラグア	民営Canal8	05.08.01～ 08.07.31	ニカラグアTV放映向け番組提供。民営Canal8へ『プロジェクトX』を提供
13	パナマTV放映 (2005年度)	パナマ	国営RTVE-PANAMA	05.08.01～ 08.07.31	パナマTV放映向け番組提供。国営RTVE-Panamaへ『腕におぼえあり』を提供
14	ホンジュラスTV放映 (2005年度)	ホンジュラス	民営TELEUNSA	05.08.01～ 08.07.31	ホンジュラスTV放映向け番組提供。民営TELEUNSAへ『プロジェクトX』等を提供

	事業名	国	団体	期間	事業内容
15	アルゼンチンTV放映(2005年度)	アルゼンチン	国営Canal Educativo	05.08.01～ 08.07.31	アルゼンチンTV放映向け番組提供。国営Canal Educativoへ『こども人形劇場』、『みてごらん』を提供
16	ウルグアイTV放映(2005年度)	ウルグアイ	国営SNTV	05.08.01～ 08.07.31	ウルグアイTV放映向け番組提供。国営SNTVへ『プロジェクトX』を提供
17	コロンビアTV放映1(2005年度)	コロンビア	TELEANTIOQUIA	05.08.01～ 08.07.31	コロンビアTV放映向け番組提供。TELEANTIOQUIAへ『宇宙デジタル大図鑑』、『シリーズエイズ』等を提供
18	パラグアイTV放映(2005年度)	パラグアイ	民営Canal2	05.08.01～ 08.07.31	パラグアイTV放映向け番組提供。民営Canal2へ『サイエンスクラブ』、『帰ってきちゃった』等を提供
19	ブラジルTV放映(2005年度)	ブラジル	州営TV Cultura	05.08.01～ 08.07.31	ブラジルTV放映向け番組提供。州営TV Culturaへ『南極』、『バケルノ小学校ヒュードロ組』、『サイエンスゴーゴー』、『ピタゴラスイッチ』等を提供
20	ボリビアTV放映(2005年度)	ボリビア	民営PAT	05.08.01～ 08.07.31	ボリビアTV放映向け番組提供。民営PATへ『オアシス・地球の未来』、『電子立国日本の自叙伝』等を提供
21	アゼルバイジャンTV放映(2005年度)	アゼルバイジャン	LIDER TV	05.08.01～ 08.07.31	アゼルバイジャンTV放映向け番組提供。LIDER TVへ『日本の最新技術』、『日本の伝統スポーツ』等を提供
22	ウズベキスタンTV放映(2005年度)	ウズベキスタン	国営Uzbektele-radio	05.08.01～ 08.07.31	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。国営Uzbektele-radioへ『おれは鉄兵』を提供
23	カザフスタンTV放映(2005年度)	カザフスタン	国営KA	05.08.01～ 08.07.31	カザフスタンTV放映向け番組提供。国営KAへアニメ『あしたへアタック!』を提供
24	セルビア・モンテネグロTV放映(2005年度)	セルビア・モンテネグロ	民営RTV BK	05.08.01～ 08.07.31	セルビア・モンテネグロTV放映向け番組提供。民営RTV BKへアニメ『タイガアドベンチャー』を提供
25	タジキスタンTV放映(2005年度)	タジキスタン	国営TVT	05.08.01～ 08.07.31	タジキスタンTV放映向け番組提供。国営TVTへ『新日本探訪』、『にっぽん点描』、『若者たちの現場』等を提供
26	チェコTV放映(2005年度)	チェコ	公営CT	05.08.01～ 08.07.31	チェコTV放映向け番組提供。公営CTへ『世界の中の日本建築：デザインと技術』、『にっぽん川紀行』等を提供
27	ポーランドTV放映(2005年度)	ポーランド	民営POLSAT	05.08.01～ 08.07.31	ポーランドTV放映向け番組提供。民営POLSATへ『プロジェクトX』を提供

映像出版事業費

	事業名	国	団体	期間	事業内容
28	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映(2005年度)	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営PBS	05.08.01～ 08.07.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。国営PBSへ『腕におぼえあり』等を提供
29	リトアニアTV放映(2005年度)	リトアニア	国営LRT	05.08.01～ 08.07.31	リトアニアTV放映向け番組提供。国営LRTへ『美しき日本 百の風景』、『美のこころ～国宝名鑑～』等を提供
30	ロシアTV放映2・ウラジオストク(2005年度)	ロシア	民営TVV	05.08.01～ 08.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。民営TVVへ『日本人のフードスタイル』を提供
31	ロシアTV放映3・ハバロフスク(Dal-TV・2005年度)	ロシア	Dal-TV	05.08.01～ 08.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。Dal-TVへ『日本人のライフスタイル』を提供
32	ロシアTV放映3・ハバロフスク(AIST・2005年度)	ロシア	AIST	05.08.01～ 08.07.31	ロシアTV放映向け番組提供。AISTへ『こども人形劇場』、『日本の伝統スポーツ』等を提供
33	アフガニスタンTV放映(2005年度)	アフガニスタン	民営TOLO TV	05.08.01～ 08.07.31	アフガニスタンTV放映向け番組提供。民営TOLO TVへ『腕におぼえあり』を提供
34	イエメンTV放映(2005年度)	イエメン	国営Yemen TV	05.08.01～ 08.07.31	イエメンTV放映向け番組提供。国営Yemen TVへアニメ『ちびまる子ちゃん』、『イーハトーブ幻想』等を提供
35	イラクTV放映(2005年度)	イラク	Iraqi Media Network	06.01.30～ 07.08.31	イラクTV放映向け番組提供
36	サウジアラビアTV放映(2005年度)	サウジアラビア	国営Saudi TV	05.08.01～ 08.07.31	サウジアラビアTV放映向け番組提供。国営Saudi TVへ『日本の最新技術』、『原爆の絵ふたたび』等を提供
37	シリアTV放映(2005年度)	シリア	国営STV	05.08.01～ 08.07.31	シリアTV放映向け番組提供。国営STVへ『腕におぼえあり 2』を提供
38	モロッコTV放映(2005年度)	モロッコ	国営RTM	05.08.01～ 08.07.31	モロッコTV放映向け番組提供。国営RTMへ『プロジェクトX』等を提供
39	エチオピアTV放映(2005年度)	エチオピア	国営ETV	05.08.01～ 08.07.31	エチオピアTV放映向け番組提供。国営ETVへ『あつまれじゃんけんぽん』等を提供
40	ガーナTV放映(2005年度)	ガーナ	民営TV3	05.08.01～ 08.07.31	ガーナTV放映向け番組提供。民営TV3へ『コラ!なんばしよっと』を提供
41	ガボンTV放映(2005年度)	ガボン	国営RTG1	05.08.01～ 08.07.31	ガボンTV放映向け番組提供。国営RTG1へ『日本の世界文化遺産』、『日本の伝統文化』等を提供

	事業名	国	団体	期間	事業内容
42	カメルーンTV 放映(2005年度)	カメルーン	国営CRTV	05.08.01～ 08.07.31	カメルーンTV放映向け番組提供。国営CRTVへ『爆心地・生と死の記録』、『日本の最新技術』等を提供
43	ケニアTV放映 (2005年度)	ケニア	国営KBC	05.08.01～ 08.07.31	ケニアTV放映向け番組提供。国営KBCへ『腕におぼえあり』等を提供
44	ジンバブエTV 放映(2005年度)	ジンバブエ	国営ZTV	05.08.01～ 08.07.31	ジンバブエTV放映向け番組提供。国営ZTVへ『腕におぼえあり』を提供
45	ジンバブエTV 放映(追加) (2005年度)	ジンバブエ	国営ZTV	05.09.01～ 08.08.31	ジンバブエTV放映向け番組提供。国営ZTVへ『かずとかたち』、『たのしい算数』を提供
46	語版改編	全世界区分困難	財団法人放送 番組国際交流 センター	05.04.01～ 06.03.31	テレビ番組の国際版(英語版、スペイン語版)を財団法人放送番組国際交流センターと共同制作した

3. 文化資料事業費	(2) フィルムライブラリー充実(本部)
------------	----------------------

在外主催の日本映画上映会等にて使用するため、国際交流基金のフィルム・ライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を所蔵する。

合計額 104,293,040円

	作品名	監督名	製作年	事業内容
1	乙女ごろろ三人 姉妹	成瀬 巳喜男	1935	成瀬巳喜男監督作品『三人姉妹』35mm英語字幕版プリントの購入
2	朧夜の女	五所 平之助	1936	五所平之助監督作品『朧夜の女』35mm英語字幕版プリントの購入
3	鶴八鶴次郎	成瀬 巳喜男	1938	成瀬巳喜男監督作品『鶴八鶴次郎』35mm英語字幕版プリントの購入
4	はたらく一家	成瀬 巳喜男	1939	成瀬巳喜男監督作品『はたらく一家』35mm英語字幕版プリントの購入
5	秀子の車掌さん	成瀬 巳喜男	1941	成瀬巳喜男監督作品『秀子の車掌さん』35mm英語字幕版プリントの購入
6	伊豆の娘たち	五所 平之助	1945	五所平之助監督作品『伊豆の娘たち』の35mm英語字幕版プリントの購入
7	エノケンのとび 助冒険旅行	中川 信夫	1949	中川信夫監督作品『エノケンのとび助冒険旅行』35mm英語字幕版プリントの購入
8	私刑(リンチ)	中川 信夫	1949	中川信夫監督作品『私刑』35mm英語字幕版プリントの購入

映像出版事業費

	作品名	監督名	製作年	事業内容
9	さすらいの旅路	中川 信夫	1951	中川信夫監督作品『さすらいの旅路』35mm英語字幕版プリントの購入
10	下女	金綺泳	1960	金綺泳監督作品『下女』35mmプリント購入
11	乱れ雲	成瀬 巳喜男	1967	成瀬巳喜男監督作品『乱れ雲』35mm英語字幕版プリントの購入
12	太陽の王子ホルスの大冒険	高畑 勲	1968	高畑勲監督作品『太陽の王子ホルスの大冒険』35mm英語字幕版プリント購入
13	銀河鉄道999	りんたろう	1979	りんたろう監督作品『銀河鉄道999』35mm英語字幕版プリント購入
14	わが青春のアルカディア	勝間田 具治	1982	勝間田具治監督作品『わが青春のアルカディア』35mm英語字幕版プリント購入
15	GO	行定 勲	2001	行定勲監督作品『GO』35mm英語字幕版プリント購入
16	命	藤原 哲雄	2002	藤原哲雄監督作品『命』35mm英語字幕版プリント購入
17	血の絆	千野 皓司	2003	千野皓司監督作品『血の絆』35mmミャンマー語字幕版プリントの購入
18	犬猫	井口 奈己	2004	井口奈己監督作品『犬猫』の35mm英語字幕版プリントの購入
19	この世の外へ クラブ進駐軍	阪本 順治	2004	阪本順治監督作品『この世の外へ クラブ進駐軍』35mm英語字幕版プリントの購入
20	下妻物語	中島 哲也	2004	中島哲也監督作品『下妻物語』35mm英語字幕版プリントの購入
21	リアリズムの宿	山下 敦弘	2004	山下敦弘監督作品『リアリズムの宿』の35mm英語字幕版プリントの購入
22	死者の書	川本 喜八郎	2005	川本喜八郎監督作品『死者の書』35mm英語ナレーション版プリント購入
23	成瀬巳喜男	-	-	成瀬巳喜男監督作品35mm英語字幕版を購入

3. 文化資料事業費 (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外主催の日本映画上映会にて使用するため、在外のフィルムライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 19,379,355円

	国	配布先	言語	事業内容
1	韓国	国際交流基金ソウルフィルムライブラリー	韓国語	プリント購入
2	中国	中国語フィルムライブラリー	中国語(北京語)	プリント購入

	国	配布先	言語	事業内容
3	インドネシア	ジャカルタ日本文化センターフィルムライブラリー	インドネシア語	プリント購入
4	タイ	東アジアフィルムライブラリー	英語	プリント購入
5	タイ	バンコクフィルムライブラリー	タイ語	プリント購入
6	インド	西アジアフィルムライブラリー	英語	プリント購入
7	オーストラリア	大洋州フィルムライブラリー	英語	プリント購入
8	アルゼンチン	中南米フィルムライブラリー	スペイン語	プリント購入
9	ブラジル	ブラジルフィルムライブラリー	ポルトガル語	プリント購入
10	イタリア	ローマ日本文化会館フィルムライブラリー	イタリア語	プリント購入
11	英国	欧州フィルムライブラリー	英語	プリント購入
12	ドイツ	ケルン日本文化会館フィルムライブラリー	ドイツ語	プリント購入
13	フランス	仏語フィルムライブラリー	フランス語	プリント購入
14	ロシア	露語フィルムライブラリー	ロシア語	プリント購入
15	エジプト	中近東フィルムライブラリー	アラビア語	プリント購入
16	ケニア	アフリカフィルムライブラリー	英語	プリント購入

3. 文化資料事業費	(4)映画・テレビ番組制作協力
------------	-----------------

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画およびテレビ番組等に対して、制作費の一部を負担し協力する。

合計額 38,822,998円

	助成対象	国	作品名	監督	事業内容
1	財団法人全日本柔道連盟	日本	学校教育に柔道を－日本の普及の現状－（平成16年度）	稲葉 眞次	世界の柔道指導の現場を取材し柔道の導入方法や、日本の文化である柔道を言語を含めどのように紹介しているのか等、生きた現場の指導を、4カ国語（英語/フランス語/スペイン語/アラビア語）で作成し、DVDに収録
2	愛知万博－市町村－国フレンドシップ記録映画製作実行委員会	日本	愛知万博－市町村－国フレンドシップ記録映画	N/A	愛知万博において、－市町村－国フレンドシップ事業を実施する市町村とフレンドシップ相手国との交流を記録映画として製作

映像出版事業費

	助成対象	国	作品名	監督	事業内容
3	有限会社百米映画社	日本	スターフィッシュホテル	John Williams	DINKS生活を送るサラリーマンが失踪した妻を捜索しているうちに現実とフィクションが交錯する世界にとらわれる幻想的な物語の映像製作
4	アルゴ・ピクチャーズ株式会社	日本	ハリヨの夏	中村 真夕	60年代に学生運動を行っていた両親を持ち、ベトナム戦争の脱走兵であった過去を持つ年上のアメリカ人男性に恋をし、成長してゆく18歳の少女・瑞穂を描く劇映画
5	平成プロジェクト	日本	平成職人の挑戦	乾 弘明	江戸時代に焼失した幻の祭山車新造に向け、12人の名工とその弟子達が持てる力を結集した。大仕事を成し遂げるまでの10年間に及ぶ職人魂を美しい映像で追う、ドキュメンタリー
6	Eight Gauge Productions	オーストラリア	Kidnapped!	Melissa Kyu-Jung Lee	1970年代から80年代にかけて北朝鮮に拉致された日本人の家族に関するドキュメンタリー
7	ACCESS MEDIA GROUP	カナダ	Careers TV Japan	Karrie Andreychuk, Carolyn Smith, Danny Baldassarre, Jeff Allen	日本における様々な職業とそれに従事する日本人と外国人やその考えを紹介することで、日本における職業観や日常生活に対する理解を深める連続番組のスペシャル版
8	Cine Qua Non	米国	The Cats of Mirikitani (平成16年度)	Linda HATTENDORF	Mirikitani (画家) の日米における数奇な人生 (第二次世界大戦中の強制収容、広島での親類・友人の被爆、路上生活、9.11同時多発テロ、姉との再会) を描くドキュメンタリー
9	Projectile Arts, Inc.	米国	Kokoyakyu: High School Baseball (平成16年度)	Kenneth Eng	日米でポピュラーなスポーツである野球を題材とし、甲子園を目指す関西の2つの高校をフューチャーし彼らの等身大の姿を映し出した
10	Firelight Productions, Inc.	米国	JAPANLAND	Karin Muller	現代日本の文化や生活を、伝統的側面 (刀鍛冶/流鏑馬/相撲等) と現代的側面 (カプセルホテル/ゲートボール/ホームレス等) と対比させて描いたドキュメンタリー
11	Rainer Komers Film	ドイツ	KOBE (平成16年度)	Rainer KOMERS	社会的メッセージと真摯な眼差しを持って、災害と復興について、作家独特の映像と音響を駆使し表現した。また、阪神淡路大震災が日本社会に及ぼした影響を、芸術文化の側面から考察
12	PDJ Production	フランス	Tokyo, the day the war ended	Serge Vialet	過去の映像と生存者の証言などにより、戦争直後の日本の社会状況を新たな視点から描き、荒廃した社会が再建される過程を追ったドキュメンタリー

3. 文化資料事業費	(5) 出版・翻訳協力（特別）
------------	-----------------

日本において広く愛読されているにもかかわらず、海外において紹介される機会の少ない作家の作品を国際交流基金と出版社が共同して翻訳出版する。

合計額 4,924,615円

	資料名・書名	発行日	発行部数	事業内容
1	司馬遼太郎『坂の上の雲』英語版	-	-	司馬遼太郎『坂の上の雲』の英語訳の出版（翻訳原稿校正）
2	アラビア語翻訳出版（児童書）	-	各4,000	日本の児童書『いっすんぼうし』、『ふしぎなたいこ』、『きんぎょがにげた』、『ともだち』をアラビア語に翻訳し、現地の出版社と共同で出版（翻訳および編集）
3	アラビア語翻訳出版（一般書）	-	-	日本に関する理解を深めるのに有意義な図書をアラビア語に翻訳し、現地の出版社と共同で出版（企画および準備）

3. 文化資料事業費	(6) 出版・翻訳協力（一般）
------------	-----------------

日本文化を海外に紹介するための人文、社会科学および芸術分野の日本語で書かれた優れた図書の外国語への翻訳および外国語で書かれた優れた図書を出版する出版社に対し、費用の1部を負担して協力する。

合計額 34,886,842円

	助成団体	書名	国	著編者/翻訳者	事業内容
1	法友社	「所有権」の誕生	韓国	加藤 雅信/金祥洙	出版への協力
2	図書出版 滄海	歌舞伎	韓国	河竹 登志夫/崔 京国	翻訳への協力
3	図書出版 滄海	歌舞伎	韓国	河竹 登志夫/崔 京国	出版への協力
4	イーク出版社	海洋国家日本の構想	韓国	高坂 正堯/韓相一	出版への協力
5	論衡出版社	戦時期日本の精神史-1931~1945年	韓国	鶴見 俊輔/崔永鎬	翻訳への協力
6	論衡出版社	戦時期日本の精神史-1931~1945年	韓国	鶴見 俊輔/崔永鎬	出版への協力
7	大永文化社	地方分権型社会の形成(繰越)	韓国	尹 載善	出版（書きおろし）への協力
8	万卷出版会社	今昔物語集1~3	中国	不詳/金 偉	翻訳への協力

映像出版事業費

	助成団体	書名	国	著編者/翻訳者	事業内容
9	万卷出版会社	今昔物語集1 ～3	中国	不詳/金 偉	出版への協力
10	世界知識出版社	戦後日本外交 史	中国	五百旗頭 眞/ 呉 万虹	翻訳への協力
11	中国電影出版社	日本映画のラ ディカルな意 志	中国	四方田 犬彦/ 王 衆一	翻訳への協力
12	中国大百科全書 出版社	魯迅と仙台	中国	魯迅・東北大学 留学百周年史編 集委員会/解 澤春	翻訳への協力
13	財団法人東方学 会	江戸時代とは なにかー日本 史上の近世と 近代	日本	尾藤 正英/関 守 ゲイノー	出版（英語）への協力
14	特定非営利活動 法人 ラオスの こども	人魚がくれた さくら貝	ラオス	長崎 源之助 /Douagnadeuane Bounyavong	出版への協力
15	オタゴ大学出版	日本の津軽ー 地方主義と国 民国家(繰越)	ニュージーラン ド	Nanyan Guo	出版（書きおろし）への協力
16	Drawn & Quarterly Books	人喰魚、他	カナダ	辰巳 ヨシヒロ /Yuji Oniki	翻訳への協力
17	Drawn & Quarterly Books	人喰魚、他	カナダ	辰巳 ヨシヒロ /Yuji Oniki	出版への協力
18	ブリティッ シュ・コロンビ ア大学出版	内村鑑三：近 代日本の代弁 者(繰越)	カナダ	John Forman Howes	出版（書きおろし）への協力
19	コロンビア大学 出版局	Sources of Japanese Tradition : From 1600 Through the Twentieth Century v. 2, ed.2	米国	William Theodore de Bary	出版（書きおろし）への協力
20	スタンフォード 大学出版	和歌選集第2 巻	米国	Edwin, A. Cranston	出版（書きおろし）への協力

	助成団体	書名	国	著編者/翻訳者	事業内容
21	デューク大学出版局	カンナニ-湯浅克衛植民地小説集	米国	湯浅 克衛 /Mark Driscoll	出版への協力
22	ストーン・ブリッジ出版	天気待ち 監督・黒沢明とともに	米国	野上 照代 /Juliet Winters Carpenter	翻訳への協力
23	エスタソン・リベルダーデ出版社	細雪（繰越）	ブラジル	谷崎 潤一郎 /Leiko Gotoda	翻訳への協力
24	エスタソン・リベルダーデ出版社	細雪（繰越）	ブラジル	谷崎 潤一郎 /Leiko Gotoda	出版への協力
25	シュワルツ出版社	新しい人よ眼ざめよ	ブラジル	大江 健三郎 /Leiko Gotoda	翻訳への協力
26	ペルスベキチバ出版社	舞台と映画の男、三島由紀夫（繰越）	ブラジル	Jaco Guinsburg	出版（書きおろし）への協力
27	ガンジェミ出版社	日本の建築デザイン・設計・技術	イタリア	Fabio Bianconi, Marco Filippucci, Paolo Verducci	出版（書きおろし）への協力
28	ケンブリッジ大学出版局	A History of Japan's Religious Traditions, 500-1600	英国	Richard John Bowring	出版（書きおろし）への協力
29	BFI Publishing	Mizoguchi and Japan	英国	Mark Etienne Le Fanu	出版（書きおろし）への協力
30	Hotei Publishing / KIT Publishers	The Art of the Japanese Woodblock Print: A Reference Work	オランダ	Amy Reigle Newland	出版（書きおろし・英語）への協力
31	日本スイス協会ロマンド支部	Illustrated Japan	スイス	Aime Humbert	出版（書きおろし）への協力
32	62出版グループ	ノルウェイの森	スペイン	村上 春樹 /Albert Nolla	翻訳（カタロニア語）への協力
33	クリム出版社	ノルウェイの森	デンマーク	村上 春樹 /Mette Holm	翻訳への協力

映像出版事業費

	助成団体	書名	国	著編者/翻訳者	事業内容
34	キョーニヒスハウゼン・ウン ト・ノイマン出版社	現象としての 生に関する東 西の対話	ドイツ	山口 一郎	出版（書きおろし）への協力
35	マーティン シュミッツ出版社	日本－怪獣の 島	ドイツ	Jorg Buttgerit	出版（書きおろし）への協力
36	アゲンダ出版社	物語 日本国 憲法9条（繰 越）	ドイツ	伊藤 成彦 /Asa Bettina Wuthenow	翻訳への協力
37	Det Norske Samlaget	近代能楽集	ノルウェー	三島 由紀夫 /Anne Lande Peters	翻訳への協力
38	Det Norske Samlaget	近代能楽集	ノルウェー	三島 由紀夫 /Anne Lande Peters	出版への協力
39	タピール学術出 版	変わりつつあ る日本	ノルウェー	Terje Gronning	出版（書きおろし）への協力
40	国立社会科学高 等研究院	日本の公害病 と労働組合 （繰越）	フランス	Paul Etienne, Marin Jobin	出版（書きおろし）への協力
41	オフリス出版社	日本語のアス ペクトと時	フランス	France Dhorne	出版（書きおろし）への協力
42	メゾンヌーヴ・ エ・ラローズ	明治時代の西 洋人のイメー ジ	フランス	H.O. Rotermund	出版（書きおろし）への協力
43	2005年愛知万博 ベルギー政府代 表部	日本・ベル ギー、4世紀 の交流	ベルギー	Willy Vandewalle	出版（書きおろし・英語）への協力
44	フォリオ出版社	ダンス・ダン ス・ダンス	ウクライナ	村上 春樹 /Ivan Petrovych Dziub	翻訳への協力
45	フォリオ出版所	ダンス・ダン ス・ダンス	ウクライナ	村上 春樹 /Ivan Petrovych Dziub	出版への協力
46	ファクト出版社	古今和歌集	ウクライナ	紀 貫之 他 /Ivan Bondarenko	出版への協力

	助成団体	書名	国	著編者/翻訳者	事業内容
47	イカル出版	つぐみ	スロバキア	吉本 ばなな /Lucia Preuss	翻訳への協力
48	イカル出版	つぐみ	スロバキア	吉本 ばなな /Lucia Preuss	出版への協力
49	フィリップ・ ヴィシニッチ出版	斜陽	セルビア・モン テネグロ	太宰 治/Ilija Musulin	翻訳への協力
50	フィリップ・ ヴィシニッチ出版	斜陽	セルビア・モン テネグロ	太宰 治/Ilija Musulin	出版への協力
51	リドヴェー・ノ ヴィニ出版	日本の民芸・ 伝統工芸	チェコ	Vlasta Winkelhoferova	出版（書きおろし）への協力
52	プラハ カレル 大学 カロリヌ ム出版	日本文学辞典 上巻 (712-1868) (繰越)	チェコ	Zdenka Svarcova	出版（書きおろし）への協力
53	プラトン出版社	Japanese Way/ Relation Vol. 2	ハンガリー	Bertalan Petho	出版（書きおろし）への協力
54	ゴンドラト社出 版グループ	今岡十一郎の 業績と日洪関 係の発展	ハンガリー	梅村 裕子	出版（書きおろし）への協力
55	学術・知識出版 社	神々の洩垂れ 小僧	ポーランド	足達 和子	出版（書きおろし）への協力
56	アテーナ出版	痴人の愛	ラトビア	谷崎 潤一郎 /Ilze Paegle	翻訳への協力
57	PS in Corpore	葉隠	リトアニア	山本 常朝 /Linas Ruegys	翻訳への協力
58	オムスク大学出 版会	現代日本戯曲 集2	ロシア	永井 愛他/有 賀 祐子	翻訳への協力
59	イノストランカ 出版社	美しい魂（無 限カノン第2 部）	ロシア	島田 雅彦 /Ekaterina Tarasova	翻訳への協力
60	イノストランカ 出版社	彗星の住人 (無限カノン 第1部)	ロシア	島田 雅彦 /Ekaterina Tarasova	翻訳への協力

映像出版事業費

	助成団体	書名	国	著編者/翻訳者	事業内容
61	Enteshar Publication Co.	日本の経済思想および経済発展の起原	イラン	Mohammad Naghizadeh	出版（書きおろし）への協力
62	サナーベル出版	水滴	エジプト	目取真 俊 / Ahmed Mohamed Fathy Mostafa	翻訳への協力
63	ダール ミスル イルマフルーサ 出版社	浅草鳥越あずま床	エジプト	井上 ひさし / Walid Ibrahim	翻訳への協力
64	ダール ミスル イルマフルーサ 出版社	日本型の現代実験演劇 - 小劇場運動家を中心に - (繰越)	エジプト	Adel Amin Mahmoud Saleh	出版（書きおろし）への協力

3. 文化資料事業費 (7) 国際図書館展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書館展に参加する。

合計額 22,920,665円

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
1	第11回ソウル国際図書館展	韓国	ソウル	韓国国際展示場	05.06.03～ 05.06.08	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際と書店会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
2	第17回ニューデリー国際図書館展	インド	デリー	プラガティ・マイダン	06.01.27～ 06.02.04	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書館展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
3	第13回東京国際ブックフェア	アジア地域 区分困難	東京	東京ビックサイト	05.07.07～ 05.07.10	実行委員会の一員として広報ブースを構えると共に同ブックフェアに出展するアジア・太平洋諸国の各出版協会に側面的協力を行なった
4	第31回ブエノスアイレス国際図書館展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	ブエノス・アイレス市農牧展示場	05.04.18～ 05.05.09	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書館展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
5	第11回太平洋地域図書館展	コロンビア	カリ	バジェ大学	05.10.28～ 05.11.07	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書館展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示

	事業名	国	都市	会場	期間	事業内容
6	第19回サンパウロ国際図書展	ブラジル	サン・パウロ	移民展示ホール アニエンビー展示パビリオン	06.03.09～ 06.03.19	隣国アルゼンチンのブエノスアイレス国際図書展と並び中南米最大規模と称される図書展。入場者数も60万人を超える中で、参加各国の文化を再発見・復活させるという意識も高い。図書展の機会を活用し、日系人も多く伝統的に親日感情の良いブラジルの一般市民に、出版物の展示紹介を通して日本文化の広報および対日理解の促進を図った
7	第10回ボリビア国際図書展	ボリビア	ラパス	バホ・セグエン コマ展示会場	05.08.10～ 05.08.21	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
8	第57回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト市見本市会場	05.10.19～ 05.10.23	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示すると共に、インフォメーション・カウンターを設置して来場者に情報提供を行なった
9	第50回ベオグラード国際図書展	セルビア・モンテネグロ	ベオグラード	ベオグラード見本市会場	05.10.19～ 05.10.25	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
10	第12回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ブダペスト・コンベンションセンター	05.04.21～ 05.04.24	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
11	第7回ピリニウス国際図書展	リトアニア	ピリニウス	リトアニア展示会センター	06.02.23～ 06.02.26	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
12	第7回モスクワ・ノン・フィクション国際図書展	ロシア	モスクワ	中央芸術家会館	05.11.30～ 05.12.04	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示
13	第18回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン・パーマナント・フェアグラウンド (テヘラン常設催事場)	05.05.04～ 05.05.14	社団法人出版文化国際交流会との共催で、国際図書展会場にブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示

映像出版事業費

3. 文化資料事業費	(8) 映像出版情報交流 (文化資料)
------------	---------------------

日本の映像・出版関係情報の海外への発信および海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行なう。

合計額 9,859,978円

	資料名・書名	発行日	発行部数	事業内容
1	JAPANESE BOOK NEWS 第44号	05.06.01	5,000	日本の新刊書等を海外に紹介する書誌情報誌の発行
2	JAPANESE BOOK NEWS 第45～47号	05.09.01～ 06.03.01	各5,000	日本の新刊書等を海外に紹介する書誌情報誌の発行
3	JAPANESE BOOK NEWS 第48号	07.06.01	—	日本の新刊書等を海外に紹介する書誌情報『JAPANESE BOOK NEWS 第48号』の準備
4	NEW CINEMA FROM JAPAN	—	4,000	英語による日本映画最新情報の提供を図るため、財団法人日本映像国際振興協会とカタログ「NEW CINEMA FROM JAPAN」を発行（2005年秋/2006年春）
5	日本文学翻訳 データベース	—	—	外国語に翻訳された日本文学作品データベースの構築

文化芸術交流事業に必要な経費

国際交流フォーラム運営事業費

1. 国際交流フォーラム運営事業費
 - (1) 国際交流基金フォーラム貸し出し
 - (2) 国際会議場貸し出し

国際交流フォーラム運営事業費

1. 国際交流フォーラム運営事業費 (1)国際交流フォーラム貸し出し

国際交流基金フォーラム貸し出しに係る費用。

合計額 56,090,781円

	事業名	機 関	期 間	事業内容
1	The Desert is Silent (砂漠は沈黙ではない)	大リビア・アラブ社会主義人民 ジャマヒリーヤ国人民局	2005.4.1～ 2005.4.14	リビアの美術と遺跡を紹介する展覧会
2	ベケット東京サミット～ 生誕99年祭	財団法人国際文化交流推 進協会	2005.7.12～ 2005.7.18	アイルランド出身の作家、詩人サミュエル・ベ ケットの生誕99年を記念した、「21世紀的なベ ケット像」を演劇、映像、音楽、美術を通して紹 介する総合イベント
3	チャットー危険なほど容 易なつながり	ポイント東京株式会社	2005.7.27～ 2005.7.30	チェコ共和国の舞台関係者団体Archa Theatre による新作演劇公演
4	世界文化遺産写真展	社団法人共同通信社	2005.8.9～ 2005.9.6	アジアと日本の世界文化遺産を紹介する展覧会
5	2005年シビウ（ルーマニ ア）国際演劇祭・EUツ アー凱旋公演 身体詩 『金色の魚～水の記憶～』	TAICHI-KIKAKU	2005.12.8～ 2005.12.10	2005年5、6月開催のルーマニア シビウ国際演 劇祭および日-EU市民交流年（ルーマニア/ド イツ/ハンガリー/モルドバ公演）参加作品である 身体詩『金色の魚～水の記憶～』の凱旋公演
6	『七人みさき』多国語版 公演（国際芸術カーニバル2006）	特定非営利活動法人国際 舞台芸術交流センター	2006.2.21～ 2006.2.23	アジア各国から参集した俳優、技術者による秋 元松代作『七人みさき』の演劇公演
7	ベトナム漆絵アート日本 展	NPO法人ベトナムコ ミュニケーションイニシ アティブ	2006.3.20～ 2006.3.31	ベトナム漆絵アート作品展示、関連シンポジウ ム開催および現代ベトナムの文化芸術・社会・ 経済・観光等の紹介

1. 国際交流フォーラム運営事業費 (2)国際会議場貸し出し

文化交流を目的とした国際会議、シンポジウムなどに使用できる「国際交流基金会議場」の貸し出しを行なう。

合計額 3,800,190円

	事業名	機 関	期 間	事業内容
1	2005年生命のコンサート 音楽劇『赤毛のアン』制 作発表・シンポジウム	NPO法人国連クラシッ クライブ協会	2005.7.29	音楽劇『赤毛のアン』の活動報告・制作発表・ シンポジウム
2	中東ビジネス支援セミ ナー	財団法人 中東協力セン ター	2005.9.5～ 2005.9.6	中東における諸問題の歴史的背景、社会文化の 特色、政治・経済・エネルギー問題の動向に関す るビジネスセミナー
3	「レオナルド・ダ・ヴィ ンチ展」開催記念シンポ ジウム	毎日新聞社事業本部	2005.9.20	レオナルド・ダ・ヴィンチの科学、芸術をめぐ る歴史的価値と今日的な意義を議論するシンポ ジウム

	事業名	機 関	期 間	事業内容
4	シンポジウム 海外で学ぶ～資金調達編～	芸術分野海外研修サポートプロジェクト	2005.9.28	文化関係者の海外研修に係る資金調達（グラント/フェロースhip等）に関するシンポジウム
5	中・東欧ビジネスセミナー	独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）	2005.12.1	欧州、中・東欧地域のビジネス環境に関するセミナー